

令和2年

山梨県観光入込客統計調査報告書

目 次

第1部 観光入込客統計調査

1. 調査目的	2
2. 調査期間	2
3. 調査方法	2
4. 調査分析項目	3
5. 圏域分類	4
6. 用語の定義	5
7. 令和2年観光入込客統計調査結果の概要	7
8. 調査結果（実人数）	8
(1) 令和2年本県観光の概況	8
(2) 令和2年圏域別観光入込客数	11
(3) 令和2年市町村別観光入込客数	13
(4) 令和2年宿泊観光客数	16
(5) 令和2年観光消費額	18
(6) 月別の観光動向	19
(7) 圏域別観光の動向	22
【参考】観光入込客数（延べ人数）	27

第2部 観光地点等パラメータ調査による分析

1. 調査の概要	34
(1) 調査日	34
(2) 調査地点、サンプル数	34
(3) 本報告書の計算値について	34
(4) 本報告書中の記号について	35
2. 観光客の特性、動態状況の分析	36
Q1：居住地	36
Q2：性別・年代	39
Q3-1：滞在状況（日帰り、宿泊）	42
Q3-2：県内宿泊	45
Q3-3：県内宿泊エリア（複数回答）	47
Q3-4：県内宿泊施設（複数回答）	48

Q 4 - 1 : 旅行の主な目的	49
Q 4 - 2 : 観光の目的 (複数回答)	50
Q 5 - 1 : 旅行人数	53
Q 5 - 2 : 同行者 (複数回答)	54
Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成	55
Q 6 : 観光地の訪問回数 (同行者を含む)	56
Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外・海外の方)	57
Q 8 : 山梨県の訪問回数 (県外・海外の方) (同行者を含む)	58
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答)	59
Q10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答)	63
Q11 : 県外移動に利用した交通機関 (複数回答)	66
Q12 : 観光消費額 (パッケージツアー利用者以外)	67
Q12 : 観光消費額 (パッケージツアー利用者)	69
Q13 : 満足度	71
Q14 : 山梨県への再訪希望 (県外・海外の方)	73
Q15 : 山梨県と聞いてイメージするもの (複数回答)	74
Q16 : 山梨県の歴史・文化について興味がある分野 (複数回答)	76
Q17 : 居住地域にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか (県内の方)	77
3. アンケート調査分析 (クロス集計分析)	78
(1) 性年代別クロス	78
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 (複数回答) × Q 2 : 性年代	81
Q10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答) × Q 2 : 性年代	82
(2) 居住地別クロス	83
Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答) × Q 1 : 居住地	83
Q 5 - 1 : 旅行人数 × Q 1 : 居住地	85
Q 5 - 2 : 同行者 (複数回答) × Q 1 : 居住地	86
Q 9 : 旅行のきっかけ・動機 × Q 1 : 居住地	87
Q10 : 県内観光に利用した交通機関 (複数回答) × Q 1 : 居住地	89
Q12 : 観光消費額 (パッケージツアー利用者以外) × Q1 : 居住地	91
Q13 : 満足度 × Q 1 : 居住地	95
Q15 : 山梨県と聞いてイメージするもの (複数回答) × Q 1 : 居住地	98
Q16 : 山梨県の歴史・文化について興味がある分野 (複数回答) × Q 1 : 居住地	99
(3) 圏域別クロス	100

Q 1 :居住地 × 圏域	100
Q 2 - 2 :年代 × 圏域	101
Q 3 - 1 a :滞在状況（日帰り、宿泊） × 圏域	103
Q 4 - 2 :観光の主な目的（複数回答） × 圏域	104
Q 5 - 1 :旅行人数 × 圏域	105
Q 5 - 2 :同行者（複数回答） × 圏域	106
Q 7 :山梨県を訪れる頻度（県外の方） × 圏域	107
Q 13 :満足度 × 圏域	108
4. 調査票	124

第 1 部 観光入込客統計調査

1. 調査目的

山梨県観光入込客統計調査（以下「本調査」という）は、観光客の旅行ニーズや行動パターンが多様化する中で、本県観光客の実態をよりの確に把握することにより、今後の観光施策や観光関係者の事業展開の基礎資料に供することを目的とする。

2. 調査期間

令和2年1月1日～令和2年12月31日

3. 調査方法

(1) 調査方法

観光客の実態をよりの確に把握するため、本県では平成22年4月より観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準及び調査要領」を導入し、観光入込客数や観光消費額について、全国共通の基準により四半期毎に調査集計を行った。

具体的には、①観光地点等入込客数調査（単純集計による延べ人数）、②観光客を対象とする観光地点アンケート（パラメータ）調査を実施し、①及び②の調査結果に、観光庁が実施する他の統計調査の結果を用いて統計量を補正し、観光入込客の分析を行った。

図表1 観光入込客調査方法

項目	調査内容
調査対象	・年間入込客数が1万人以上、又は特定月で5千人以上の観光地点を集計対象とする。（集計対象は前年実績により毎年当初に判定）
調査方法	・全観光地点を市町村経由で照会
集計地点数	・令和2年調査対象地点498箇所、集計対象地点384箇所

(2) 集計方法の留意点

観光入込客実人数の算定では、イベント・行祭事を含めない。

また、各統計数値は、端数処理をしているため表中の合計値と個々の数値の合計が一致しないことがある。

4. 調査分析項目

調査分析項目は以下のとおりになる。

図表2 調査分析項目

項目	分析内容
観光客数	実人数、延べ人数（月別、圏域別、市町村別、外国人）
宿泊客数	実人数（月別、圏域別、外国人）
観光消費額	県内総消費額 1人あたり消費額（実人数ベース） 県外・県内宿泊客消費額 県外・県内日帰り客消費額 消費額内訳
観光動態	居住地 性別 年齢 日帰り・宿泊の別 旅行目的 同行者数、グループ形態 訪問回数 観光情報入手手段 利用交通手段 観光消費額の実態 観光地の満足度 再訪希望 イメージ 歴史・文化（興味） 等

5. 圏域分類

本調査では、県内を5つの圏域（峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部）に分類し、圏域毎の観光客の動向分析を行った。

図表3 圏域分類

圏域名	所在市町村
峡中圏域 昇仙峡・湯村温泉周辺 芸術の森・武田神社周辺 広河原・芦安温泉周辺 櫛形山・果実郷周辺 釜無川沿岸 風土記の丘周辺	甲府市(湯村、塩部、上帯那、下帯那、高成、黒平、竹日向)、旧敷島町 甲府市(上記地区以外) 旧芦安村 旧八田村、旧白根村、旧櫛形町 旧竜王町、旧双葉町、昭和町、旧玉穂町、旧田富町、旧若草町、旧甲西町 旧中道町、旧豊富村、旧上九一色村(甲府市編入区域)
峡東圏域 大菩薩・恵林寺周辺 勝沼ぶどう郷周辺 西沢渓谷、フルーツ公園周辺 石和温泉、果実郷周辺	旧塩山市 旧勝沼町、旧大和村 山梨市(旧山梨市、旧牧丘町、旧三富村) 笛吹市(旧春日居町、旧石和町、旧御坂町、旧一宮町、旧八代町、旧境川村、旧芦川村)
峡南圏域 身延山・下部温泉周辺 早川周辺 峡南北部 峡南南部	身延町(旧下部町、旧身延町、旧中富町) 早川町 市川三郷町(旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町)、富士川町(旧増穂町、旧鯉沢町) 南部町(旧南部町、旧富沢町)
峡北圏域 ハヶ岳高原周辺 金峰・みずがき周辺 甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺 茅ヶ岳周辺	旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧小淵沢町 旧須玉町 韮崎市、旧白州町、旧武川村 旧明野村
富士・東部圏域 富士山五合目 富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺 本栖湖・精進湖・西湖周辺 山中湖・忍野周辺 大月・北都留 桂川・道志川周辺	富士吉田市、旧河口湖町、旧勝山村 旧上九一色村(富士河口湖町編入区域)、旧足和田村、鳴沢村 忍野村、山中湖村 大月市、旧上野原町、小菅村、丹波山村 都留市、旧秋山村、道志村、西桂町

図表4 新分類による圏域位置図



6. 用語の定義

(1) 観光

余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動をいう。

(2) ビジネス目的兼観光

旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。

(3) 観光地点

観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としないこととする。

(4) 行祭事・イベント

行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定めて執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。

(5) 観光入込客

日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者とする。本調査では、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。

(6) 訪日外国人客

観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を訪日外国人客とする。

(7) 観光地点等入込客数（延べ人数）

観光地点及び行祭事・イベント(以下「観光地点等」という。)ごとの観光入込客の総数をいう。

(8) 観光入込客数（実人数）

県内の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても、1人回と数えることとなる。この実人数は観光地点パラメータ調査で把握された観光入込客の平均訪問地点数で、延べ人数を除することで求められる。

(9) 訪問地点数

観光入込客1人の1回の旅行において、県内で訪問した観光地点の数をいう。

(10) 観光消費額単価

観光入込客1人の1回の旅行における県内での観光消費額をいう。

(11) 観光消費額

本県を訪れた観光入込客の消費の総額をいう。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

7. 令和2年観光入込客統計調査結果の概要

(1) 観光入込客

①観光客実人数	16,884千人	(前年(34,646千人)比	48.7%)
②観光客延べ人数	24,021千人	(前年(52,468千人)比	45.8%)
③平均訪問観光地点数	1.4地点	(前年1.4地点)	

(2) 日帰り・宿泊別観光入込客

①日帰り客実人数	12,655千人	(前年(25,776千人)比	49.1%)
②宿泊客実人数	4,229千人	(前年(8,870千人)比	47.7%)

(3) 居住地別観光入込客

①県外客実人数	12,052千人	(前年(28,615千人)比	42.1%)
②県内客実人数	4,831千人	(前年(6,030千人)比	80.1%)

(4) 訪日外国人客

①延べ宿泊客数	258千人	(前年(2,055千人)比	12.6%)
---------	-------	---------------	--------

※本項目は観光庁宿泊旅行統計調査のうち、令和2年は速報値、令和元年は確定値を記載。

(5) 目的別観光入込客(延べ人数)

①自然	1,723千人	(前年(10,451千人)比	16.5%)
②歴史・文化	5,364千人	(前年(11,094千人)比	48.4%)
③温泉・健康	3,115千人	(前年(5,402千人)比	57.7%)
④スポ・レク	5,314千人	(前年(11,526千人)比	46.1%)
⑤都市型観光	2,512千人	(前年(3,861千人)比	65.1%)
⑥行祭事・イベント	704千人	(前年(3,579千人)比	19.7%)
⑦その他	5,290千人	(前年(6,555千人)比	80.7%)

※本項目は観光地点等から報告のあった観光入込客数の単純集計結果による。

(6) 季節別観光入込客

①春(3~5月)	1,873千人	(前年(9,116千人)比	20.5%)
②夏(6~8月)	4,643千人	(前年(9,926千人)比	46.8%)
③秋(9~11月)	6,044千人	(前年(8,993千人)比	67.2%)
④冬(1~2月、12月)	4,324千人	(前年(6,611千人)比	65.4%)

(7) 観光消費額

①観光消費額	277,607百万円	(前年(432,989百万円)比	64.1%)
②1人当たり平均消費額	16,442円	(前年(12,498円))比131.6%)

8. 調査結果（実人数）

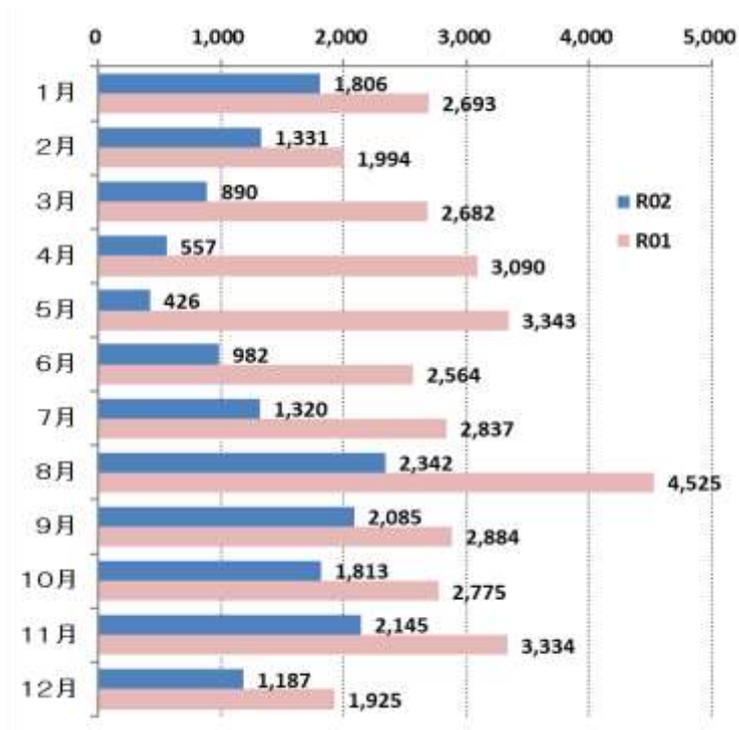
（1）令和2年本県観光の概況

令和2年の山梨県における観光入込客数は、実人数で1,688万人と推計され、前年の3,465万人を約1,776万人（51.3%）下回った。

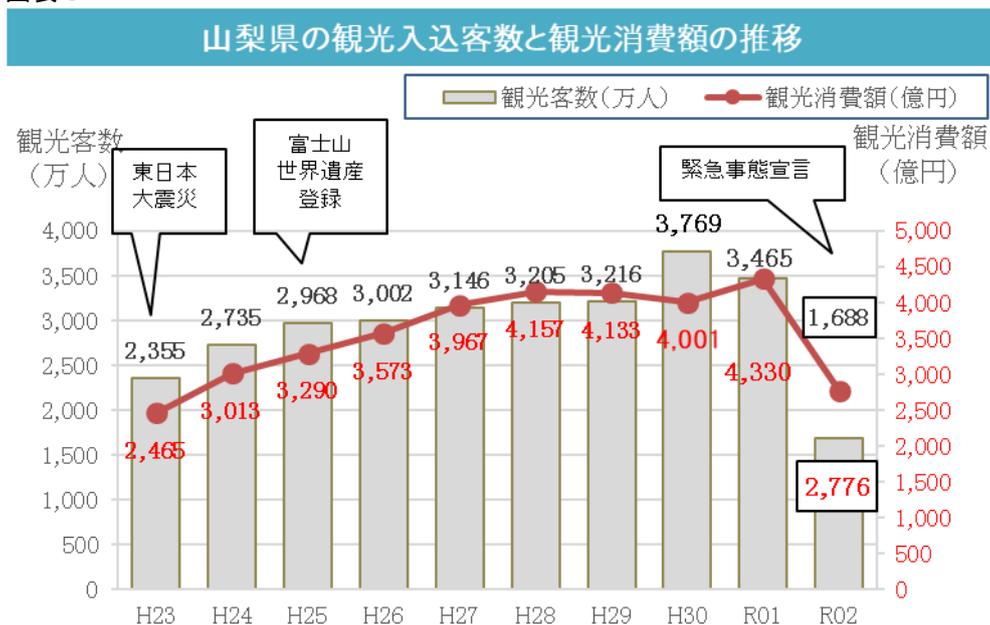
月別の観光入込客（実人数）では、8月が234万人（構成比13.9%）ともっとも多く、5月の43万人（構成比2.5%）がもっとも少なくなっている。

図表5 月別観光入込客(実人数) (単位：人、%)

項目	令和02年		令和01年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	1,805,852	10.7%	2,693,001	7.8%	67.1%
2月	1,330,997	7.9%	1,993,830	5.8%	66.8%
3月	890,248	5.3%	2,682,456	7.7%	33.2%
4月	556,713	3.3%	3,089,717	8.9%	18.0%
5月	426,074	2.5%	3,343,363	9.7%	12.7%
6月	982,128	5.8%	2,564,119	7.4%	38.3%
7月	1,319,531	7.8%	2,836,986	8.2%	46.5%
8月	2,341,666	13.9%	4,524,884	13.1%	51.8%
9月	2,085,004	12.3%	2,883,764	8.3%	72.3%
10月	1,813,333	10.7%	2,774,922	8.0%	65.3%
11月	2,145,317	12.7%	3,333,868	9.6%	64.3%
12月	1,187,404	7.0%	1,924,602	5.6%	61.7%
年計	16,884,267	100.0%	34,645,512	100.0%	48.7%



図表 6



令和2年は、世界中に拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、空港の閉鎖、全国的に観光イベントの中止、緊急事態宣言による自宅待機など、観光需要の低下が顕著となり、観光入込客数は昨年の3,465万人から約1,776万人減少し1,688万人となった。同様に観光消費額は昨年より1,554億円減少し2,776億円となった。

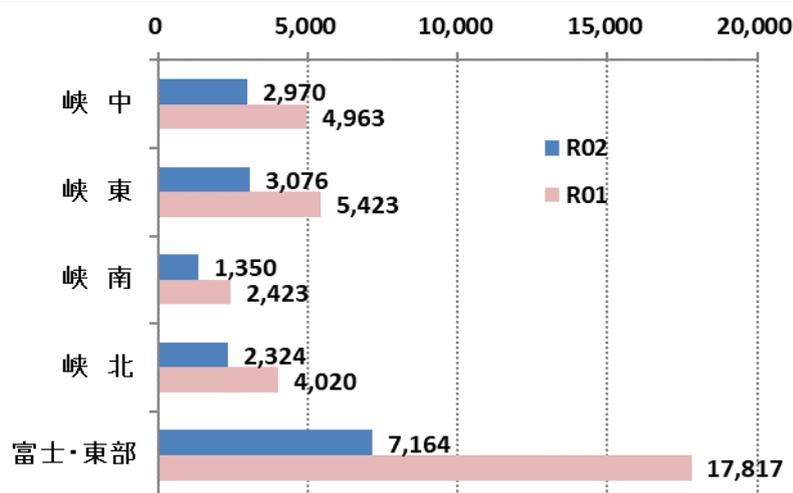
令和2年	主な出来事
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・「寒いほどお得フェア」開催（北杜市） ・令和元年ふっこう割事業実施 ・新型コロナウイルスによる肺炎が国内で初確認
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・河口湖冬花火開催（富士河口湖町） ・政府による全国の小中学校に対する臨時休校要請 ・県立施設の休館および県主催イベントの延期を決定
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・第49回信玄公まつりの開催（4月予定）について、秋への延期を決定 ・2020年東京五輪・パラリンピックの2021年への延期が決定 ・やまなし観光推進機構による部屋食可能宿泊施設の情報発信開始
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が首都圏に発出されたのち、対象地域が全国に拡大される ・南部の火祭り開催中止決定 ・県、富士北麓7市町村によるGW中の観光・レジャー目的での富士北麓地域への来訪自粛に関する共同宣言発表
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・石和温泉花火、吉田の火祭りなどの開催中止を決定 ・県、富士山吉田口登下山道について、夏山シーズンの通行止めを発表 ・北岳山荘など南アルプス山系の市営山小屋の今季休業を決定 ・特措法に基づく「緊急事態宣言」が全国的に解除される
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・神明の花火大会（10月予定）の開催中止決定 ・「日本ワイン140年史」「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡」の2件が新たに日本遺産に登録される。 ・やまなしグリーン・ゾーン認証制度運用開始
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・第49回信玄公まつりの開催中止を決定 ・国によるGoToトラベルキャンペーン開始（クーポン券及び東京都発着旅行を除く） ・政府の観光戦略実行推進会議で「ワーケーション」促進を表明
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・県、「ワイン県」宣言1年記念イベントをオンライン配信 ・県立美術館などの施設を拠点に地域の「食」「自然」と結びついた観光振興を目指す文化観光推進地域計画を国が認定 ・「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り事業」開始
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ハヶ岳ツーリズムマネジメントが観光庁により「重点支援DMO」に認定 ・やまなし観光推進機構「ワイン県やまなし名古屋情報館」の開所式 ・Mt.富士ヒルクライム開催
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・GoToトラベルキャンペーンに東京都発着旅行が追加、地域共通クーポン発行開始 ・GoToイートキャンペーン開始 ・県、「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」特設サイトを開設
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・甲州市がオンラインマラソン大会を開催 ・県、「やまなし美食コンソーシアム」を立ち上げ ・GoToトラベルキャンペーンから札幌市、大阪市を目的地とする旅行が除外（のちに両市からの出発に関して自粛要請）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・GoToトラベルキャンペーン除外対象に、東京都、名古屋市を目的地とする旅行を追加 ・GoToトラベルキャンペーンの年末年始の全国一時停止を決定

(2) 令和2年圏域別観光入込客数

令和2年の観光入込客数を圏域別にまとめると、圏域別では、富士・東部が716万人（前年比40.2%）と最も多く、構成比では県内全体の42.4%を占めている。次いで峡東が308万人（同18.2%）、峡中が297万人（同17.6%）、峡北が232万人（同13.8%）、峡南が135万人（同8.0%）となっている。

図表7 圏域別観光入込客（実人数） (単位：人、%)

圏域名	令和02年		令和01年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	2,969,600	17.6%	4,962,682	14.3%	59.8%
峡東	3,076,133	18.2%	5,423,319	15.7%	56.7%
峡南	1,350,012	8.0%	2,423,320	7.0%	55.7%
峡北	2,324,342	13.8%	4,019,567	11.6%	57.8%
富士・東部	7,164,180	42.4%	17,816,624	51.4%	40.2%
年計	16,884,267	100.0%	34,645,512	100.0%	48.7%



なお、令和2年の圏域別観光入込客数を、さらに詳細に、小圏域別・月別単位でまとめると、図表8のとおりになる。

図表8 令和02年観光入込客数 小園域別・月別一覽表(実人数)

(単位:人、%)

	R02年												R01年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
峽北園域	58,933	25,184	23,110	11,842	13,427	20,672	27,607	41,774	39,142	44,147	71,051	32,484	409,375	538,530	76.0%
昇仙峽・湯村温泉周辺															
芸術の森・武田神社周辺	228,418	157,482	63,096	36,375	28,554	62,488	122,269	111,006	153,195	166,527	190,435	112,913	1,433,358	2,819,436	50.3%
広河原・芦安温泉周辺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,988	0.0%
中園域	8,540	7,378	2,427	1,526	4,751	19,958	20,544	19,941	19,250	15,001	12,887	10,764	142,966	180,614	79.2%
構形山・果実郷周辺	42,418	108,522	24,447	22,213	23,907	34,422	42,481	46,179	46,451	45,549	46,158	42,604	527,351	740,320	71.2%
釜無川沿岸	32,210	30,137	29,487	26,532	25,475	45,567	41,656	49,395	46,352	46,820	51,077	31,841	456,549	663,793	68.8%
風土記の丘周辺	370,518	328,701	142,567	98,488	96,114	183,107	254,558	270,995	304,391	318,045	371,608	230,606	2,969,600	4,962,682	59.8%
小計	36,666	18,106	8,391	4,816	3,149	9,692	15,615	14,997	26,348	22,488	29,538	11,101	200,806	430,714	46.6%
大菩薩・意林寺周辺	44,065	50,585	19,206	5,298	3,749	22,006	60,878	181,746	274,662	97,482	69,235	31,486	860,396	1,511,814	56.9%
勝沼ぶどう郷周辺	60,632	57,066	47,121	24,441	20,537	44,158	78,590	154,405	153,954	129,274	130,189	57,516	956,782	1,510,407	63.3%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	72,942	66,013	46,454	62,054	47,418	66,733	101,536	125,237	130,338	111,020	135,718	92,688	1,058,150	1,970,384	53.7%
石和温泉・果実郷周辺	214,305	191,769	121,171	96,608	74,853	142,589	256,618	476,285	585,201	359,264	364,679	192,791	3,076,133	5,423,319	56.7%
小計	87,923	37,751	42,522	69,879	9,795	18,113	26,531	45,669	39,267	42,903	54,360	31,901	505,614	1,141,992	44.3%
身延山・下部温泉周辺	832	858	879	346	288	930	781	1,919	1,215	990	1,473	763	11,275	20,051	56.2%
早川周辺	44,774	41,287	39,438	21,097	16,646	42,039	46,026	53,721	50,396	47,853	48,875	38,871	491,023	882,036	55.7%
峽南北部	26,490	23,742	25,631	19,347	13,704	29,291	28,422	40,919	36,888	33,646	36,949	27,070	342,100	379,241	90.2%
峽南南部	160,020	103,638	108,470	110,870	40,433	90,373	101,760	142,228	126,766	125,392	141,658	98,604	1,350,012	2,423,320	55.7%
小計	104,717	85,275	73,925	21,113	35,340	100,820	129,883	292,730	185,106	152,665	122,481	74,058	1,378,113	2,222,624	62.0%
八ヶ岳高原周辺	5,202	5,789	5,915	4,488	5,391	7,948	10,457	21,999	14,919	17,766	19,132	9,047	128,061	172,806	74.1%
金峰・みずがき周辺	52,760	60,987	46,017	46,851	25,807	41,478	56,158	114,717	69,406	65,663	67,187	46,055	692,686	1,330,681	52.1%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	4,850	6,054	2,944	4,270	6,185	12,252	8,669	21,187	13,437	20,160	13,599	11,875	125,482	293,456	42.3%
茅ヶ岳周辺	167,529	158,115	128,801	76,522	72,523	162,498	205,167	450,632	282,869	256,254	222,398	141,035	2,324,342	4,019,567	57.9%
小計	144,164	26,629	17,940	6,937	1,629	21,417	20,027	32,271	69,101	79,684	72,513	21,379	513,691	506,051	10.2%
富士山五合目	506,357	264,229	187,240	67,763	67,135	178,899	214,277	415,677	321,049	356,289	566,627	275,655	3,421,196	7,490,464	45.7%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	110,861	106,665	80,622	25,862	20,246	56,312	83,832	212,866	142,359	87,585	103,201	62,241	1,092,273	2,113,169	51.7%
本栖湖・精進湖・西湖周辺	41,058	60,020	17,322	8,004	2,890	17,426	32,902	88,457	60,069	50,165	88,369	35,677	502,358	1,004,485	50.0%
山中湖・忍野周辺	29,750	27,696	24,728	18,647	16,153	35,428	39,084	63,938	47,097	45,885	61,106	45,576	455,087	641,455	70.9%
大月・北都留	61,289	63,536	61,388	47,412	34,098	94,078	111,306	188,597	146,103	134,770	153,158	83,840	1,179,575	1,506,534	78.3%
桂川・道志川周辺	893,479	548,774	389,240	174,426	142,150	403,560	501,428	1,001,626	785,777	754,378	1,044,974	524,367	7,164,180	17,816,624	40.2%
小計	1,805,852	1,330,997	890,248	556,713	426,074	982,128	1,319,531	2,341,666	2,085,004	1,813,333	2,145,317	1,187,404	16,984,267	34,645,512	48.7%
合計	4,027,097			1,964,915			5,746,201				5,146,054				
四半期合計	10.7%	7.9%	5.3%	3.3%	2.5%	5.8%	7.8%	13.9%	12.3%	10.7%	12.7%	7.0%	100.0%		
月別構成比															

(3) 令和2年市町村別観光入込客数

令和2年の観光入込客数を市町村別にまとめると、図表9のとおりである。

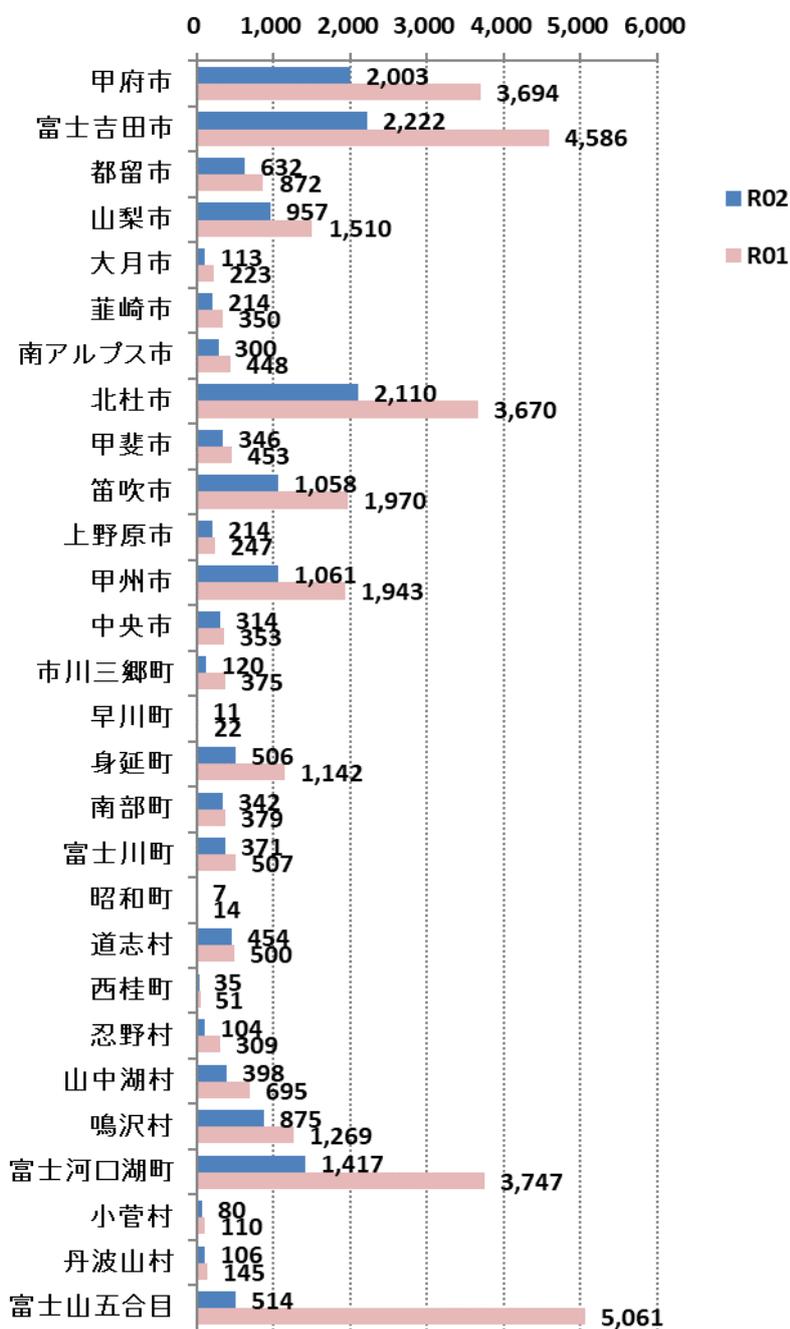
富士吉田市が222万人(構成比13.2%)と最も多く、次いで北杜市が211万人(同12.5%)、甲府市が200万人(同11.9%)などとなっている。前年との比較では、27市町村のうち、全ての市町村で減少となった。

なお、令和元年山梨県観光入込客統計調査報告書までは、富士山五合目圏域の観光入込客数を富士吉田市、鳴沢村、富士河口湖町の3市町村に按分して集計したが、本報告書より、富士山五合目圏域と27市町村の観光入込客数は区別して集計している。

図表9 市町村別観光入込客(実人数) (単位:人、%)

市町村名	令和02年		令和01年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	2,003,153	11.9%	3,694,405	10.7%	54.2%
富士吉田市	2,221,652	13.2%	4,585,608	13.2%	48.4%
都留市	631,596	3.7%	872,315	2.5%	72.4%
山梨市	956,782	5.7%	1,510,407	4.4%	63.3%
大月市	113,307	0.7%	222,943	0.6%	50.8%
韭崎市	214,409	1.3%	349,757	1.0%	61.3%
南アルプス市	299,803	1.8%	448,049	1.3%	66.9%
北杜市	2,109,933	12.5%	3,669,810	10.6%	57.5%
甲斐市	345,604	2.0%	453,003	1.3%	76.3%
笛吹市	1,058,150	6.3%	1,970,384	5.7%	53.7%
上野原市	214,339	1.3%	246,744	0.7%	86.9%
甲州市	1,061,201	6.3%	1,942,528	5.6%	54.6%
中央市	314,456	1.9%	353,413	1.0%	89.0%
市川三郷町	119,573	0.7%	375,469	1.1%	31.8%
早川町	11,275	0.1%	22,261	0.1%	50.6%
身延町	505,614	3.0%	1,141,992	3.3%	44.3%
南部町	342,100	2.0%	379,241	1.1%	90.2%
富士川町	371,450	2.2%	506,566	1.5%	73.3%
昭和町	6,584	0.0%	13,812	0.0%	47.7%
道志村	454,360	2.7%	499,752	1.4%	90.9%
西桂町	34,985	0.2%	50,994	0.1%	68.6%
忍野村	104,483	0.6%	309,101	0.9%	33.8%
山中湖村	397,875	2.4%	695,383	2.0%	57.2%
鳴沢村	875,023	5.2%	1,268,626	3.7%	69.0%
富士河口湖町	1,416,794	8.4%	3,747,190	10.8%	37.8%
小菅村	80,098	0.5%	109,963	0.3%	72.8%
丹波山村	105,979	0.6%	145,279	0.4%	72.9%
富士山五合目	513,691	3.0%	5,060,516	14.6%	10.2%
年計	16,884,267	100.0%	34,645,512	100.0%	48.7%

なお、令和2年の市町村別観光入込客数を、さらに詳細に市町村別・月別単位でまとめると、図10のとおりなる。



図表10 令和02年観光入込客数 市町村別・月別一覽表(実人数)

(単位:人、%)

	R02年												R01年		前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計	
	301,864	193,583	96,292	57,825	47,819	93,111	161,994	171,164	209,952	232,421	284,895	152,433	2,003,153	3,694,405	
甲府市	301,864	193,583	96,292	57,825	47,819	93,111	161,994	171,164	209,952	232,421	284,895	152,433	2,003,153	3,694,405	54.2%
富士吉田市	334,134	119,098	145,015	57,387	59,539	145,722	156,830	293,217	225,130	230,213	277,785	177,781	2,221,652	4,585,608	48.4%
都留市	33,745	33,441	38,822	33,173	20,089	48,954	62,704	88,243	74,875	70,565	77,077	50,109	631,596	872,315	72.4%
山梨市	60,632	57,066	47,121	24,441	20,537	44,158	78,590	154,405	153,854	128,274	130,189	57,516	956,782	1,510,407	63.3%
大月市	10,961	6,810	7,635	8,421	6,418	7,106	8,134	10,469	9,835	8,954	13,229	15,336	113,307	222,943	50.9%
韮崎市	15,711	14,923	17,636	24,250	9,434	13,488	17,702	23,475	21,229	20,222	20,494	15,846	214,409	349,757	61.3%
南アルプス市	21,703	85,220	4,536	1,638	4,756	23,968	29,042	30,401	29,108	24,862	23,200	21,370	299,803	448,049	66.9%
北杜市	151,818	143,191	111,165	52,272	63,089	149,010	187,464	427,157	261,640	236,032	201,904	125,189	2,109,933	3,669,810	57.5%
甲斐市	28,836	31,333	21,044	16,214	20,072	26,146	31,184	35,587	35,137	33,175	34,758	32,117	345,604	453,003	76.3%
笛吹市	72,942	66,013	46,454	62,054	47,418	66,733	101,536	125,237	130,338	111,020	135,718	92,688	1,058,150	1,970,384	53.7%
上野原市	11,874	13,729	13,031	10,649	11,075	15,107	20,364	25,064	21,760	23,024	25,498	23,164	214,339	246,744	86.9%
甲州市	80,731	68,691	27,596	10,113	6,897	31,698	76,493	196,642	301,010	119,970	98,772	42,587	1,061,201	1,942,528	54.9%
中央市	17,205	17,534	20,680	22,811	23,467	39,883	31,923	33,131	29,516	26,652	28,017	23,638	314,456	353,413	89.0%
市川三郷町	18,605	15,148	12,401	2,057	0	7,995	8,780	11,246	11,380	10,667	11,559	9,733	119,573	375,469	31.8%
早川町	832	858	879	346	288	930	781	1,919	1,215	990	1,473	763	11,275	22,261	50.6%
身延町	87,923	37,751	42,522	69,879	9,795	18,113	26,531	45,669	38,267	42,903	54,360	31,901	505,614	1,141,992	44.3%
南都町	26,490	23,742	25,631	19,347	13,704	29,291	28,422	40,919	36,888	33,646	36,949	27,070	342,100	379,241	90.2%
富士川町	26,169	26,139	27,037	19,040	16,646	34,044	37,247	42,475	39,015	37,186	37,316	29,138	371,450	506,566	73.3%
昭和町	911	1,032	15	0	0	414	612	612	678	935	939	1,048	6,584	13,812	47.7%
道志村	19,269	22,479	18,095	10,678	11,899	38,940	39,320	88,364	60,259	53,992	65,583	25,483	454,360	499,752	90.9%
西桂町	3,564	2,893	2,747	1,584	382	3,067	3,336	3,941	3,713	3,634	3,510	2,614	34,985	50,994	68.9%
忍野村	7,204	4,949	2,164	270	1,046	5,298	10,968	26,068	17,407	12,040	12,564	4,506	104,483	309,101	33.8%
山中湖村	33,854	55,071	15,157	7,734	1,844	12,128	21,934	62,389	42,662	38,125	75,905	31,171	397,875	695,363	57.2%
鳴沢村	88,814	88,417	70,166	21,832	15,304	47,395	67,810	156,393	105,947	72,918	82,195	58,031	875,023	1,268,626	69.0%
富士河口湖町	194,470	163,378	52,681	14,206	12,538	42,093	73,668	178,752	132,331	140,744	309,847	102,084	1,416,794	3,747,190	37.9%
小菅村	4,595	4,628	2,147	1,555	388	7,188	7,258	15,266	9,263	9,122	12,948	5,741	80,098	109,963	72.9%
丹波山村	7,030	7,253	3,840	0	0	9,145	9,275	21,188	13,494	11,364	16,419	6,970	105,979	145,279	72.9%
富士山五合目	144,164	26,629	17,940	6,937	1,629	21,417	20,027	32,271	69,101	79,684	72,513	21,379	513,691	5,060,516	10.2%
合計	1,805,852	1,330,997	890,248	556,713	426,074	982,128	1,319,531	2,341,666	2,085,004	1,813,333	2,145,317	1,187,404	16,884,267	34,645,512	48.7%
月別構成比	10.7%	7.9%	5.3%	3.3%	2.5%	5.8%	7.8%	13.9%	12.3%	10.7%	12.7%	7.0%	100.0%		

(4) 令和2年宿泊観光客数

令和2年の推計宿泊者数を四半期別・圏域別にまとめると、図表 11-2 のとおりである。

令和2年の宿泊観光客数(実人数)は、423万人と推計された。これは、前年(887万人)と比較すると、47.7%となる。

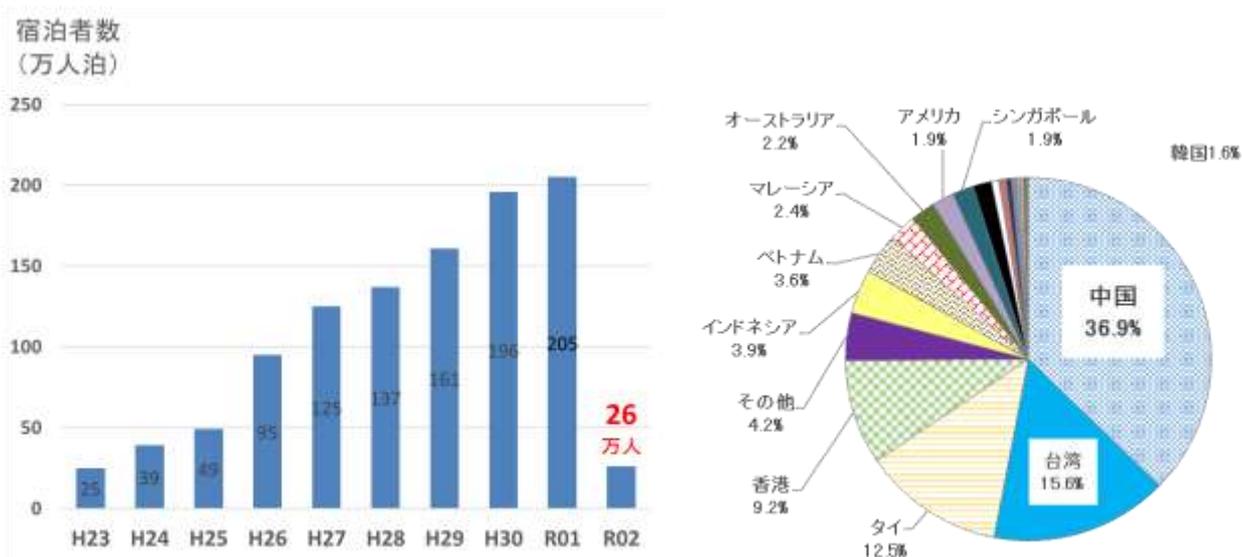
圏域別に見ると、富士・東部圏域が206万人(前年比41.3%)と全体の最多となった。次いで、峡中圏域(85万人、前年比70.4%)、峡東圏域(81万人、前年比50.8%)、峡北圏域(42万人、前年比50.1%)、峡南圏域(9万人、前年比37.8%)、となっており、全体的に前年と比較して減少している。

さらに、小圏域別に見ると、主なエリアでは、河口湖周辺の宿泊施設群などを擁する「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」で141万人と群を抜いて多く、市街地の宿泊施設群を含む「石和温泉・果実郷周辺」が72万人、「芸術の森・武田神社周辺」で64万人、八ヶ岳地域を含む「八ヶ岳高原周辺」が38万人であった。

また、外国人の宿泊客については、観光庁の宿泊旅行統計調査結果(速報値)によると、令和2年の外国人延べ宿泊者数は、前年と比較して約180万人、約87.4%減の約26万人となった。国籍別構成としては、前年同様に、第1位が中国(36.9%)、第2位が台湾(15.6%)、第3位がタイ(12.5%)となり、上位3カ国で65.0%を占めたものの、その割合は昨年の68.6%から微減となった。

図表 11-1 ※観光庁宿泊旅行統計調査より作成

山梨県の外国人延べ宿泊者数の推移と割合



(単位:人、%)

図表11-2 令和2年 四半期別・圏域別推計宿泊客数一覽表(実人数ベース)

区分	1-3月期			4-6月期			7-9月期			10-12月期			R02宿泊客数 計			R01 宿泊客数 計	前年比
	宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)		宿泊客数	圏域計 (うち外国人)			
		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		うち 外国人	圏域計 (うち外国人)		
中	昇仙峡・湯村温泉周辺	17,462	564	2,715	1	13,887	2	23,165	6	57,229	573						
	雲術の森・武田神社周辺	195,528	6,919	103,732	49	146,573	168	192,226	406	640,058	7,543						
	込河原・芦安温泉周辺	355	-	238	-	2,117	-	2,945	-	255,125	5,654	-	848,952	70.4%			
東	構形山・真実郷周辺	2,220	2	1,936	-	2,255	-	4,963	-	(441)	2						
	釜無川沿岸	27,464	1,426	23,794	3	24,056	23	22,918	10	98,232	1,461						
	風土記の丘周辺	8,515	36	6,301	7	12,681	5	8,909	19	36,406	66						
東	大善園・恵林寺周辺	2,557	46	553	-	2,516	-	3,217	-	8,843	46						
	勝沼ぶどう郷周辺	3,487	-	703	-	2,484	3	1,951	2	281,649	5	809,013	1,593,394	50.8%			
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	15,661	91	7,451	8	22,744	3	27,740	11	(30)	114	(16,678)					
南	石和温泉・真実郷周辺	246,355	16,452	42,423	40	180,430	5	248,841	17	718,050	16,513						
	身延山・下部温泉周辺	15,314	452	2,104	17	13,767	15	18,220	70	49,406	554						
	早川周辺	7,740	59	2,910	4	5,792	-	10,184	-	25,249	30,115	64	85,520	226,511	37.8%		
北	峽南北部	-	-	843	-	489	-	1,223	-	(15)	-	(70)					
	峽南部	1,271	-	235	-	808	-	1,130	-	3,444	-						
	八ヶ岳高原周辺	89,047	2,930	14,894	-	140,921	-	132,219	53	377,080	2,983						
北	金峰・みずがき周辺	-	-	344	-	5,524	-	3,669	-	145,739	-	424,918	847,950	50.1%			
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	5,541	13	8,823	40	11,297	442	8,123	28	(81)	523	(3,506)					
	茅ヶ岳周辺	861	-	253	-	1,674	-	1,728	-	4,516	-						
北	富士山五合目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	479,854	113,723	77,711	1,013	339,450	632	517,184	2,736	1,414,199	118,104						
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	60,388	17,519	7,466	45	52,834	-	49,553	43	712,527	17,607	2,061,001	4,995,728	41.3%			
東	山中湖・忍野周辺	114,850	33,634	22,958	28	114,921	11	107,884	125	(655)	33,798	(169,669)					
	大月・北新野	4,404	-	7,171	-	30,911	7	27,915	114	70,401	121						
	桂川・道志川周辺	12,897	34	6,472	-	16,287	5	9,991	-	45,647	39						
合計	1,311,771	193,901	341,630	1,255	1,150,809	1,320	1,425,194	3,640	1,425,194	4,229,404	200,116	4,229,404	8,869,505	47.7%			

(5) 令和2年観光消費額

本県の観光消費額を、国からの提供データ及びアンケート調査に基づく1人あたり観光消費額単価等から観光庁提供の推計支援ツール(年間版)を用いて算出した。この結果、総消費額は2,776億円(前年4,330億円)(前年比64.1%)となった(図表12)。また、1人当たりの平均観光消費額を求めると、16,442円となった。

前年と比べると県内観光客は394億円(前年比97.7%)、訪日外国人は49億円(対前年比17.8%)と減少し、県外観光客も2,332億円(前年比63.9%)と減少した。

図表12 宿泊・日帰り別観光消費額総括表

(A) 観光入込客数(実人数)

(千人回)

区分	日帰り客 12,655		宿泊客 4,229		合計	令和01年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	4,251	33	332	215	4,831	6,030	80.1%
県外	8,267	79	2,582	900	11,827	26,665	44.4%
訪日外国人	25	0	182	18	225	1,950	11.6%
合計	12,543	112	3,096	1,133	16,884	34,646	48.7%

※宿泊客数は観光庁「宿泊旅行統計調査」の数値を活用

(B) 観光消費額単価

(円/人回)

	日帰り客		宿泊客	
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス
県内	5,967	5,332	25,756	24,797
県外	12,573	5,330	39,940	28,609
訪日外国人	4,754	-	16,446	101,826

(C) 観光消費額 = (A) 観光入込客(実人数) × (B) 観光消費額単価 (百万円)

区分	日帰り客 130,018		宿泊客 147,589		合計	令和01年度 合計	対前年比
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス			
県内	25,364	178	8,552	5,333	39,427	40,339	97.7%
県外	103,936	419	103,129	25,751	233,235	364,934	63.9%
訪日外国人	120	-	2,996	1,829	4,945	27,716	17.8%
合計	129,421	596	114,676	32,913	277,607	432,989	64.1%

観光地点パラメータ調査による平均値(参考値)

サンプル数 (人)	平均同行者数 (人)	1人当たり 平均訪問地点数 (地点)	1人当たり 平均消費額 (円)	1人当たり平均 訪問都道府県数 (箇所)
8,537	3.0	1.4	16,442	1.2

(6) 月別の観光動向

令和2年の観光動向としては新型コロナウイルスの感染状況に大きな影響を受けた一年となった。

令和元年12月に中国湖北省武漢にて確認された新型コロナウイルスは、令和2年1月には日本国内でも確認されるなど世界各地に広がり、3月には世界保健機構(WHO)が「パンデミックと言える」と評価するに至るほどとなった。

国内においても感染拡大の傾向が見られ、2月27日には政府による全国小中学校の一斉休校の要請、3月24日には7月、8月に予定されていた東京五輪・パラリンピックの延期が決定、4月7日には生活の維持に必要な場合を除き、外出の自粛などへの協力を要請する「緊急事態宣言」が東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・大阪府・兵庫県・福岡県に対して発出され、同16日には全国に拡大されるなど、人流などの抑制による感染拡大防止の取り組みにより、本県を初め、観光産業は多大なる影響を受けた。

政府は、新型コロナウイルスの感染拡大により深刻な状況となった観光需要を回復させ、観光地全体の消費を促すことで地域経済に波及効果をもたらすことを目的に「GoTo トラベルキャンペーン」を7月から開始したものの、新型コロナウイルスの感染状況に合わせて事業の一部停止を余儀なくされるなど、観光産業の振興と新型コロナウイルス感染拡大防止の両立への取り組みが行われた。

■ 1月

1月の観光入込客数の対前年同月比は67.1%となった。

新型コロナウイルスが中国を中心に世界中で広がりを見せ始め、国内においても感染拡大への関心が高まる中、海外渡航への自粛や世界各国における水際対策の強化など、好調であったインバウンドへの影響が出始めた。

■ 2月

2月の観光入込客の対前年同月比は66.8%となった。

国内でも広がりを見せ始めた新型コロナウイルスの影響を受け、政府が全国の小中学校の一斉休校を要請したほか、県も県立施設の休館や主催イベント等の中止・延期を決定するなど、本県観光も大きな影響を受けている。

■ 3月

3月の観光入込客数の対前年同月比は33.2%となった。

新型コロナウイルスの感染が関東首都圏や関西で急増し、県内においても初の感染が確認されるなど、国内でも本格的に感染拡大傾向となったことから、不要不急の外出自粛や三密回避など、観光のみならず、日常生活に大きな影響を及ぼすこととなった。

■ 4月

4月の観光入込客数の対前年同月比は18.0%となった。

特措法に基づく「緊急事態宣言」が大都市をはじめ全国に拡大され、飲食店の営業時間の短縮、観光施設や商業施設、イベント等の休業や中止が各地で要請されたほか、ゴールデンウィークに向けて、県内への来訪の自粛が要請されたこともあり、観光地への足並みが途絶えた。

■ 5月

5月の観光入込客数の対前年同月比は12.7%となった。

4月に発令された全国的な「緊急事態宣言」が下旬にかけて段階的に解除されたものの、ゴールデンウィークに見込まれていた観光入込客が大幅に減少したことから、一年を通じて最も対前年同月比が落ち込むこととなった。

■ 6月

6月の観光入込客数の対前年同月比は38.3%となった。

緊急事態宣言が解消されたものの、感染拡大に対する不安は大きく、観光地への人の移動は回復にはほど遠い状況であった。県では、山梨全体で安心・信頼を提供する「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」の運用を開始した。

■ 7月

7月の観光入込客数の対前年同月比は46.5%となった。

7月下旬には東京都の発着の旅行を除くとともに地域共通クーポンの発券を伴わない形で「GoTo トラベルキャンペーン」が開始され、全国的な観光需要の回復を目指す取り組みがスタートした。

■ 8月

8月の観光入込客数の対前年同月比は51.8%となった。

国の「GoTo トラベルキャンペーン」に加え、県では「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割」事業を開始し、さらなる観光需要の回復に向けた取組を開始した。

■ 9月

9月の観光入込客数の対前年同月比は72.3%となった。

各キャンペーンの効果や、シルバーウィークといった連休により、観光入込客数の対前年比の落ち込みは一年で最も小さい結果となったが、外国人観光客はいまだ入国困難な状況が続いているため、前年並みへの回復にはほど遠い状況に変わりはない。

■ 10月

10月の観光入込客数の対前年同月比は65.3%となった。

国の「GoTo トラベルキャンペーン」において、東京都発着の旅行が追加された他、地域共通クーポンの発券も開始され、本格的に観光需要喚起に向けた事業が開始された。

■ 11月

11月の観光入込客数の対前年同月比は64.3%となった。

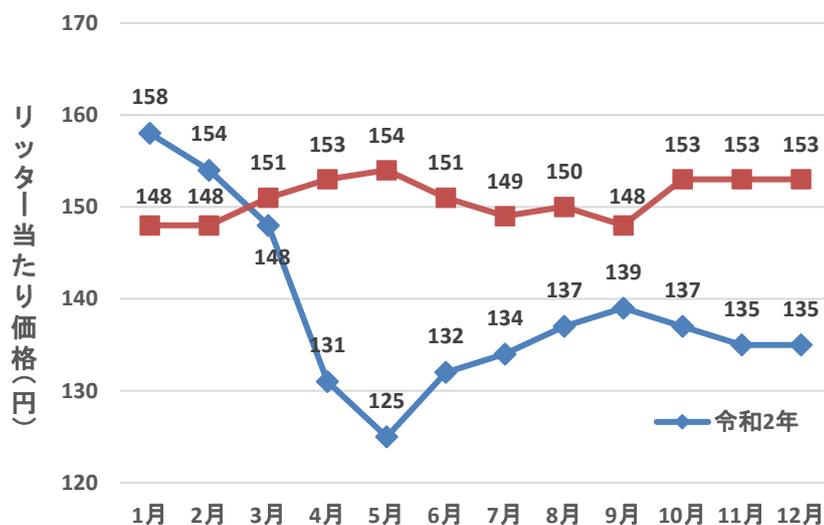
新型コロナウイルスの感染拡大傾向を受け、国の「GoTo トラベルキャンペーン」において札幌市、大阪市を目的地とする旅行が除外されるなど、新型コロナウイルスの影響が観光需要の回復に大きな影響を及ぼしている。

■ 12月

12月の観光入込客数の対前年同月比は61.7%となった。

前月からの新型コロナウイルスの感染拡大傾向を受け、国の「GoTo トラベルキャンペーン」除外目的地に東京都・名古屋市が追加されたほか、年末年始の全国一時休止が決まるなど、観光需要の回復傾向も横ばいとなった。

図表 13-1 レギュラーガソリン価格の推移（総務省「小売物価統計調査」より）



図表 13-2 甲府における気象状況等

	平均気温		最高気温		最低気温		降水量		日照時間	
1月	5.6	(2.8)	15.9	(8.8)	-3.1	(-2.4)	51.1	(40.2)	176.4	(204.8)
2月	6.4	(4.3)	20.7	(10.3)	-6.3	(-1.0)	12.5	(46.1)	215.1	(189.9)
3月	10.3	(8.0)	25.3	(14.2)	-1.8	(2.7)	108.0	(87.9)	209.0	(198.7)
4月	12.8	(13.8)	26.8	(20.4)	2.1	(8.3)	128.0	(77.7)	260.1	(202.0)
5月	19.8	(18.3)	33.4	(24.6)	7.4	(13.3)	59.5	(86.3)	202.3	(196.3)
6月	23.5	(21.9)	34.1	(27.3)	15.8	(17.9)	177.0	(122.5)	156.0	(148.9)
7月	24.6	(25.5)	34.4	(30.9)	18.6	(21.8)	470.0	(132.6)	71.0	(164.1)
8月	29.0	(26.6)	39.3	(32.5)	21.5	(22.8)	60.0	(149.5)	252.8	(197.3)
9月	24.4	(22.8)	36.8	(28.0)	11.5	(19.1)	129.5	(180.3)	125.7	(142.2)
10月	16.5	(16.5)	29.0	(21.9)	3.6	(12.3)	229.5	(125.2)	138.6	(160.9)
11月	12.0	(10.4)	23.8	(16.4)	1.7	(5.5)	4.5	(54.9)	208.6	(176.6)
12月	5.7	(5.0)	18.4	(11.2)	-5.3	(-0.2)	1.0	(32.1)	234.7	(201.3)

※ () 内の値は1981年～2010年の平年値

	桜		梅雨		イチョウ
	開花	満開	梅雨入り	梅雨明け	黄葉
令和2年	3月22日	4月2日	6月11日	8月1日	11月24日
平年値 (1981～2010年)	3月27日	4月3日	6月8日ごろ	7月21日ごろ	11月12日

(7) 圏域別観光の動向

圏域の観光動向については、観光入込客数（実人数）の推移と、観光施設から提供された増減理由などを参考に、前年比較を行った。

① 峡中圏域

峡中圏域では、対前年比 59.8%となっている（図表 14）。

小圏域別に見ると、「昇仙峡・湯村温泉周辺」では、例年に比べて紅葉の時期が早かったものの、76.0%となっている。

「芸術の森・武田神社周辺」では、50.8%となっているが、特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少が大きい。

「広河原・芦安温泉周辺」では、新型コロナウイルス感染症の影響で、自然（行祭事イベント）施設で観光客が減少した。

※広河原・芦安温泉周辺では、新型コロナウイルスの影響で集計対象の施設全てが年間を通じて休業したため、観光客数が0人となっている。

「櫛形山・果実郷周辺」では、全体では 79.2%となっており、特に物産販売施設等で減少している。

「釜無川沿岸」では、全体では 71.2%となったものの、スポーツ・レクリエーション施設等や物産販売施設等、増加した施設もあった。

「風土記の丘周辺」では、68.8%となった。特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少があった。

図表 14 峡中圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和02年	令和01年	対前年比
昇仙峡・湯村温泉周辺	409,375	538,530	76.0%
芸術の森・武田神社周辺	1,433,358	2,819,436	50.8%
広河原・芦安温泉周辺	0	19,988	0.0%
櫛形山・果実郷周辺	142,966	180,614	79.2%
釜無川沿岸	527,351	740,320	71.2%
風土記の丘周辺	456,549	663,793	68.8%
小計	2,969,600	4,962,682	59.8%

② 峡東圏域

峡東圏域では、対前年比 56.7%となっている（図表 15）。

小圏域別に見ると、「大菩薩・恵林寺周辺」では、特に都市型観光施設等で減少し、全体では、46.6%となった。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、県外からの観光バスがなく、観光客が減少した。

「勝沼ぶどう郷周辺」では、56.9%となった。特に3月から4月にかけての物産販売施設等の休業が減少の原因と考えられる。

「西沢渓谷・フルーツ公園周辺」では、物産販売施設等で減少となった一方、歴史・文化施設等、増加した施設もあったが、全体では減少した。

「石和温泉・果実郷周辺」では、53.7%となった。新型コロナウイルス感染症の拡大により、温泉・健康施設等に来る観光客の減少が影響していると考えられる。

図表 15 峡東圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和02年	令和01年	対前年比
大菩薩・恵林寺周辺	200,806	430,714	46.6%
勝沼ぶどう郷周辺	860,396	1,511,814	56.9%
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	956,782	1,510,407	63.3%
石和温泉・果実郷周辺	1,058,150	1,970,384	53.7%
小計	3,076,133	5,423,319	56.7%

③ 峡南圏域

峡南圏域では、対前年比 55.7%となっている（図表 16）。

小圏域別に見ると、「身延山・下部温泉周辺」では、44.3%となっている。特に歴史・文化施設等で減少となっている。

「早川周辺」は、コロナウイルス感染症の影響にて、行祭事の中止により観光客が減少した。

「峡南北部」では、55.7%となった。特に行祭事の中止により減少となった。

「峡南南部」では、富沢 IC～南部 IC 間の中部横断自動車道が開通したことにより観光客の増加が期待されたが、全体では対前年比 90.2%となった。

図表 16 峡南圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和02年	令和01年	対前年比
身延山・下部温泉周辺	505,614	1,141,992	44.3%
早川周辺	11,275	20,051	56.2%
峡南北部	491,023	882,036	55.7%
峡南南部	342,100	379,241	90.2%
小計	1,350,012	2,423,320	55.7%

④ 峡北圏域

峡北圏域では、対前年比 57.8%となっている（図表 17）。

小圏域別に見ると、「八ヶ岳高原周辺」では、対前年比 62.0%となった。悪天候の影響により、都市型観光施設等で減少となった。

「金峰・みずがき周辺」では、対前年比 74.1%となった。特に都市型観光施設等で減少している。

「甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺」では、52.1%となった。特に都市型観光施設等で減少している。

「茅ヶ岳周辺」では、新型コロナウイルス感染症の影響でイベントが中止となったことから、42.8%と減少となった。

図表 17 峡北圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和02年	令和01年	対前年比
八ヶ岳高原周辺	1,378,113	2,222,624	62.0%
金峰・みずがき周辺	128,061	172,806	74.1%
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	692,686	1,330,681	52.1%
茅ヶ岳周辺	125,482	293,456	42.8%
小計	2,324,342	4,019,567	57.8%

⑤ 富士・東部圏域

富士・東部圏域では、対前年比 40.2%となっている（図表 18）。

小圏域別に見ると、「富士山五合目」は、新型コロナウイルス感染症の影響により登山道を封鎖したこと等により、10.2%となった。

「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」では、45.7%となった。特にスポーツ・レクリエーション施設等で減少している。

「本栖湖・精進湖・西湖周辺」では、51.7%となった。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベントがあったことが要因と考えられる。

「山中湖・忍野周辺」では、50.0%となった。イベントの中止により観光客が減少したと考えられる。

「大月・北都留」では、70.9%となった。特に都市型観光施設等で観光客が減少した。

「桂川・道志川周辺」では、78.3%となった。特に歴史・文化施設等で減少した。

図表 18 富士・東部圏域の観光客入込状況（前年比較）（単位：人、%）

小圏域名	令和02年	令和01年	対前年比
富士山五合目	513,691	5,060,516	10.2%
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	3,421,196	7,490,464	45.7%
本栖湖・精進湖・西湖周辺	1,092,273	2,113,169	51.7%
山中湖・忍野周辺	502,358	1,004,485	50.0%
大月・北都留	455,087	641,455	70.9%
桂川・道志川周辺	1,179,575	1,506,534	78.3%
小計	7,164,180	17,816,624	40.2%

【参考】観光入込客数（延べ人数）

実人数の推計の基礎となった観光地点等入込客数（市町村調査による延べ人数）について、参考までに集計及び前年比較を行った。

① 月別の推移

月別観光入込客（延べ人数）（単位：人、％）

項目	令和02年		令和01年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
1月	3,008,979	12.5%	3,411,604	6.5%	88.2%
2月	2,217,758	9.2%	2,525,866	4.8%	87.8%
3月	1,483,366	6.2%	3,398,246	6.5%	43.7%
4月	767,026	3.2%	5,023,895	9.6%	15.3%
5月	587,034	2.4%	5,436,325	10.4%	10.8%
6月	1,353,152	5.6%	4,169,271	7.9%	32.5%
7月	1,735,882	7.2%	4,872,721	9.3%	35.6%
8月	3,080,531	12.8%	7,771,802	14.8%	39.6%
9月	2,742,885	11.4%	4,953,064	9.4%	55.4%
10月	2,482,335	10.3%	3,766,926	7.2%	65.9%
11月	2,936,800	12.2%	4,525,690	8.6%	64.9%
12月	1,625,479	6.8%	2,612,626	5.0%	62.2%
年計	24,021,227	100.0%	52,468,036	100.0%	45.8%



② 圏域別の推移

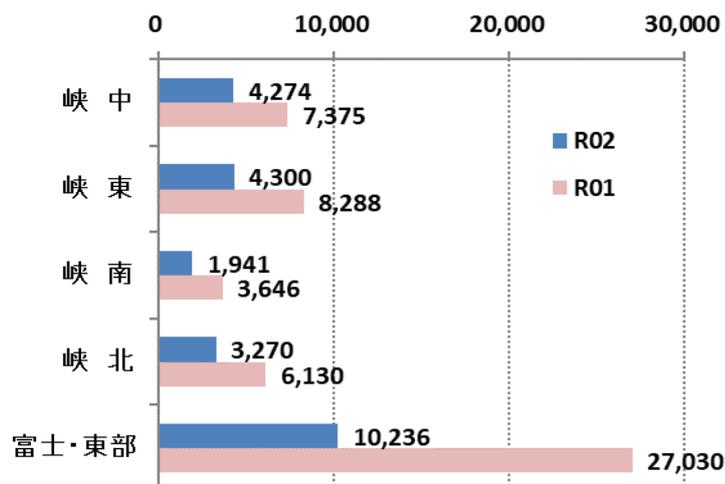
圏域別にみると、富士・東部が1,024万人（前年比37.9%）で最多となり、次いで、峡東（430万人、

同 51.9%)、峡中 (427 万人、同 58.0%)、峡北 (327 万人、同 53.3%)、峡南 (194 万人、同 53.2%) であった。(図表 20)。

小圏域の主たる地域を見ると、峡中の「芸術の森・武田神社周辺 (208 万人、前年比 49.4%)」、峡東の「石和温泉・果実郷周辺 (149 万人、同 49.8%)」、峡南の「身延山・下部温泉周辺 (74 万人、前年比 43.2%)」、峡北の「八ヶ岳高原周辺 (193 万人、同 57.4%)」、富士・東部圏域の「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺 (492 万人、同 43.7%)」となっている (図表 21)。

図表 20 圏域別観光入込客 (延べ人数) (単位: 人、%)

項目	令和02年		令和01年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	4,274,476	17.8%	7,374,528	14.1%	58.0%
峡東	4,300,161	17.9%	8,287,625	15.8%	51.9%
峡南	1,941,048	8.1%	3,645,889	6.9%	53.2%
峡北	3,269,606	13.6%	6,130,392	11.7%	53.3%
富士・東部	10,235,936	42.6%	27,029,602	51.5%	37.9%
年計	24,021,227	100.0%	52,468,036	100.0%	45.8%



図表21 令和02年観光入込客数 小圏域別・月別一覽表(延べ人数)

(単位:人、%)

	R02年												R01年		前年比	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	合計		
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	98,196	41,982	38,507	16,316	18,500	28,482	36,318	54,955	51,493	60,435	97,264	44,469	586,897	790,336	74.3%
	芸術の森・武田神社周辺	380,598	262,402	105,133	50,116	39,341	86,095	160,849	146,821	201,533	227,965	260,693	154,571	2,076,117	4,199,572	49.4%
	広河原・芦安温泉周辺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,442	0.0%
	構形山・果実郷周辺	14,229	12,293	4,044	2,103	6,546	27,497	27,026	26,233	25,324	20,535	17,642	14,735	198,207	276,837	71.6%
	釜無川沿岸	70,679	180,823	40,735	30,604	32,938	47,426	55,895	63,381	61,108	62,354	63,187	58,322	767,442	1,076,516	71.3%
峡東圏域	風土配の丘周辺	53,670	50,215	49,132	36,555	35,099	62,781	54,800	64,980	60,978	64,094	69,921	43,568	645,813	997,825	64.7%
	小計	617,372	547,695	237,551	135,694	132,424	252,281	334,878	356,370	400,436	435,383	508,707	315,685	4,274,476	7,374,528	58.0%
	大菩薩・恵林寺周辺	61,094	30,169	13,981	6,635	4,338	13,354	20,542	19,597	34,661	30,785	40,435	15,197	290,788	641,103	45.4%
	勝沼ぶどう郷周辺	73,423	84,286	32,001	7,299	5,165	30,319	80,087	239,092	361,326	133,446	94,778	43,102	1,184,324	2,332,194	50.9%
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	101,028	95,085	78,514	33,674	28,296	60,840	103,387	203,125	202,399	175,599	178,220	78,735	1,338,902	2,330,409	57.5%
峡南圏域	石和温泉・果実郷周辺	121,539	109,993	77,403	85,496	65,332	91,943	133,573	164,753	171,463	151,979	185,789	126,894	1,486,147	2,983,919	49.9%
	小計	357,084	319,533	201,899	133,104	103,131	196,456	337,589	626,567	769,849	491,809	499,222	263,918	4,300,161	8,287,625	51.9%
	身延山・下郡温泉周辺	146,501	62,902	70,851	96,278	13,496	24,955	34,902	60,079	50,342	58,732	74,415	43,670	737,123	1,704,458	43.2%
	早川周辺	1,387	1,429	1,465	477	397	1,282	1,027	2,524	1,599	1,355	2,017	1,044	16,003	31,212	51.3%
	峡南北部	74,604	68,794	65,713	29,067	22,934	57,920	60,549	70,672	66,297	65,508	66,907	53,212	702,177	1,347,469	52.1%
峡北部	峡南部	44,139	39,560	42,708	26,656	18,881	40,357	37,390	53,830	48,527	46,059	50,581	37,057	485,745	562,750	86.3%
	小計	266,631	172,685	180,737	152,478	55,708	124,514	133,868	187,105	166,765	171,654	193,920	134,983	1,941,048	3,645,889	53.2%
	八ヶ岳高原周辺	174,483	142,089	123,177	29,059	48,690	136,908	170,865	385,095	243,512	208,988	167,669	101,351	1,933,946	3,370,981	57.4%
	金峰・みずがき周辺	8,667	9,662	9,855	6,183	7,428	10,950	13,757	28,940	19,627	24,320	26,190	12,385	177,964	268,084	66.4%
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	87,911	101,619	76,675	64,275	35,281	57,148	73,877	150,913	91,306	89,889	91,974	63,046	983,914	2,024,396	48.6%
富士・真部圏域	茅ヶ岳周辺	8,082	10,087	4,906	5,883	8,521	16,880	11,404	27,872	17,677	27,598	18,616	16,256	173,782	466,931	37.2%
	小計	279,143	263,457	214,613	105,430	99,920	223,886	269,903	592,820	372,122	350,795	304,449	193,088	3,269,606	6,130,392	53.3%
	富士山五合目	240,212	44,370	29,892	9,558	2,244	29,508	26,346	42,454	90,304	109,082	99,266	29,266	753,102	7,759,385	9.7%
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	843,712	440,268	311,986	93,362	92,497	246,482	281,888	546,835	422,349	487,737	775,675	377,354	4,920,145	11,251,640	43.7%
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	184,721	177,729	134,336	35,357	27,894	77,585	110,263	279,795	187,278	119,898	141,276	85,204	1,561,356	3,222,836	48.4%
真部圏域	山中湖・忍野周辺	68,412	100,007	28,862	11,028	3,982	24,009	43,284	116,368	79,022	68,673	120,971	48,839	713,457	1,531,062	46.6%
	大月・北都留	49,570	46,148	41,203	25,692	22,255	48,812	51,416	84,112	61,957	62,813	83,650	62,391	640,019	963,966	66.4%
	桂川・蓮慈川周辺	102,122	105,866	102,287	65,323	46,979	129,619	146,427	248,105	192,203	184,491	209,664	114,771	1,647,857	2,300,713	71.6%
	小計	1,488,749	914,388	648,566	240,320	195,851	556,015	659,644	1,317,669	1,033,713	1,032,694	1,430,502	717,825	10,235,936	27,029,602	37.9%
	合計	3,008,979	2,217,758	1,483,366	767,026	587,034	1,353,152	1,735,892	3,080,531	2,742,885	2,482,335	2,936,800	1,625,479	24,021,227	52,468,036	45.9%
四半期合計	6,710,103												7,044,614			
月別構成比	12.5%	9.2%	6.2%	3.2%	2.4%	5.6%	7.2%	12.8%	11.4%	10.3%	12.2%	6.8%	100.0%			

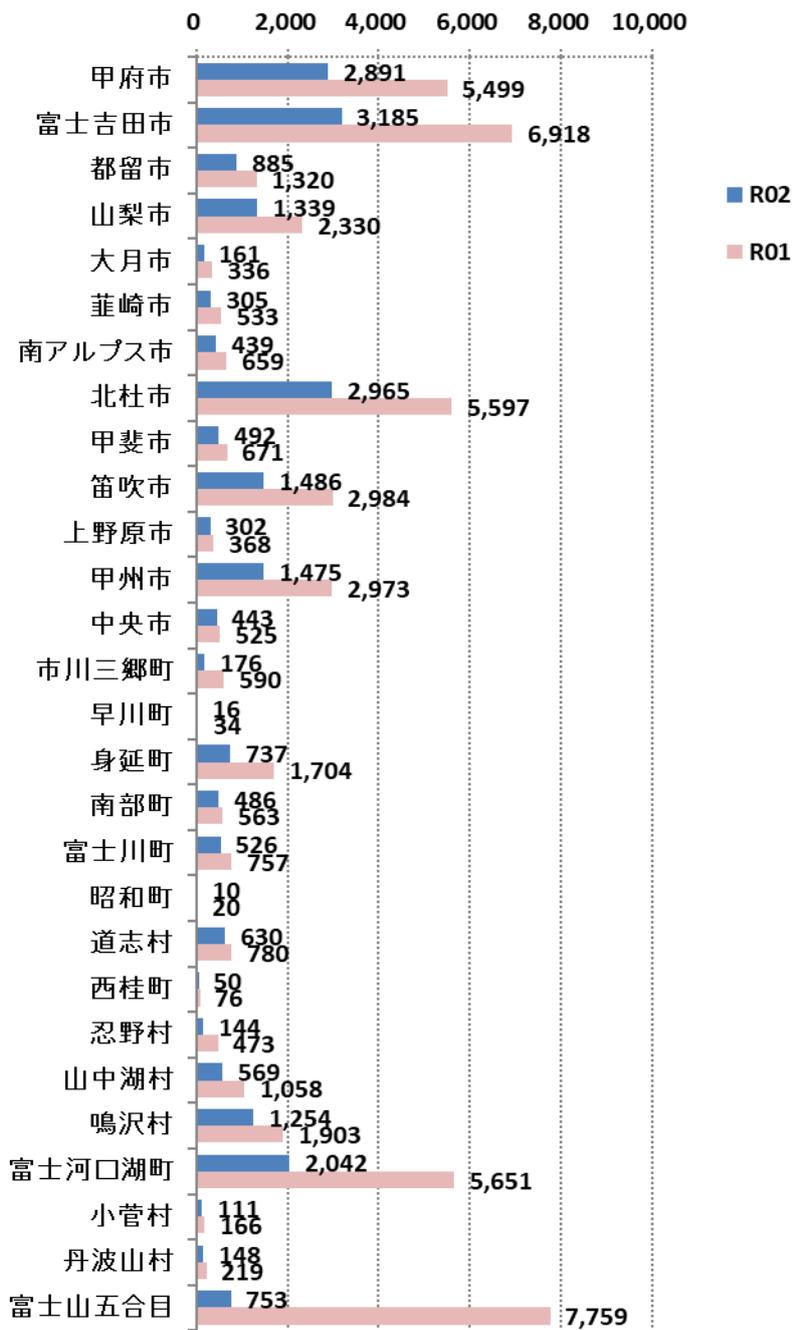
③ 市町村別の推移

市町村別に見ると、富士吉田市が319万人（前年比46.0%）と最多であり、次いで、北杜市（296万人、同53.0%）、甲府市（289万人、同52.6%）、などとなっている（図表22、23）。

図表22 市町村別観光入込客（延べ人数）

（単位：人、%）

項目	令和02年		令和01年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
甲府市	2,890,864	12.0%	5,499,333	10.5%	52.6%
富士吉田市	3,185,433	13.3%	6,917,672	13.2%	46.0%
都留市	884,914	3.7%	1,319,617	2.5%	67.1%
山梨市	1,338,902	5.6%	2,330,409	4.4%	57.5%
大月市	161,339	0.7%	336,390	0.6%	48.0%
韭崎市	304,947	1.3%	533,269	1.0%	57.2%
南アルプス市	439,087	1.8%	659,124	1.3%	66.6%
北杜市	2,964,659	12.3%	5,597,123	10.7%	53.0%
甲斐市	492,364	2.0%	670,936	1.3%	73.4%
笛吹市	1,486,147	6.2%	2,983,919	5.7%	49.8%
上野原市	301,639	1.3%	367,601	0.7%	82.1%
甲州市	1,475,112	6.1%	2,973,297	5.7%	49.6%
中央市	442,657	1.8%	524,846	1.0%	84.3%
市川三郷町	175,821	0.7%	590,155	1.1%	29.8%
早川町	16,003	0.1%	34,212	0.1%	46.8%
身延町	737,123	3.1%	1,704,458	3.2%	43.2%
南部町	485,745	2.0%	562,750	1.1%	86.3%
富士川町	526,356	2.2%	757,314	1.4%	69.5%
昭和町	9,504	0.0%	20,289	0.0%	46.8%
道志村	630,287	2.6%	779,870	1.5%	80.8%
西桂町	50,086	0.2%	76,130	0.1%	65.8%
忍野村	144,438	0.6%	472,866	0.9%	30.5%
山中湖村	569,019	2.4%	1,058,196	2.0%	53.8%
鳴沢村	1,254,457	5.2%	1,902,541	3.6%	65.9%
富士河口湖町	2,041,611	8.5%	5,651,263	10.8%	36.1%
小菅村	111,412	0.5%	166,220	0.3%	67.0%
丹波山村	148,199	0.6%	218,851	0.4%	67.7%
富士山五合目	753,102	3.1%	7,759,385	14.8%	9.7%
年計	24,021,227	100.0%	52,468,036	100.0%	45.8%



図表23 令和02年観光入込客数 市町村別・月別一覽表(延べ人数)

	R02年												R01年 合計	前年比	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
甲府市	502,977	322,555	160,446	79,670	65,884	128,286	213,108	225,171	276,198	318,169	389,729	208,671	2,890,864	5,499,333	52.6%
富士吉田市	556,747	198,446	241,630	79,066	82,032	200,772	206,052	385,736	296,165	315,146	380,270	243,371	3,185,433	6,917,672	46.0%
都留市	56,227	55,720	64,354	45,705	27,678	67,447	82,469	116,086	98,500	98,599	105,513	68,596	884,914	1,319,617	67.1%
山梨市	101,028	95,085	78,514	33,674	28,296	60,840	103,387	203,125	202,399	175,599	178,220	76,735	1,338,902	2,330,409	57.5%
大月市	18,264	11,347	12,722	11,602	8,843	9,790	10,700	13,772	12,938	12,257	18,110	20,994	161,339	336,390	48.0%
韮崎市	26,178	24,866	29,385	33,411	12,998	18,583	23,288	30,882	27,927	27,682	28,055	21,692	304,947	533,269	57.2%
南アルプス市	36,162	141,997	7,558	2,257	6,553	33,022	38,205	39,993	38,293	34,034	31,759	29,254	439,087	659,124	66.6%
北杜市	252,965	238,591	185,228	72,019	86,922	205,303	246,615	581,938	344,195	323,113	276,394	171,376	2,964,659	5,597,123	53.0%
甲斐市	48,048	52,209	35,064	22,339	27,655	36,023	41,024	46,816	46,224	45,415	47,581	43,966	492,364	670,936	73.4%
笹吹市	121,539	109,993	77,403	85,496	65,332	91,943	133,573	164,753	171,463	151,979	185,789	126,884	1,486,147	2,983,919	49.8%
上野原市	19,785	22,876	21,712	14,672	15,259	20,814	26,790	32,972	28,626	31,518	34,905	31,710	301,639	367,601	82.1%
甲州市	134,517	114,455	45,982	13,934	9,503	43,673	100,629	258,689	395,987	164,231	135,213	56,299	1,475,112	2,973,297	49.6%
中央市	28,667	29,215	34,458	31,428	32,332	54,950	41,996	43,585	38,829	36,485	38,353	32,359	442,657	524,846	84.3%
市川三郷町	31,001	25,241	20,663	2,834	0	11,015	11,550	14,795	14,971	14,603	15,824	13,324	175,821	590,155	29.8%
早川町	1,387	1,429	1,465	477	397	1,282	1,027	2,524	1,599	1,355	2,017	1,044	16,003	34,212	46.8%
身延町	146,501	62,902	70,851	96,278	13,496	24,955	34,902	60,079	50,342	58,732	74,415	43,670	737,123	1,704,458	43.2%
南部町	44,139	39,580	42,708	26,656	18,981	40,357	37,390	53,830	48,527	46,059	50,581	37,057	485,745	562,750	86.3%
富士川町	43,603	43,553	45,050	26,233	22,934	46,905	48,999	55,877	51,326	50,905	51,083	39,888	526,356	757,314	69.5%
昭和町	1,518	1,719	25	0	0	0	545	805	892	1,280	1,285	1,435	9,504	20,289	46.8%
道志村	32,107	37,455	30,150	14,712	16,394	53,650	51,726	116,246	79,273	73,911	89,779	34,884	630,287	779,870	80.8%
西桂町	5,939	4,820	4,577	2,182	526	4,226	4,389	5,184	4,885	4,975	4,805	3,578	50,086	76,130	65.8%
忍野村	12,003	8,246	3,606	372	1,441	7,300	14,429	34,293	22,899	16,482	17,199	6,168	144,438	472,866	30.5%
山中湖村	56,409	91,761	25,256	10,656	2,541	16,709	28,855	82,075	56,123	52,191	103,772	42,671	569,019	1,058,196	53.8%
鳴沢村	147,652	147,324	116,913	30,080	21,085	65,300	89,206	205,740	139,377	99,820	112,520	79,440	1,254,457	1,902,541	65.9%
富士河口湖町	324,034	272,227	87,779	19,573	17,274	57,995	96,913	235,154	174,085	192,669	424,161	139,747	2,041,611	5,651,263	36.1%
小菅村	7,656	7,711	3,577	2,142	534	9,904	9,548	20,083	12,166	12,487	17,725	7,859	111,412	166,220	67.0%
丹波山村	11,714	12,085	6,398	0	0	12,600	12,201	27,874	17,752	15,557	22,477	9,541	148,199	218,851	67.7%
富士山五合目	240,212	44,370	29,892	9,558	2,244	29,508	26,346	42,454	90,904	109,082	99,266	29,266	753,102	7,759,385	9.7%
合計	3,008,979	2,217,758	1,483,366	767,026	587,034	1,353,152	1,735,882	3,080,531	2,742,885	2,482,335	2,936,800	1,625,479	24,021,227	52,468,036	45.8%
月別構成比	12.5%	9.2%	6.2%	3.2%	2.4%	5.6%	7.2%	12.8%	11.4%	10.3%	12.2%	6.8%	100.0%		

(単位:人、%)

第2部観光地点等パラメータ調査による分析

1. 調査の概要

県内を訪れた観光客に対して、令和2年の冬・春・夏・秋のシーズンごとに県内各地の観光地点において、対面聞き取り式によるアンケート調査を実施した。

本報告は、その調査結果を集計するとともに、性別・年代別等の分析をすることにより、旅行の目的や訪問先、消費額等の動態や旅行での満足度を明らかにする。

(1) 調査日

観光地点を、

- ① 歴史・文化
- ② 都市型観光
- ③ 温泉・健康
- ④ スポーツ・レクリエーション
- ⑤ 自然
- ⑥ その他

に分類し、季節ごとに峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部地域それぞれ2カ所ずつ調査地点を定め、県下10カ所で調査を実施した。

- 冬 : 令和2年 2月 8日 (土)
春 : 令和2年 6月 13日 (土)
夏 : 令和2年 8月 29日 (土)
秋 : 令和2年 11月 21日 (土)・28日 (土)

(2) 調査地点、サンプル数

山梨県内10地点 有効サンプル数 2,852票

分類	名称	圏域	冬	春	夏	秋	計
歴史・文化	武田神社	峡中	80	31	78	59	248
歴史・文化	山梨県立美術館	峡中	60	37	76	116	289
歴史・文化	モンデ酒造	峡東	65	34	49	66	214
都市型観光	勝沼ぶどうの丘	峡東	72	104	118	103	397
歴史・文化	身延山久遠寺	峡南	90	37	65	38	230
温泉・健康	みはらしの丘 みたまの湯	峡南	97	27	33	37	194
都市型観光	八ヶ岳リゾートアウトレット	峡北	64	41	85	65	255
その他・道の駅	道の駅こぶちさわ	峡北	52	74	100	86	312
自然	～河口湖～富士山パノラマロープウェイ	富士・東部	73	13	151	78	315
スポーツ・レクリエーション	富士急ハイランド	富士・東部	151	29	110	108	398
合 計			804	427	865	756	2,852

(3) 本報告書の計算値について

アンケート結果の数値は端数処理により、項目の合計が100%にならない場合がある。

(4) 本報告書中の記号について

グラフの題意で示す記号の意味は以下の通りとなる。

SA・・・シングル回答

MA・・・マルチ回答

NA・・・数量回答（数量・年齢・温度・時間など）

n……回答者数（number）をあらわす。「n=100」は、回答者数が 100 人ということ。

※複数回答の場合は合計値が 100%にならない場合がある。

※アンケート結果の数値は小数点第 2 位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が 100%にならない場合がある。

※サンプル数が 10 以下の場合、グラフや表は掲載するが、コメントはしない。

※その他内訳は、複数項目を回答している方や、具体的な内容を回答していない方がいるため、その他内訳の合計から算出した割合が集計した数値（グラフの数値）と合致しない場合がある。

※前年対比の表で、比較増減が±5ポイント以上ある項目には、セルに色付けをしている。コメントは、比較増減が±3ポイント以上ある項目（金額は±500円以上）としている。

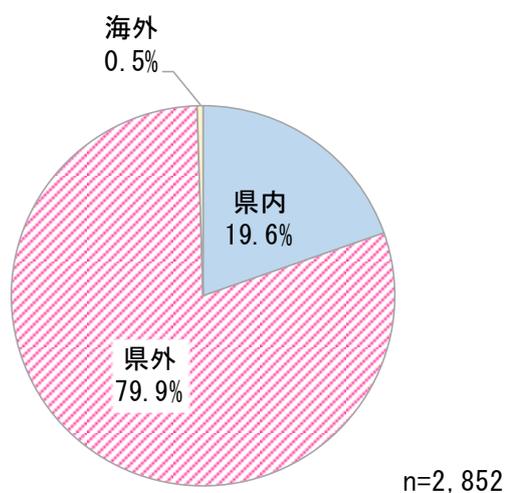
※海外居住者についてはサンプル数が少ないため、コメントを省略している。

2. 観光客の特性、動態状況の分析

Q 1 : 居住地

居住地については、「県外」が79.9%ともっとも多く、次いで「県内」が19.6%となっている。
前年と比べると大きな差異はみられない。

【Q 1 - 1 : 居住地 (SA)】



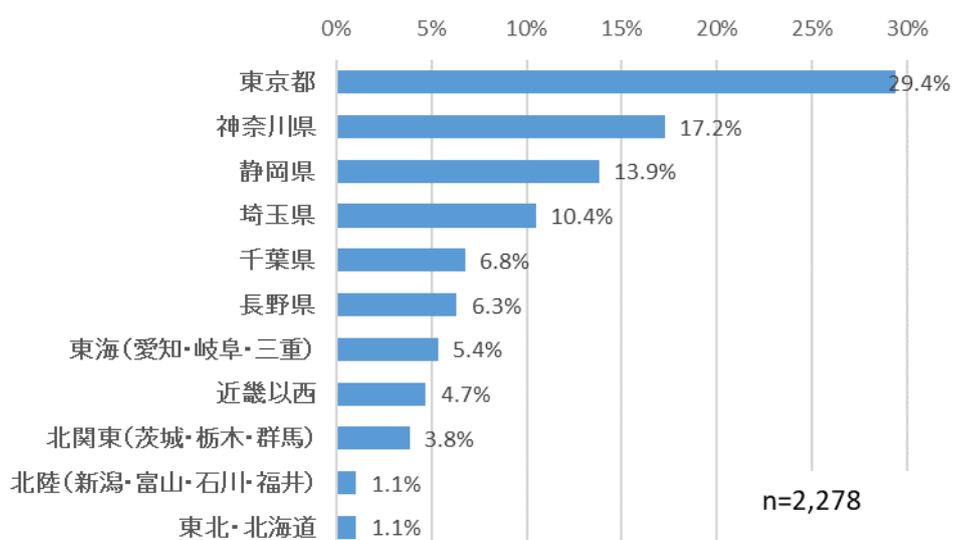
■ 前年対比

カテゴリ	令和 02 年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
県内	19.6%	19.4%	0.2
県外	79.9%	78.1%	1.8
海外	0.5%	2.6%	-2.1

県外観光客の居住地については、「東京都」が29.4%ともっとも高く、次いで「神奈川県」が17.2%、「静岡県」が13.9%となっている。

季節変動をみると、東京都からの来訪者は秋に訪れる割合が、神奈川からの来訪者は夏に訪れる割合が、他の季節と比較してそれぞれ高くなっている。

【Q1-2：県外観光客の居住地（SA）】

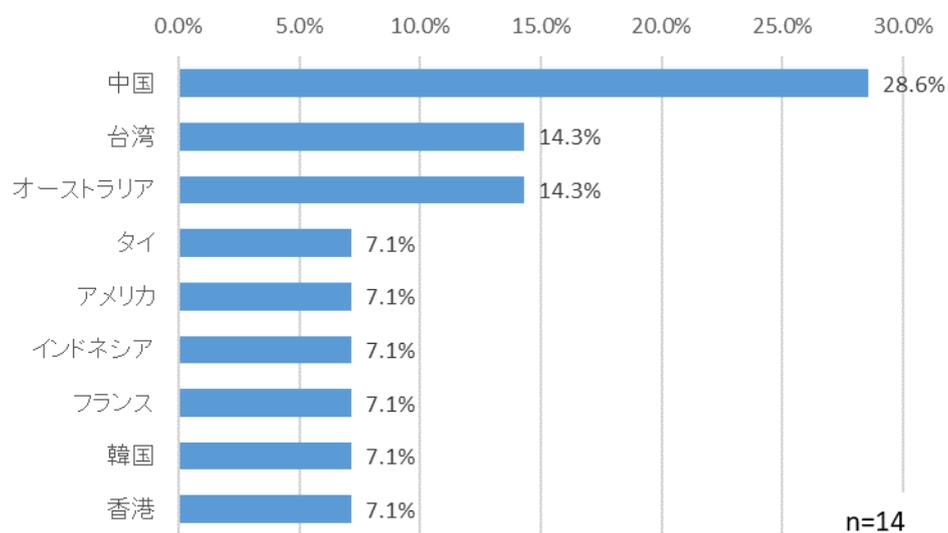


【季節対比】

カテゴリ/%	冬	春	夏	秋	年間
東京都	30.8%	31.0%	25.1%	32.1%	29.4%
神奈川県	15.5%	11.6%	22.3%	16.3%	17.2%
静岡県	14.3%	18.8%	12.0%	12.8%	13.9%
埼玉県	10.9%	5.7%	13.1%	9.6%	10.4%
千葉県	6.2%	6.3%	7.7%	6.5%	6.8%
長野県	7.7%	9.4%	4.8%	5.0%	6.3%
東海(愛知・岐阜・三重)	3.4%	8.2%	5.1%	6.0%	5.4%
近畿以西	4.9%	3.4%	4.2%	5.6%	4.7%
北関東(茨城・栃木・群馬)	4.4%	1.4%	4.6%	3.7%	3.8%
北陸(新潟・富山・石川・福井)	1.3%	2.3%	0.4%	1.2%	1.1%
東北・北海道	0.7%	2.0%	0.7%	1.3%	1.1%

海外客の居住地については、以下のとおりとなっている。

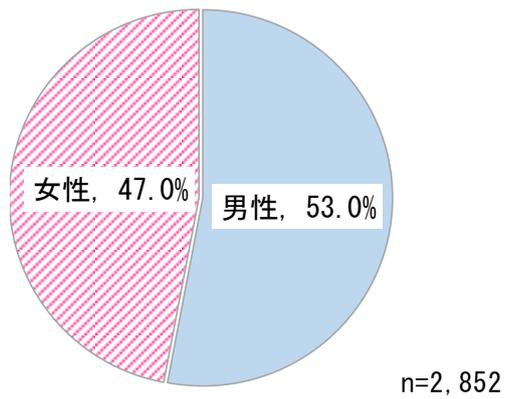
【Q 1 - 3 : : 海外客の居住地 (S A)】



Q 2 : 性別・年代

性別については、「男性」53.0%、「女性」47.0%となっている。
前年と比べると大きな差異はみられない。

【Q 2 - 1 : 性別 (S A)】



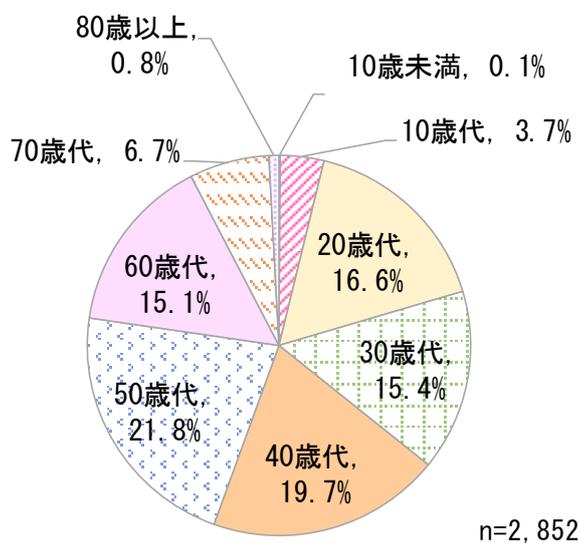
■ 前年対比

カテゴリ	令和 02 年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
男性	53.0%	53.3%	-0.3
女性	47.0%	46.7%	0.3

年代については、「50歳代」が21.8%と最も多く、次いで「40歳代」が19.7%、「20歳代」が16.6%となっている。

前年と比べると「20歳代」が3.1ポイント、「50歳代」が3.3ポイント増加している。

【Q2-2：年代（SA）】

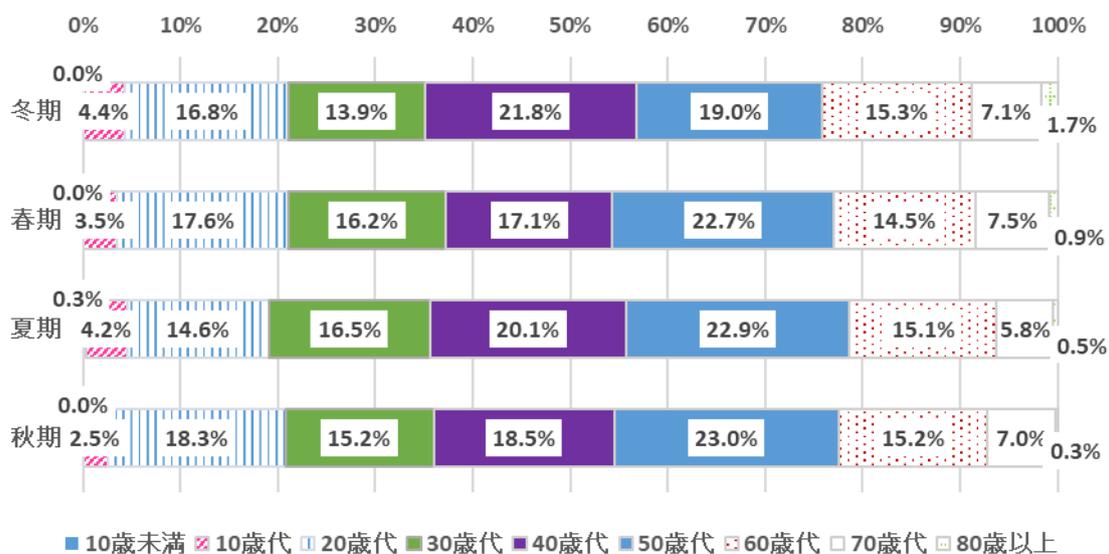


■ 前年対比

カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
10歳未満	0.1%	0.2%	-0.1
10歳代	3.7%	2.6%	1.1
20歳代	16.6%	13.5%	3.1
30歳代	15.4%	17.4%	-2.0
40歳代	19.7%	20.5%	-0.8
50歳代	21.8%	18.5%	3.3
60歳代	15.1%	17.1%	-2.0
70歳代	6.7%	9.0%	-2.3
80歳代	0.8%	1.2%	-0.4

季節別にみると、冬期は「40歳代」が21.8%でもっとも高く、次いで「50歳代」が19.0%となっている。春期は「50歳代」が22.7%でもっとも高く、次いで「20歳代」が17.6%となっている。夏期は「50歳代」が22.9%でもっとも高く、次いで「40歳代」が20.1%となっている。秋期は「50歳代」が23.0%でもっとも高く、次いで「40歳代」が18.5%となっている。

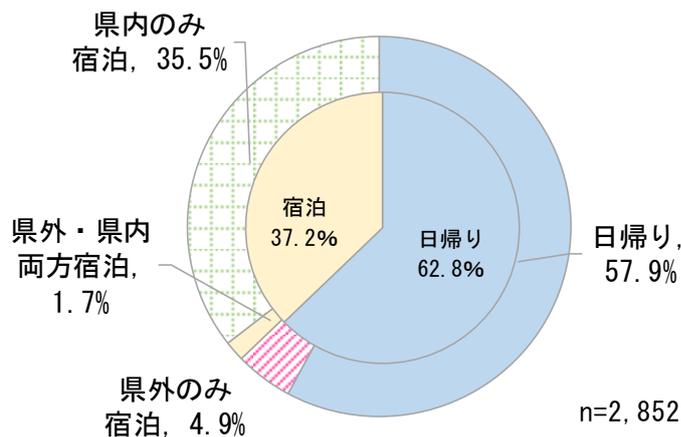
「Q2-2：年代（SA）×季節別」



Q3-1：滞在状況（日帰り、宿泊）

滞在状況（日帰り、宿泊）については、「日帰り」62.8%、「宿泊」37.2%となっている。
前年と比べると、「宿泊」は4.9ポイント増加している。

【Q3-1a：滞在状況（日帰り、宿泊）（SA）】



■ 前年対比

カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
日帰り	62.8%	67.7%	-4.9
宿泊	37.2%	32.3%	4.9

居住地別にみると、県内は「日帰り」が96.4%を占めるのに対し、県外では「宿泊」が51.4%となっている。

【Q3-1 滞在状況（日帰り、宿泊）（SA）×居住地】

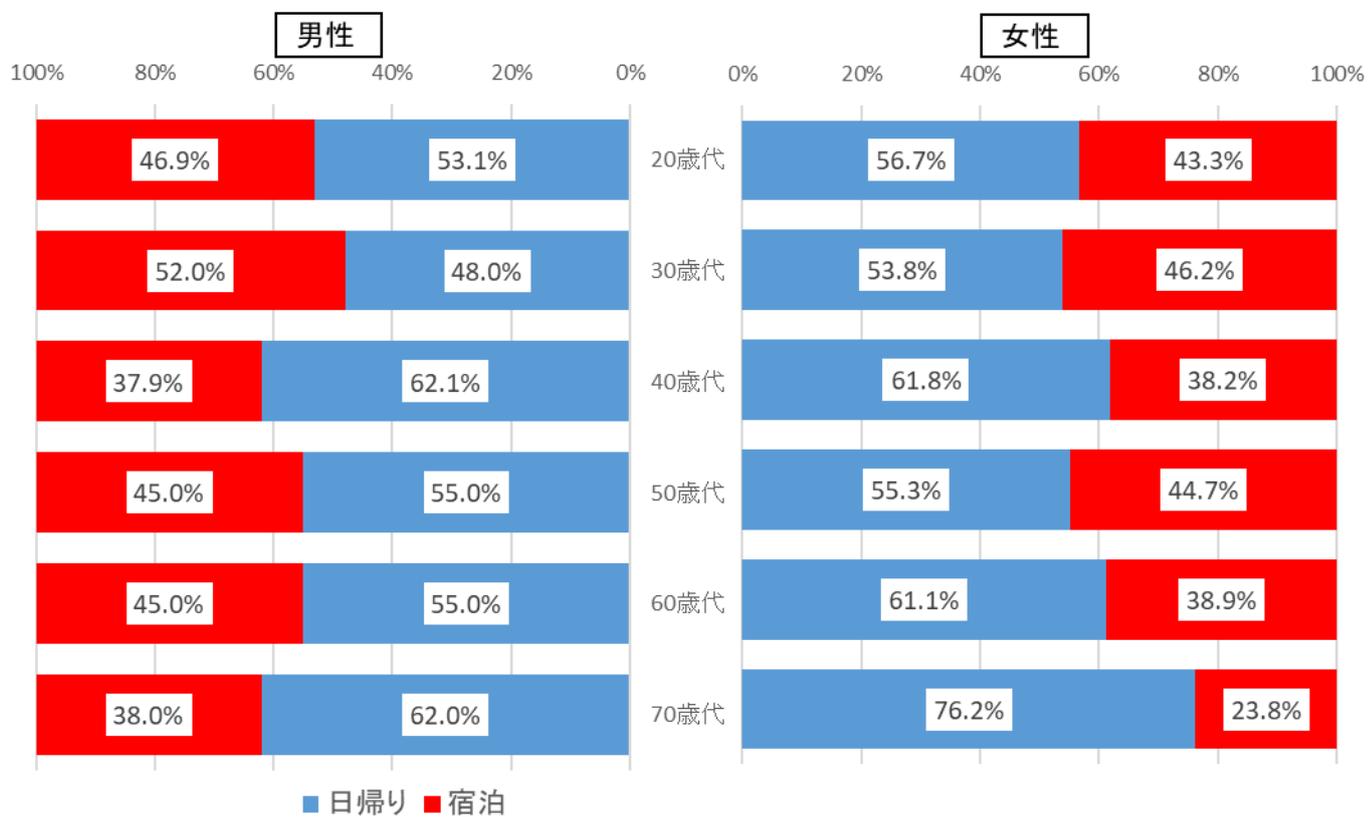


【居住地対比】

カテゴリ/%	県内	県外	海外
日帰り	96.4%	48.6%	21.4%
宿泊	3.6%	51.4%	78.6%

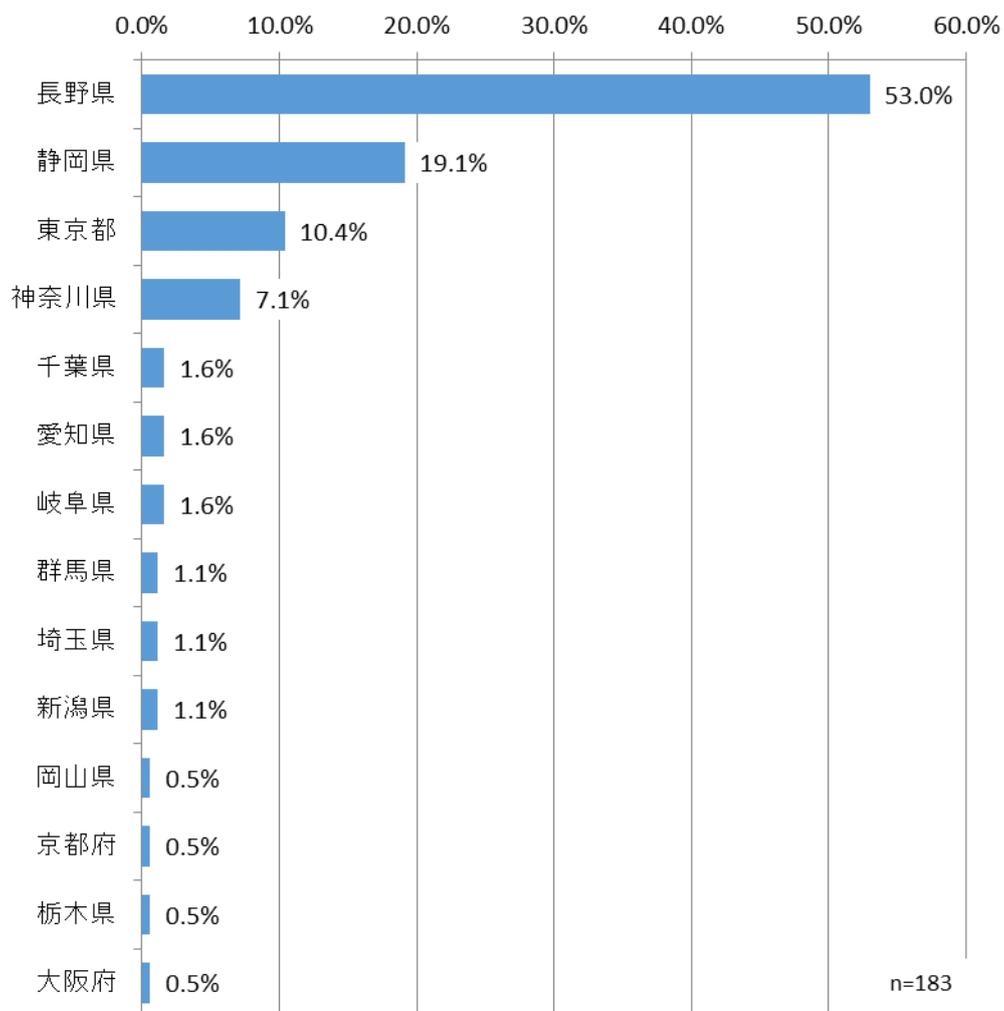
性年代別にみると、宿泊の割合は男性・女性ともに「30 歳代」がもっとも多く、男性は「40 歳代」、女性「70 歳代」がもっとも少ない。

【Q3 - 1日帰り or 宿泊 (SA) × 性年代】



県外宿泊都道府県については、「長野県」が 53.0%ともっとも高くなっており、次いで「静岡県」が 19.1%となっている。

【Q3-1a：県外宿泊都道府県（MA）】

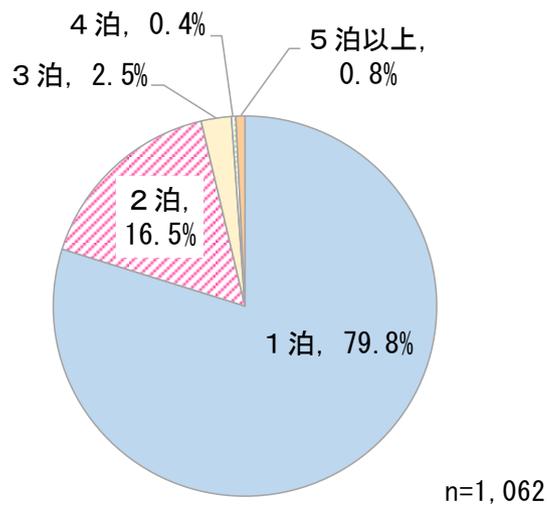


Q3-2：県内宿泊

県内宿泊者の宿泊数については、「1泊」が79.8%ともっとも高く、次いで「2泊」が16.5%となっている。

前年と比べると、特に大きな差異はみられない。

【Q3-2a：県内宿泊数（NA）】



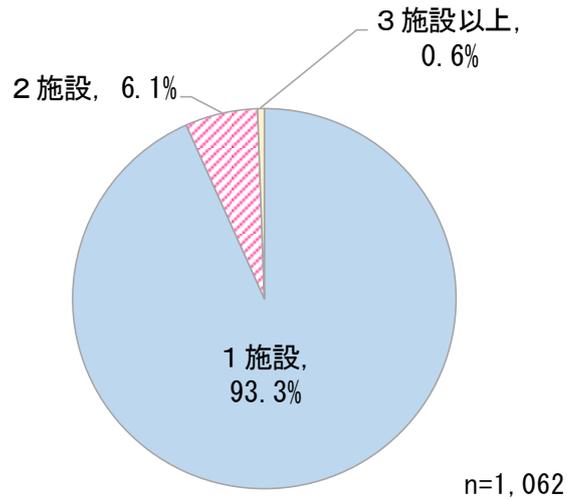
■ 前年対比

カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
1泊	79.8%	80.3%	-0.5
2泊	16.5%	14.9%	1.6
3泊	2.5%	1.9%	0.6
4泊	0.4%	0.9%	-0.5
5泊以上	0.8%	2.0%	-1.2

県内宿泊者の宿泊施設数については、「1施設」が93.3%ともっとも高く、次いで「2施設」が6.1%となっている。

前年と比べると大きな差異はみられない。

【Q3-2b：県内宿泊施設数（NA）】



■ 前年対比

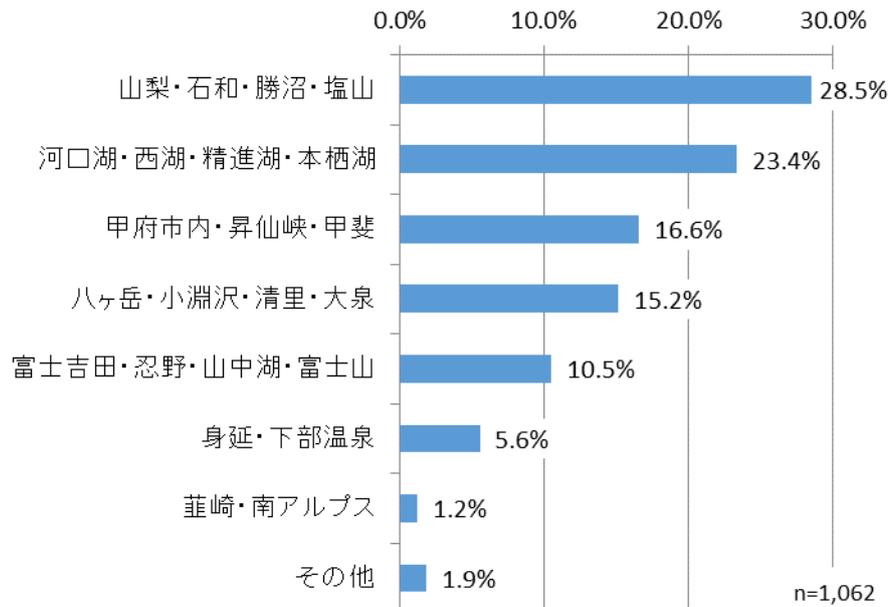
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
1施設	93.3%	93.1%	0.2
2施設	6.1%	6.6%	-0.5
3施設以上	0.6%	0.3%	0.3

Q3-3：県内宿泊エリア（複数回答）

県内宿泊者の宿泊エリアについては、「山梨・石和・勝沼・塩山」が28.5%と最も多く、次いで「河口湖・西湖・精進湖・本栖湖」が23.4%、「甲府市内・昇仙峡・甲斐」が16.6%となっている。

前年と比べると、「河口湖・西湖・精進湖・本栖湖」は5.7ポイント増加している。

【Q3-3：県内宿泊エリア（MA）】



■ 前年対比

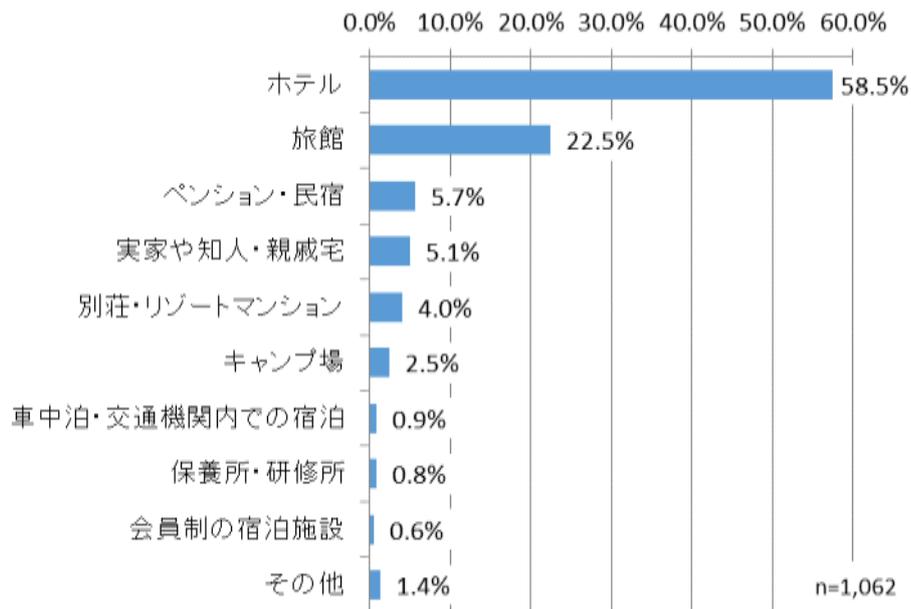
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
山梨・石和・勝沼・塩山	28.5%	29.8%	-1.3
河口湖・西湖・精進湖・本栖湖	23.4%	17.7%	5.7
甲府市内・昇仙峡・甲斐	16.6%	16.6%	0.0
八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉	15.2%	16.5%	-1.3
富士吉田・忍野・山中湖・富士山	10.5%	12.3%	-1.8
身延・下部温泉	5.6%	7.5%	-1.9
韮崎・南アルプス	1.2%	1.7%	-0.5
その他	1.9%	0.8%	1.1

Q3-4：県内宿泊施設（複数回答）

県内宿泊者が利用した宿泊施設については、「ホテル」が58.5%と最も高く、次いで「旅館」が22.5%、「ペンション・民宿」が5.7%となっている。

前年と比べると大きな差異はみられない。

【Q3-4：県内宿泊施設（MA）】



■ 前年対比

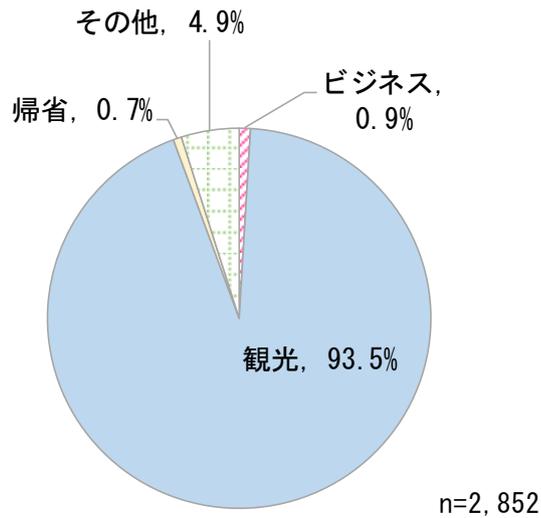
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
ホテル	58.5%	57.2%	1.3
旅館	22.5%	22.1%	0.4
ペンション・民宿	5.7%	4.0%	1.7
実家や知人・親戚宅	5.1%	5.5%	-0.4
別荘・リゾートマンション	4.0%	3.8%	0.2
キャンプ場	2.5%	3.8%	-1.3
保養所・研修所	0.9%	1.5%	-0.6
車中泊・交通機関内での宿泊	0.8%	1.4%	-0.6
会員制の宿泊施設	0.6%	0.2%	0.4
その他	1.4%	2.5%	-1.1

Q4-1：旅行の主な目的

旅行の主な目的については、「観光」が93.5%ともっとも高く、次いで「その他」が4.9%、「ビジネス」が0.9%となっている。

前年と比べると大きな差異はみられない。

【Q4-1：旅行の主な目的（SA）】



■ 前年対比

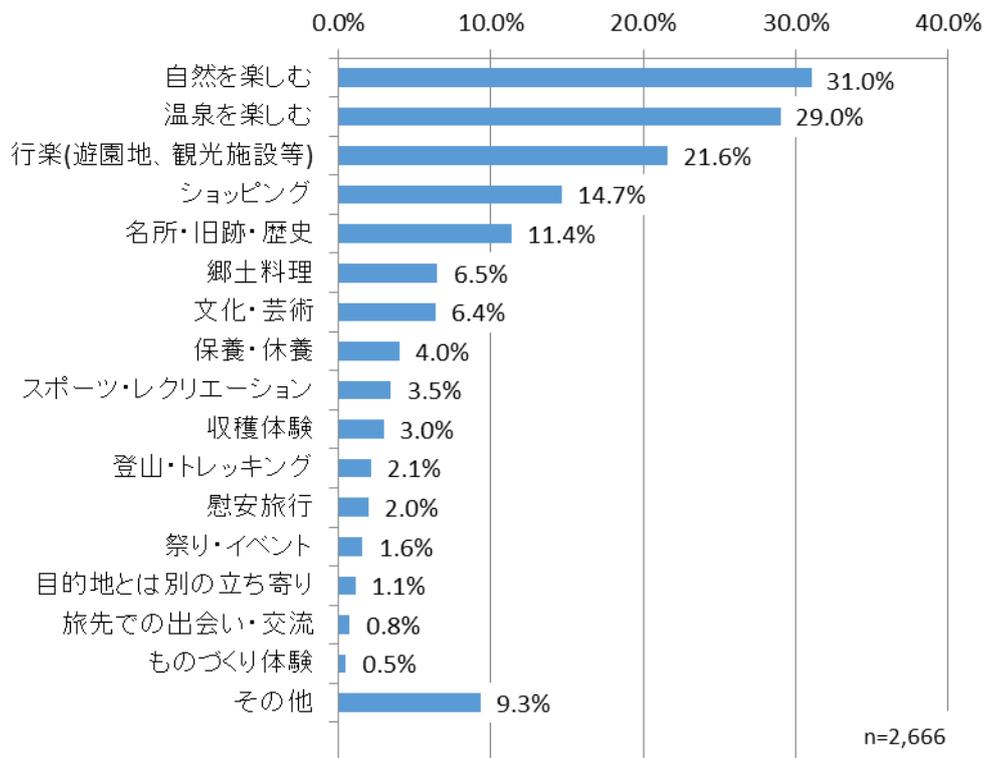
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
ビジネス	0.9%	0.7%	0.2
観光	93.5%	94.2%	-0.7
帰省	0.7%	0.9%	-0.2
その他	4.9%	4.2%	0.7

Q 4 - 2 : 観光の目的 (複数回答)

観光の主な目的については、「自然を楽しむ」が 31.0%ともっとも高く、次いで「温泉を楽しむ」が 29.0%、「行楽 (遊園地、観光施設等)」が 21.6%となっている。

前年と比べると、「名所・旧跡・歴史」が 6.9 ポイント、「保養・休養」が 5.4 ポイント減少している。

【Q 4 - 2 : 観光の目的 (MA)】



■ その他内訳

その他の内容	件数
ワイナリー	43
参拝	35
ドライブ	12
ツーリング	11
さくらんぼ狩り	10
ぶどう狩り	10
食事	8
お墓参り	7
お参り	6
ぶどう購入	6
ワイン購入	6
買物	5
ワイン購入試飲	5
誕生日旅行	3
お祓い	2
キャンプ	2
涼みたかった	2
フルーツパーク	2
ペットと楽しむ	2
ゆるキャン△	2
会社の旅行	2
法事	2
富士急	1
GoToトラベル	1
違った環境での読書	1
飲酒	1
映像撮影	1
お城巡り	1
お礼参り	1
記念日、蛍	1
久遠寺	1
草刈り	1
くだもの、野菜を買う	1
くだもの狩り	1
子どもの誕生日のお詣り	1
ゴルフ	1
親戚	1
スケート	1
そば食	1
釣り	1

その他の内容	件数
鉄道にのる	1
バーベキュー	1
ハンコを彫る	1
別荘	1
孫の乗馬試合	1
マッサージ	1
ミステリーツアー	1
道の駅スタンプラリー	1
ゆっくりする	1
リニア見学センター	1
レストラン、ミルプランタン	1
ロープウェイ	1
ワークショップ	1
ワインと食事	1
下見	1
家族旅行	1
願い事	1
供養	1
御朱印集め	1
御城印	1
工場見学	1
高校合格のお礼参り	1
散歩	1
思いで作り	1
狩猟	1
酒	1
受験	1
宿泊	1
女子会	1
乗り鉄	1
聖地巡礼	1
蔵開き	1
知人に会いに	1
地域交流	1
展示物	1
登山	1
娘の下宿先に寄る	1
娘の部活の試合観戦	1
友達	1
マンホールカード、ウォーキング	1

■ 季節対比・前年対比

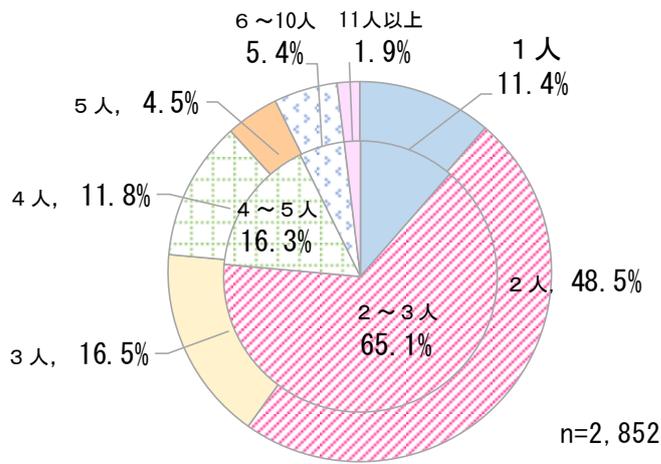
カテゴリ	冬 (%)	春 (%)	夏 (%)	秋 (%)	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
自然を楽しむ	18.5%	26.9%	36.4%	32.8%	31.0%	33.5%	-2.4
温泉を楽しむ	32.2%	23.0%	22.5%	29.2%	29.0%	26.5%	2.3
行楽(遊園地、観光施設等)	24.3%	11.5%	21.6%	19.2%	21.6%	23.1%	-1.5
ショッピング	14.1%	12.4%	14.9%	12.7%	14.7%	15.5%	-0.9
名所・旧跡・歴史	15.3%	7.0%	11.1%	6.9%	11.4%	18.2%	-6.9
郷土料理	5.3%	3.7%	7.2%	6.9%	6.5%	5.4%	1.1
文化・芸術	6.1%	2.1%	6.5%	7.4%	6.4%	8.7%	-2.5
保養・休養	2.4%	4.4%	4.6%	3.7%	4.0%	9.3%	-5.4
スポーツ・レクリエーション	5.5%	3.3%	1.8%	2.4%	3.5%	4.3%	-0.8
収穫体験	1.2%	5.6%	5.1%	0.3%	3.0%	2.6%	0.4
登山・トレッキング	1.5%	2.3%	2.0%	2.4%	2.1%	3.2%	-1.0
慰安旅行	2.2%	0.5%	1.7%	2.4%	2.0%	3.2%	-1.2
祭り・イベント	1.5%	0.7%	0.9%	2.5%	1.6%	2.8%	-1.1
目的地とは別の立ち寄り	0.5%	1.6%	1.3%	1.1%	1.1%	0.4%	0.7
旅先での出会い・交流	1.0%	0.5%	0.6%	0.7%	0.8%	1.2%	-0.4
ものづくり体験	0.7%	0.2%	0.2%	0.5%	0.5%	0.6%	-0.1
その他	7.8%	10.3%	8.7%	8.9%	9.3%	8.5%	0.8

Q5-1：旅行人数

旅行人数については、「2～3人」が65.1%ともっとも高く、「4～5人」が16.3%、「1人」が11.4%となっている。

前年と比べると、「2～3人」が5.3ポイント増加している。一方で「4～5人」が4.5ポイント減少している。

【Q5-1：旅行人数 (NA)】



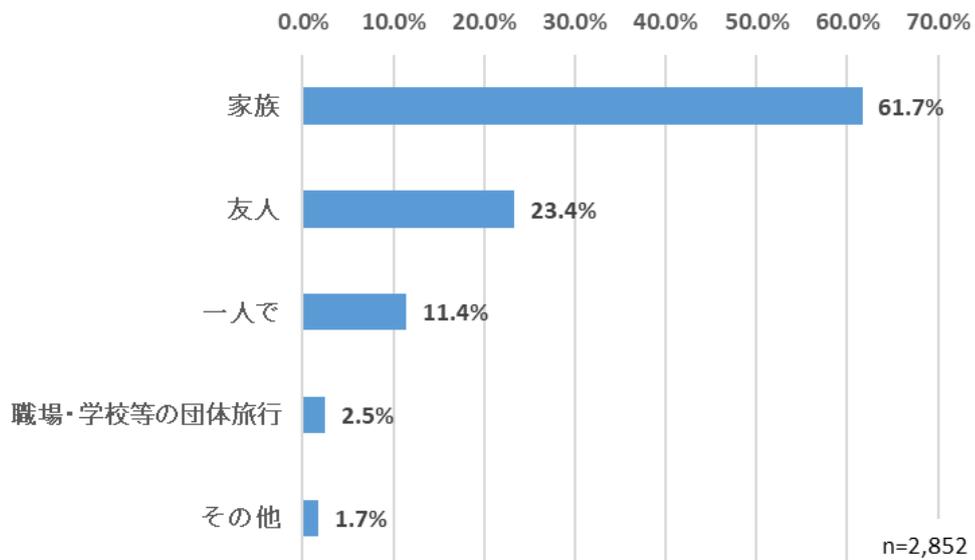
■ 前年対比

カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
1人	11.4%	9.4%	2.0
2～3人	65.1%	59.8%	5.3
4～5人	16.3%	20.8%	-4.5
6～10人	5.4%	6.6%	-1.2
11人以上	1.9%	3.5%	-1.6

Q 5 - 2 : 同行者 (複数回答)

同行者については、「家族」が61.7%ともっとも高く、次いで「友人」が23.4%となっている。前年と比べると、大きな差異は見られない。

【Q 5 - 2 : 同行者 (MA)】



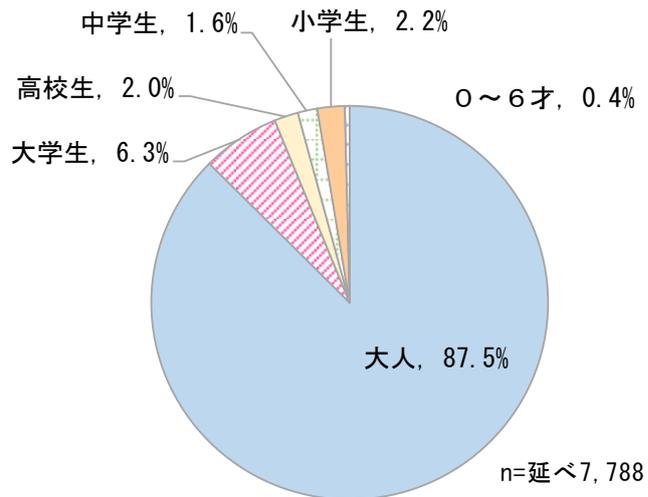
■ 前年対比

カテゴリ	令和 02 年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
家族	61.7%	64.0%	-2.3
友人	23.4%	21.6%	1.8
一人で	11.4%	9.4%	2.0
職場・学校等の団体旅行	2.5%	3.6%	-1.1
その他	1.7%	1.9%	-0.2

Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成

同行者の年代別構成については、「大人」が 87.5% ともっとも高く、次いで「大学生」が 6.3% となっている。

【Q 5 - 3 : 同行者の年代別構成 (MA)】

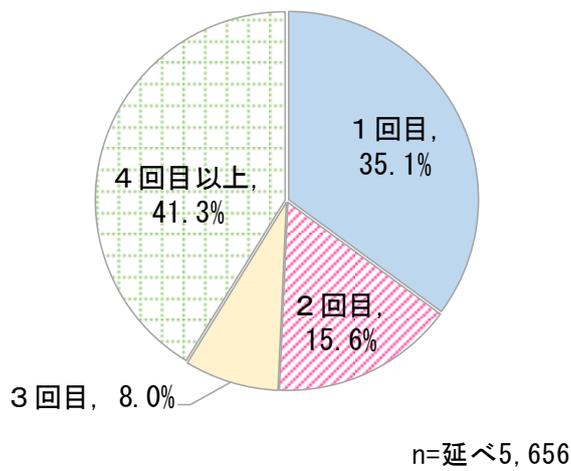


Q 6 : 観光地の訪問回数 (同行者を含む)

今いる観光地の訪問回数を知っていると回答した人で、観光地の訪問回数については、「4回目以上」が41.3%ともっとも高く、次いで「1回目」が35.1%、「2回目」が15.6%となっている。

前年と比べると、大きな差異は見られない。

【Q 6 : 観光地の訪問回数 (同行者を含む) (NA)】



■ 季節対比・前年対比

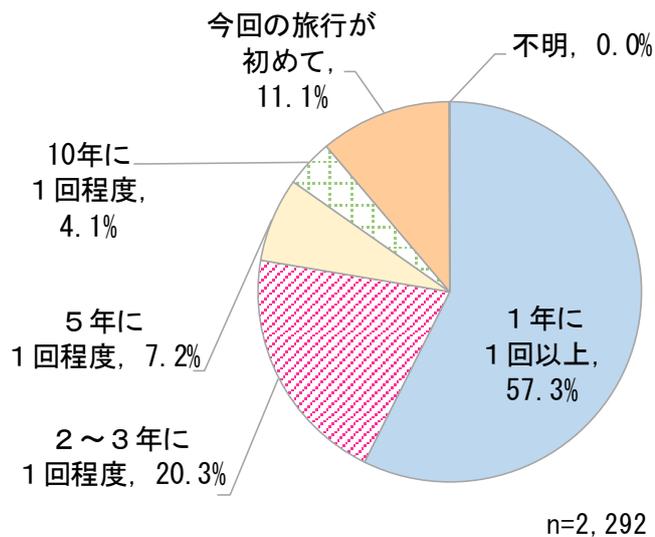
カテゴリ	冬 (%)	春 (%)	夏 (%)	秋 (%)	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
1回目	37.2%	33.6%	32.3%	36.5%	35.1%	36.5%	-1.4
2回目	13.3%	16.3%	16.3%	17.1%	15.6%	15.0%	0.6
3回目	6.4%	6.7%	10.0%	8.5%	8.0%	8.5%	-0.5
4回目以上	43.2%	43.4%	41.3%	37.9%	41.3%	40.0%	1.3

Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外・海外の方)

県外・海外の方の山梨県を訪れる頻度については、「1年に1回以上」が57.3%ともっとも高く、次いで「2～3年に1回程度」が20.3%、「今回が初めて」が11.1%となっている。

前年と比べると、「1年に1回以上」が3.0ポイント増加している。

【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外・海外の方) (SA)】



■ 前年対比

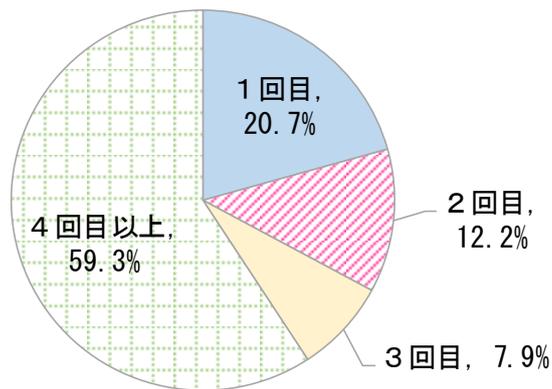
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
1年に1回以上	57.3%	54.3%	3.0
2～3年に1回程度	20.3%	19.5%	0.8
5年に1回程度	7.2%	8.0%	-0.8
10年に1回程度	4.1%	5.0%	-0.9
今回が初めて	11.1%	12.0%	-0.9
不明	0.0%	1.2%	-1.2

Q 8 : 山梨県の訪問回数 (県外・海外の方) (同行者を含む)

県外・海外の方のうち、同行者全員の山梨県の訪問回数を知っていると回答した人で、訪問回数については、「4回目以上」が59.2%ともっとも高く、次いで「1回目」が20.7%、「2回目」が12.2%となっている。

前年と比べると、「4回目以上」は3.3ポイント減少している。

【Q 8 : 山梨県の訪問回数 (県外・海外の方) (同行者を含む) (NA)】



n=延べ3,895

■ 季節対比・前年対比

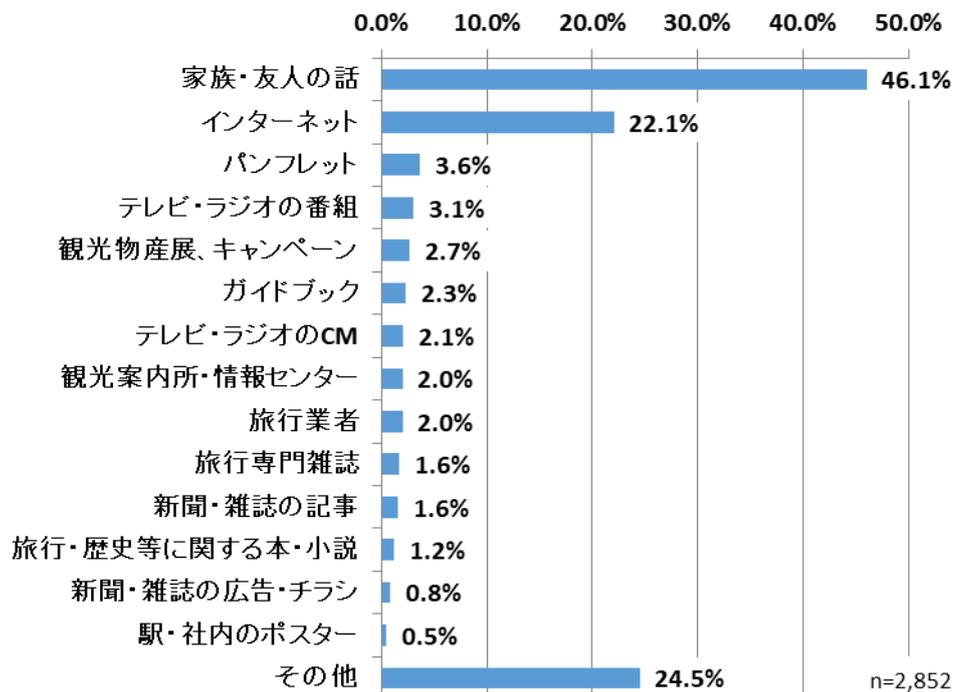
カテゴリ	冬 (%)	春 (%)	夏 (%)	秋 (%)	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
1回目	18.5%	19.4%	20.3%	24.2%	20.7%	20.4%	0.3
2回目	7.6%	8.4%	15.1%	15.8%	12.2%	9.8%	2.4
3回目	4.3%	6.7%	9.8%	10.4%	7.9%	7.2%	0.7
4回目以上	69.6%	65.5%	54.7%	49.7%	59.2%	62.5%	-3.3

Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）

旅行のきっかけ・動機については、「家族・友人の話」が46.1%ともっとも高く、次いで「インターネット」が22.1%となっている。

前年と比べると、「家族・友人の話」が4.9ポイント、「インターネット」が3.0ポイント減少し、「その他」が4.3ポイント増加している。

【Q9：旅行のきっかけ・動機（MA）】



■その他内訳

季節	その他の内容	件数
秋	GOTOキャンペーン	23
夏	買い物	14
春	いつも来ている	12
冬	毎年来ているから	12
夏	仕事がらみ	8
夏	別荘	7
秋	通りがかり	7
冬	温泉	7
冬	以前来た	7
春	お参り	6
春	近いから	6
夏	山・登山	5
夏	思いつき	5
夏	お墓参り	5
冬	なんとなく	5
冬	よく来るから	5
秋	ドライブ	4
秋	ぶどう狩り	4
秋	ツーリング	4
春	食事	4
秋	文化祭・芸術祭	4
秋	定期的に来ている	3
春	富士山を見たくて	2
夏	さくらんぼ狩り	2
秋	SNS	2
春	打合せ	2
冬	帰省	2
秋	ワイン購入	2
冬	気分転換	2
春	立ち寄り	2
春	知っていた	2
秋	ワイン	2
春	ゴルフ	2
秋	散歩	2
夏	会社のイベント	2
冬	富士山を見物しながら学習	1
夏	ぶらり旅	1
春	ふるさと納税返戻金	1

季節	その他の内容	件数
秋	地元なので知っている	1
秋	紅葉	1
秋	食材	1
春	目的があるので	1
夏	気分次第	1
夏	地元だから	1
夏	乗り鉄	1
春	自然を楽しむ	1
秋	知っているから	1
秋	思い付きで	1
冬	ゆるきゃん△	1
夏	コロナでの地域活性化の為	1
冬	お店からのDM	1
春	会社が決定	1
春	学校	1
春	友人の実家があるから	1
春	ワークショップ利用	1
春	ひまつぶし	1
春	家	1
夏	かん	1
夏	書道展	1
秋	昔から行きたかった	1
秋	修行	1
秋	道の駅が好きなので	1
秋	たまたま	1
秋	娘に会いに	1
秋	友人がいるため	1
秋	法事	1
秋	年パス持っている	1
冬	常連客	1
春	七・五・三	1
春	広報をみて	1
春	出身地	1
夏	レジャー	1
夏	特に見てはない	1
夏	元住人	1
夏	会社の知人のホテルに宿泊	1

季節	その他の内容	件数	季節	その他の内容	件数
秋	フルーツが食べたくなった	1	夏	青春18切符があまったから	1
秋	ワイナリーに行ってみたかった	1	夏	イベント	1
秋	若い時から	1	夏	ここに来たかった	1
秋	弾丸旅行	1	春	散歩がてら	1
秋	高山植物を見に来た	1	春	リピーター	1
夏	県外に出れないから	1	秋	御朱印	1
夏	見舞い	1	秋	直売所でぶどうを買う	1
春	工事	1	秋	ぶどう狩り中止の為	1
春	コンサート	1	秋	天気がいい	1
春	寺めぐり	1	秋	食事&ショッピング	1
春	会社の保養所	1	秋	食事、ぶどう狩り	1
秋	萌木の村ホームページ	1	秋	御射鹿池	1
秋	by friends invitation (友達の招待)	1	秋	ロープウェイ	1
夏	お祓い	1	秋	桃狩り	1
夏	ストレス発散	1	秋	休みで	1
秋	運動	1	秋	朝思いたった	1
秋	葉書	1	秋	果物を購入	1
秋	通行	1	秋	法要	1
秋	おもいつき!	1	秋	ボランティア	1
秋	ワインを飲む為	1	春	以前もきたことがあってまたきたいと思っていたから	1
夏	サッカー応援	1	春	気まぐれ	1
秋	去年ワイン祭りに来て	1	春	美術	1
秋	会社のコミュニケーション	1	冬	鑑賞	1
春	久遠寺	1	冬	肉の日で近くの焼肉屋さんによったから	1
秋	キャンプのリポート	1	冬	武田神社	1
春	結婚記念日	1	夏	お孫さん	1
夏	以前から知ってた	1	夏	コロナで海外に行けないので山梨に来た	1
夏	息子さん情報	1	秋	美術雑誌	1
夏	清里テラス	1	春	富士急ハイランドへ行く予定	1
夏	DVD	1	秋	スタンプラリー	1
夏	親戚	1	秋	スポーツ観戦	1
春	勢い	1	秋	自分で決めた	1
春	知人の宿	1	秋	過去の経験	1
秋	孫の試合で	1	秋	山梨が好き	1
秋	観光	1	冬	良いと思ったので	1
夏	夏休み	1	冬	リゼロラボ	1
夏	休みで時間ができたため(帰省しないため)	1	夏	年パス買ったから	1
夏	同僚の提案	1			

■ 前年対比

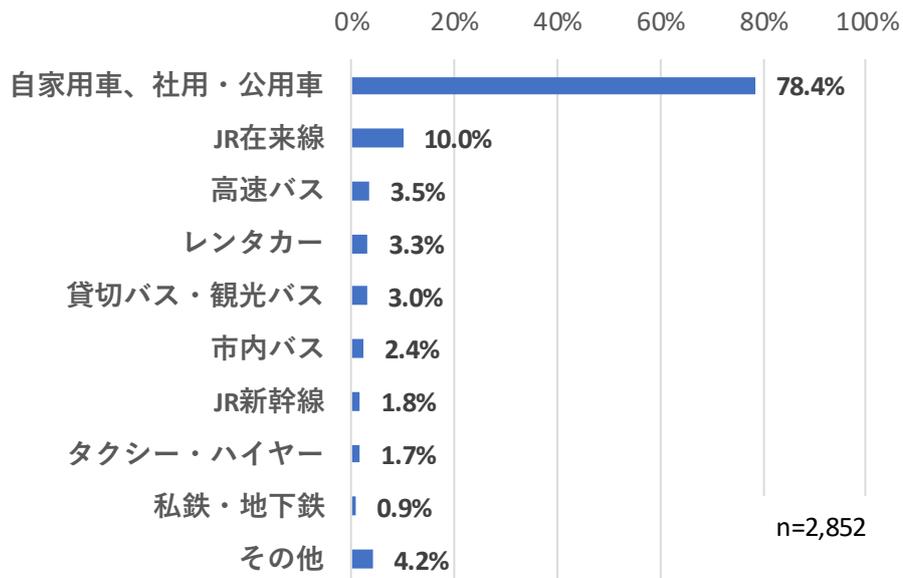
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
家族・友人の話	46.1%	51.0%	-4.9
インターネット	22.1%	25.1%	-3.0
パンフレット	3.6%	3.2%	0.4
テレビ・ラジオの番組	3.1%	4.7%	-1.6
観光物産展、キャンペーン	2.7%	1.7%	1.0
ガイドブック	2.3%	3.1%	-0.8
テレビ・ラジオのCM	2.1%	1.9%	0.2
観光案内所・情報センター	2.0%	2.0%	0.0
旅行業者	2.0%	2.4%	-0.4
旅行専門雑誌	1.6%	2.0%	-0.4
新聞・雑誌の記事	1.6%	1.5%	0.1
旅行・歴史等に関する本・小説	1.2%	1.1%	0.1
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.8%	1.8%	-1.0
駅・社内のポスター	0.5%	0.7%	-0.2
その他	24.5%	20.2%	4.3

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）

県内観光に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が78.4%ともっとも高く、次いで「JR在来線」が10.0%、「高速バス」が3.5%となっている。

前年と比べると、「自家用車、社用・公用車」が4.8ポイント増加し、「貸切バス・観光バス」が3.6ポイント減少している。

【Q10：県内観光に利用した交通機関（MA）】



■ 前年対比

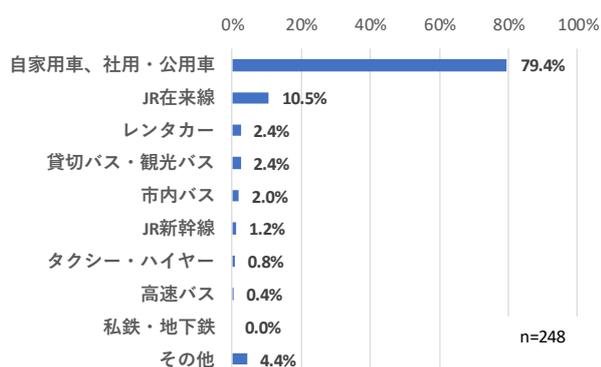
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
自家用車、社用・公用車	78.4%	73.6%	4.8
JR在来線	10.0%	11.1%	-1.1
高速バス	3.5%	4.9%	-1.4
レンタカー	3.3%	2.1%	1.2
貸切バス・観光バス	3.0%	6.6%	-3.6
市内バス	2.4%	2.0%	0.4
タクシー・ハイヤー	1.8%	1.1%	0.7
私鉄・地下鉄	1.7%	0.6%	1.1
JR新幹線	0.9%	0.4%	0.5
その他	4.2%	3.9%	0.3

地点別では、「みはらしの丘みたまの湯」・「八ヶ岳リゾートアウトレット」・「道の駅こぶちさわ」は「自家用車・社用・公用車」が約9割を占めており、公共交通機関の利用はほとんど見られない。

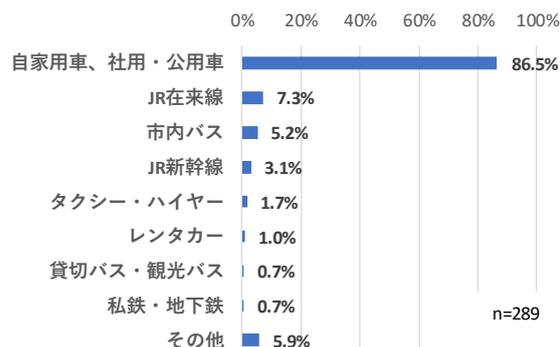
一方、「武田神社」・「勝沼ぶどうの丘」・「モンデ酒造」は「JR在来線」、「富士急ハイランド」・「富士山パノラマロープウェイ」は「高速バス」の利用が比較的高くなっている。

【Q10：県内観光に利用した交通機関（地点別）】

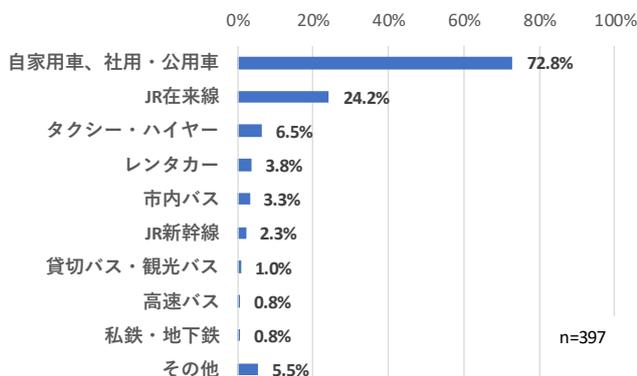
武田神社



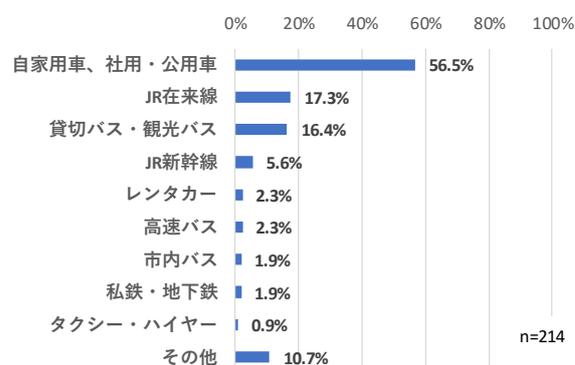
山梨県立美術館



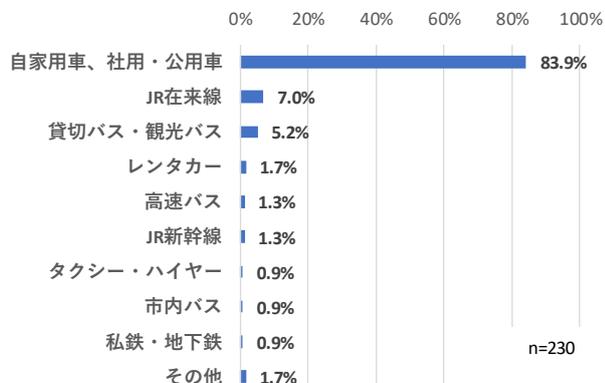
勝沼ぶどうの丘



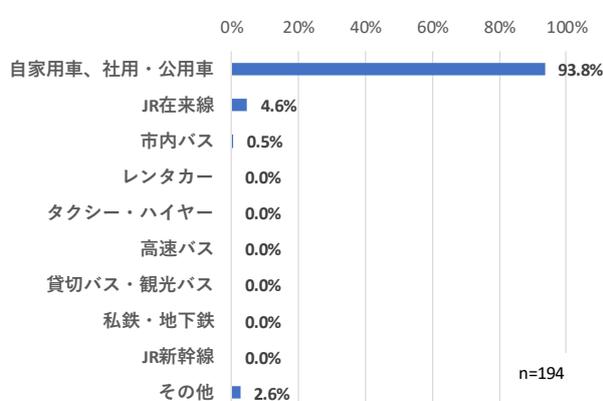
モンデ酒造



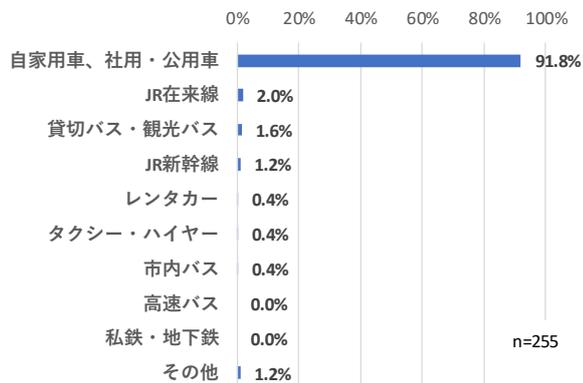
身延山久遠寺



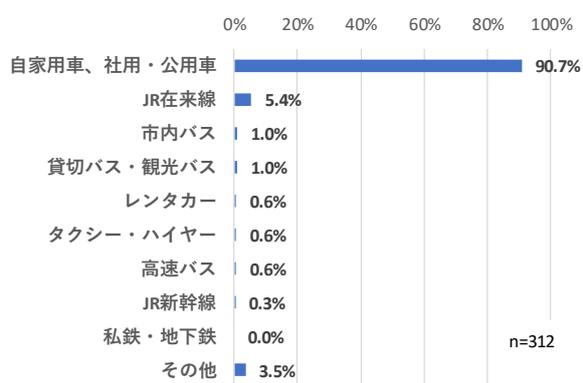
みはらしの丘みたまの湯



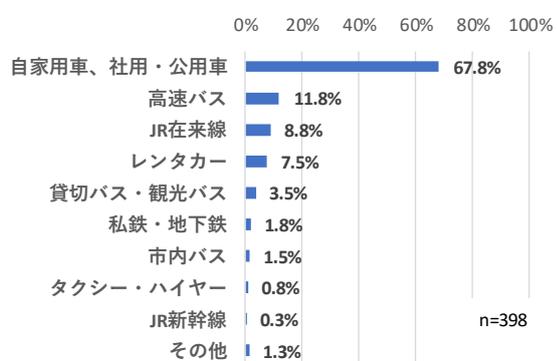
八ヶ岳リゾートアウトレット



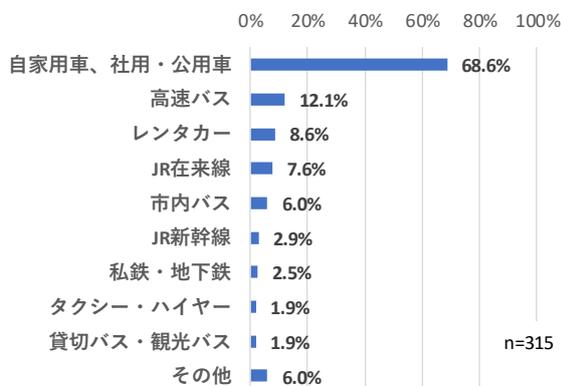
道の駅こぶちさわ



富士急ハイランド



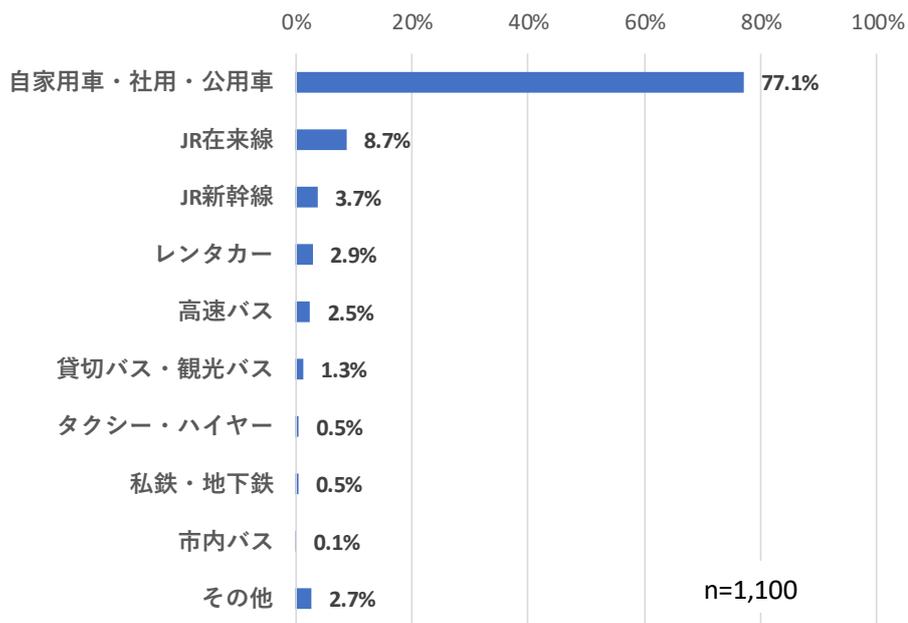
～河口湖～富士山パノラマロープウェイ



Q11：県外移動に利用した交通機関（複数回答）

県外移動に利用した交通機関については、「自家用車、社用・公用車」が77.1%ともっとも高く、次いで「JR在来線」が8.7%、「JR新幹線」が3.7%となっている。

【Q11：県外移動に利用した交通機関（MA）】



Q12：観光消費額（パックスツアー利用者以外）

居住地・滞在状況別のパックスツアー利用者以外の観光客の平均消費額については、《宿泊（県外客）》では40,166円、《日帰り（県外客）》では10,964円、《日帰り（県内客）》では4,395円となっている。

中央値をみると、《宿泊（県外客）》《日帰り（県外客）》が「入場料」、「その他」、《日帰り（県内客）》が「土産代」、「飲食費」、「入場料」、「その他」が0円となっている。

前年の調査と比較すると、全体的に金額が高くなっており、《全体》で9,159円高くなっている。

【Q12：観光消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】 (パックスツアー利用者以外)

(円)		県内 交通費	宿泊費	土産費	飲食費	入場料	その他	平均 消費額	県外 交通費	
宿泊	全体 (n=1073)	平均額	6,842	20,144	4,574	6,292	1,242	942	40,037	3,536
		中央値	4,000	11,500	2,500	5,000	0	0	28,700	0
	県外客 (n=1043)	平均額	6,877	20,244	4,586	6,325	1,247	888	40,166	3,316
		中央値	4,000	11,000	2,500	5,000	0	0	28,700	0
日帰り	全体 (n=1465)	平均額	2,894	-	2,299	2,130	672	758	8,753	668
		中央値	1,500	-	0	1,250	0	0	5,550	0
	県外客 (n=968)	平均額	3,841	-	3,036	2,498	805	785	10,964	1,006
		中央値	2,500	-	1,000	2,000	0	0	8,000	0
	県内客 (n=494)	平均額	1,027	-	849	1,399	410	709	4,395	2
		中央値	500	-	0	500	0	0	2,325	0
全体 (n=2538)		平均額	4,563	8,558	3,261	3,890	913	836	22,021	1,881
		中央値	2,334	0	1,000	2,000	0	0	11,000	0

※全体には、海外客を含む

※宿泊、日帰りの不明者およびパックス利用者を除く

■ 前年対比（平均消費額）

カテゴリ	令和2年	令和元年	比較増減
宿泊全体	40,037円	25,981円	14,056円
日帰り全体	8,753円	6,654円	2,099円
全体	22,021円	12,862円	9,159円

季節別にみると、県外客は宿泊で秋期、日帰りでは夏期が高くなっている。

前年調査と比較すると、宿泊県外、宿泊全体、日帰り県外、日帰り県内で増加し、観光全体の消費額も増加している。

属性		冬	春	夏	秋	R02年	R元年
宿泊	県外客	20,985	39,082	47,627	49,710	40,166	24,843
	県内客	21,381	39,904	47,482	49,025	40,037	25,981
日帰り	県外客	7,182	11,174	13,515	11,940	10,964	7,819
	県内客	3,952	4,782	4,855	4,424	4,395	3,622
		5,925	9,392	11,360	8,764	8,753	6,654
全体		11,734	22,511	25,535	29,147	22,021	12,862

Q12：観光消費額（パックツアー利用者）

パックツアーを利用した観光客の観光消費額については、「パック料金」の平均額が23,142円、「パック料金」を含む平均消費額が32,864円となっている。

中央値をみると、「パック料金」では平均額が11,250円となっている。

前年の調査と比較すると、「パック料金」が1,582円減少している。

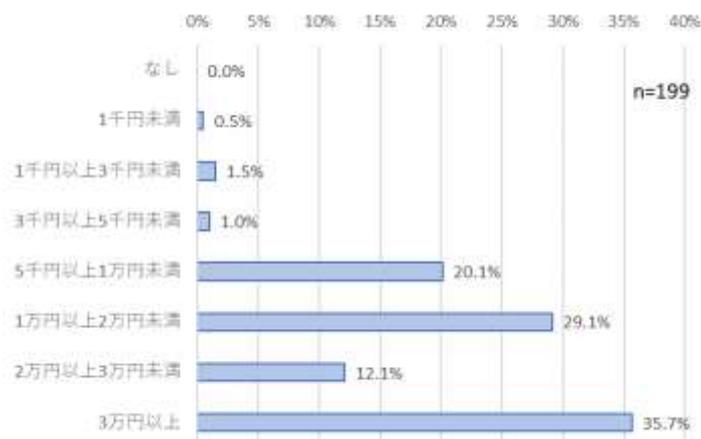
【Q12：観光消費額（パックツアー利用者）】

(円)		パック料金	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	平均消費額	県外交通費
全体	平均額	23,142	1,559	2,842	1,977	2,204	554	191	32,864	397
	中央値	11,250	0	0	0	0	0	0	11,250	0
R1	平均額	24,724	0	0	2,717	865	96	101	28,503	277
	中央値	10,000	0	0	1,000	0	0	0	15,740	0

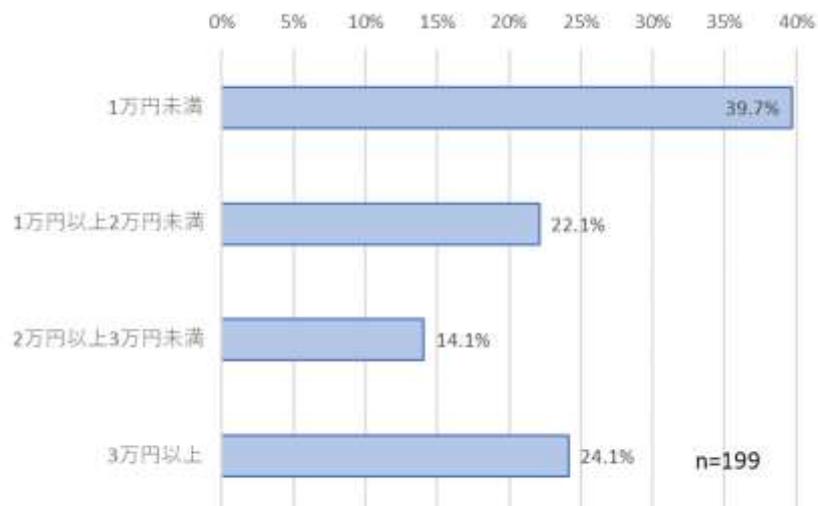
【Q12：平均消費額（パックツアー利用者）】



【Q12：総消費額（パックツアー利用者）】



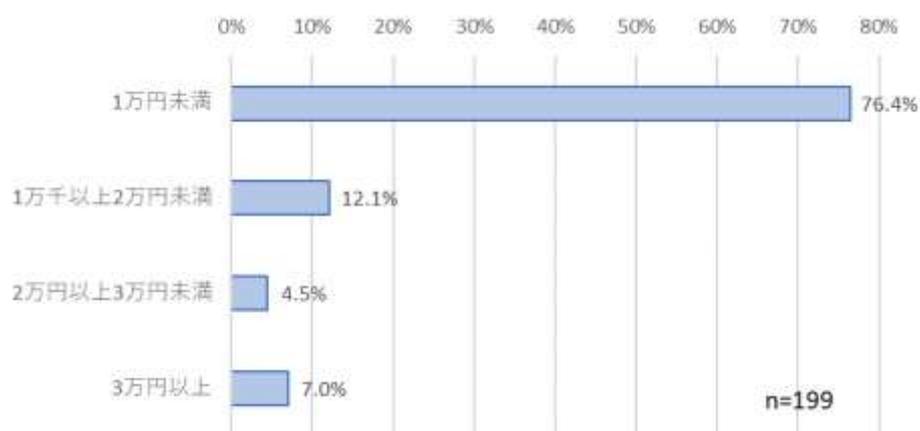
【Q12：パック料金（パックツアー利用者）】



【季節対比・前年対比】

カテゴリー	冬	春	夏	秋	R2	R1
平均額（円）	¥32,836	¥50,061	¥46,425	¥35,085	¥23,142	¥24,724
1万円未満	31.3%	13.6%	21.2%	19.5%	39.7%	42.3%
1万円以上2万円未満	38.8%	13.6%	21.2%	28.6%	22.1%	21.4%
2万円以上3万円未満	10.4%	4.5%	9.1%	16.9%	14.1%	9.5%
3万円以上	19.4%	68.2%	48.5%	35.1%	24.1%	26.8%

【Q12：パック料金以外の消費額（パックツアー利用者）】



【季節対比・前年対比】

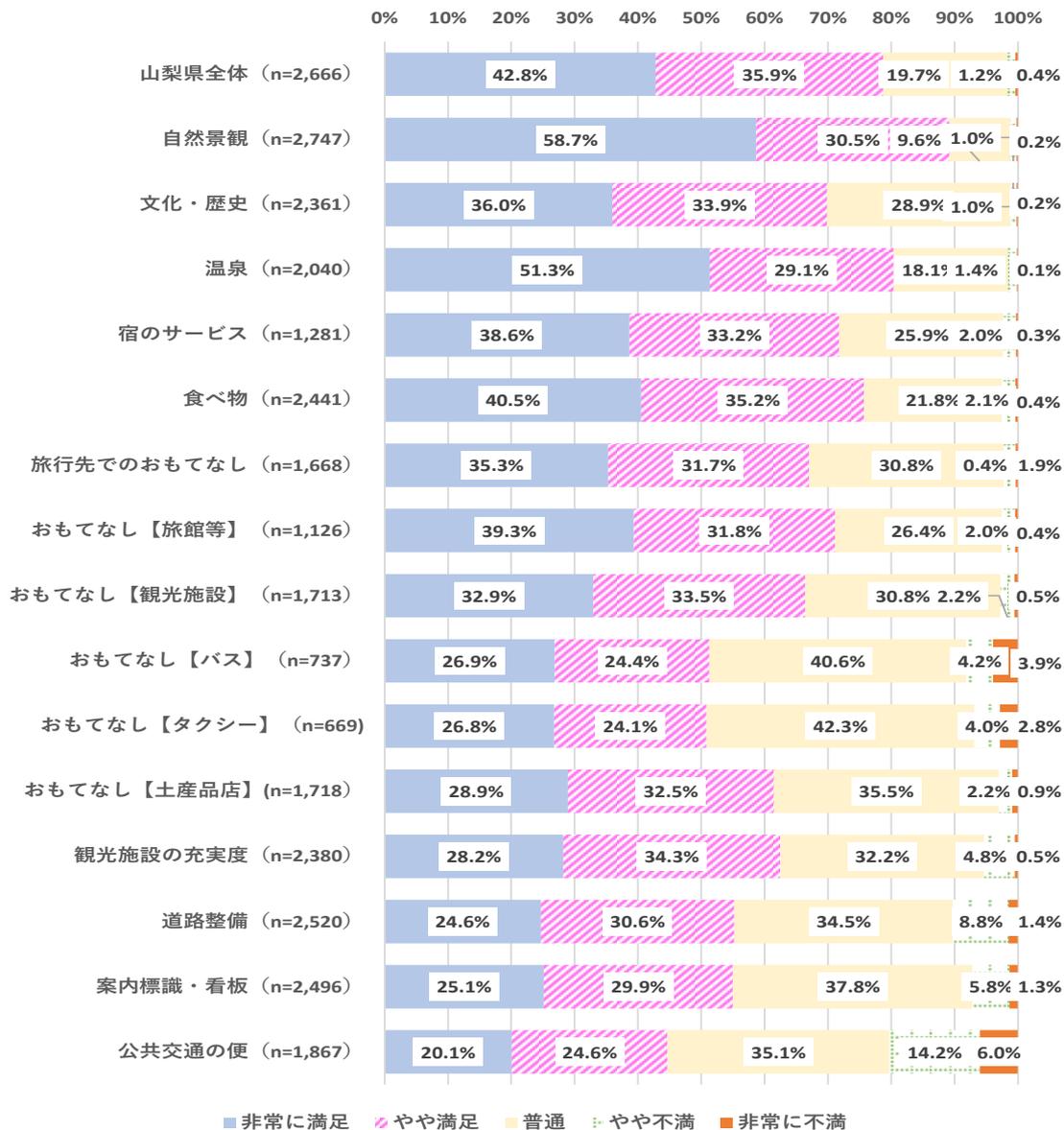
カテゴリー	冬	春	夏	秋	R2	R1
平均額（円）	¥4,861	¥15,186	¥16,579	¥9,453	¥9,723	¥3,821
1万円未満	86.6%	72.7%	60.6%	75.3%	76.4%	88.2%
1万円以上2万円未満	10.4%	9.1%	18.2%	11.7%	12.1%	9.5%
2万円以上3万円未満	3.0%	13.6%	3.0%	3.9%	4.5%	1.8%
3万円以上	0.0%	4.5%	18.2%	9.1%	7.0%	0.5%

Q13：満足度

県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が78.7%となっている。

項目別に見た場合、『満足』がもっとも高いのは「自然景観」で89.2%、次いで「温泉」が80.4%となっている。一方、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が最も高いのは「公共交通の便」で20.2%、次いで「道路整備」が10.2%となっている。

【Q13：満足度（SA）】



前年の調査と比較すると、『満足』は、「おもてなし【タクシー】」が 7.9 ポイント、「公共交通の便」が 8.3 ポイント増加している。一方「宿のサービス」が 4.9 ポイント、「おもてなし【旅行等】」が 4.9 ポイント減少している。

『不満』は、「おもてなし【バス】」が 5.2 ポイント、「おもてなし【タクシー】」が 3.5 ポイント、「公共交通の便」が 7.7 ポイント減少している。

■前年対比（『満足』非常に満足＋やや満足）

カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
宿のサービス	71.8%	76.7%	-4.9
おもてなし【旅館等】	71.1%	76.0%	-4.9
おもてなし【タクシー】	50.9%	43.0%	7.9
公共交通の便	44.7%	36.4%	8.3

■前年対比（『不満』非常に不満＋やや不満）

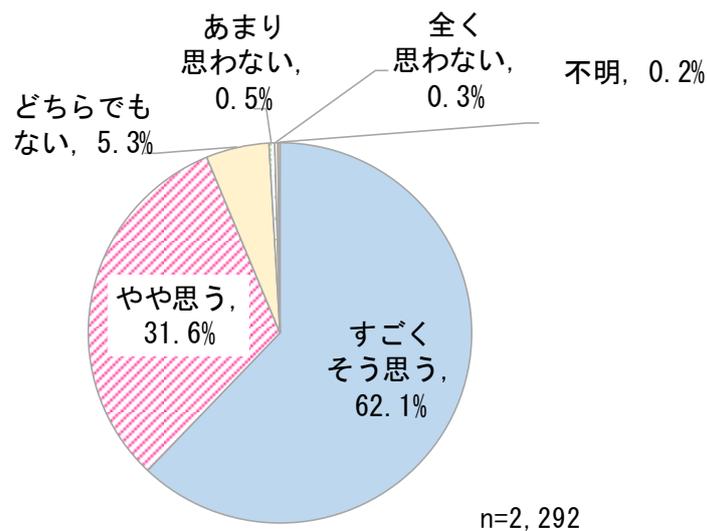
カテゴリ	令和02年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
おもてなし【バス】	8.1%	13.3%	-5.2
おもてなし【タクシー】	6.8%	10.3%	-3.5
公共交通の便	20.2%	27.9%	-7.7

Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）

県外・海外の方の山梨県への再訪希望については、「すごくそう思う」が 62.1%ともっとも高く、次いで「やや思う」が 31.6%となっている。

前年と比べると、「すごくそう思う」が 3.3 ポイント低くなっている。

【Q14：山梨県への再訪希望（県外・海外の方）（SA）】



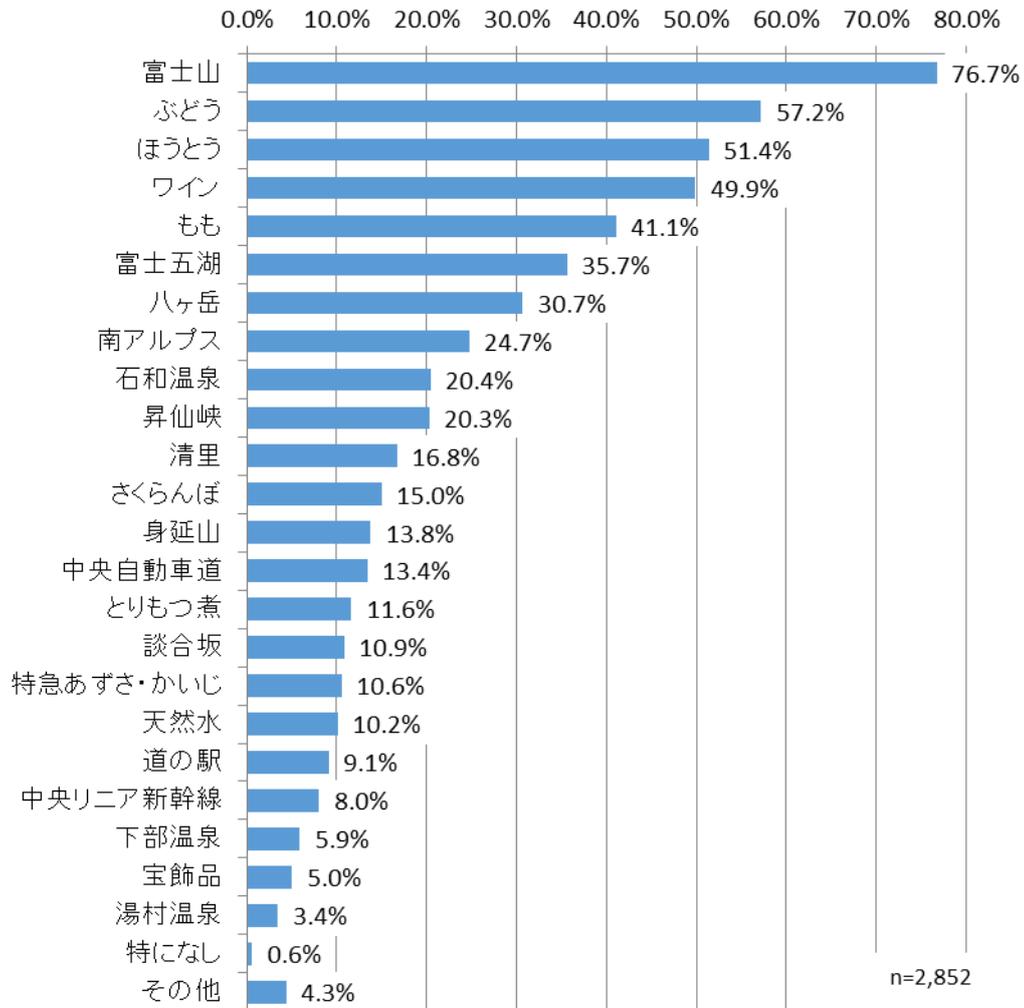
■ 前年対比

カテゴリ	令和 02 年 (%)	令和元年 (%)	比較増減 (ポイント)
すごくそう思う	62.1%	65.4%	-3.3
やや思う	31.6%	29.1%	2.5
どちらでもない	5.3%	4.6%	0.7
あまり思わない	0.5%	0.8%	-0.3
全くそう思わない	0.3%	0.0%	0.3
不明	0.2%	0.0%	0.2

Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）

山梨県と聞いてイメージするものについては、「富士山」が76.7%ともっとも高く、次いで「ぶどう」が57.2%、「ほうとう」が51.4%となっている。

【Q15：山梨県と聞いてイメージするもの（MA）】



■その他内訳

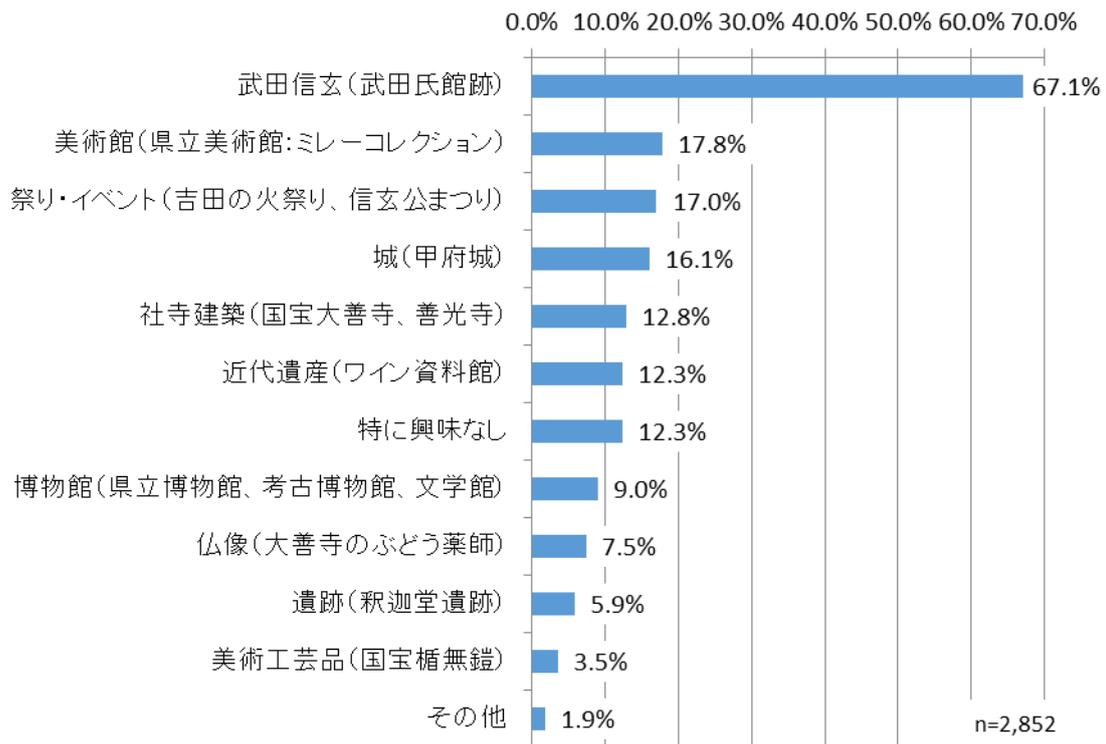
季節	その他の内容	件数
通年	富士急ハイランド	21
通年	信玄餅	16
通年	武田信玄	7
通年	吉田のうどん	2
通年	ゆるキャン△	4
通年	信玄	2
秋	温泉	3
冬	ほったらかし温泉	3
秋	そば	3
春	ウイスキー	3
春	印伝	1
夏	いちご・メロン	2
冬	ほったらかし温泉・ヴァンフォーレ甲府	1
冬	西山温泉	1
冬	トーマスランド	1
夏	樹海、自衛隊	1
秋	七賢、白州	1
秋	サントリー	1
秋	甲斐駒ヶ岳	1
春	富士急ハイランド・忍野八海	1
夏	とうもろこし	1
秋	無人	1
春	シャトレーゼ	1
夏	日本酒	1
夏	ファナック	1
春	友達のゆるまくん	1
冬	甲府城	1
秋	マラソン	1
秋	富士急ハイランド、ヴァンフォーレ甲府	1

季節	その他の内容	件数
秋	白州	1
春	ドライブコース	1
秋	馬刺し	1
夏	盆地	1
冬	自然	1
秋	信玄餅・吉田のうどん・富士急ハイランド	1
夏	キャンプ	1
秋	梨狩り・ゴーカート	1
春	大塚にんじん	1
夏	信玄餅・シャトレーゼ	1
夏	シャトレーゼ・桔梗屋	1
夏	笛吹川	1
春	ひまわり畑	1
秋	武田	1
冬	ミレー	1
夏	信玄餅、桔梗屋、武田信玄	1
冬	あわびの煮貝	1
春	七賢・笹一	1
春	友達の家	1
春	キウイ	1
春	うどん	1
春	つり	1
春	宝石	1
夏	犬は入れる所が多い	1
夏	ヴァンフォーレ甲府	1
秋	星空	1
秋	水、空気	1
秋	フルーツ公園	1
秋	富士急ハイランド、信玄餅	1

Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）

山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、「武田信玄（武田氏館跡）」が67.1%ともっとも高く、次いで「美術館（県立美術館：ミレーコレクション）」が17.8%となっている。

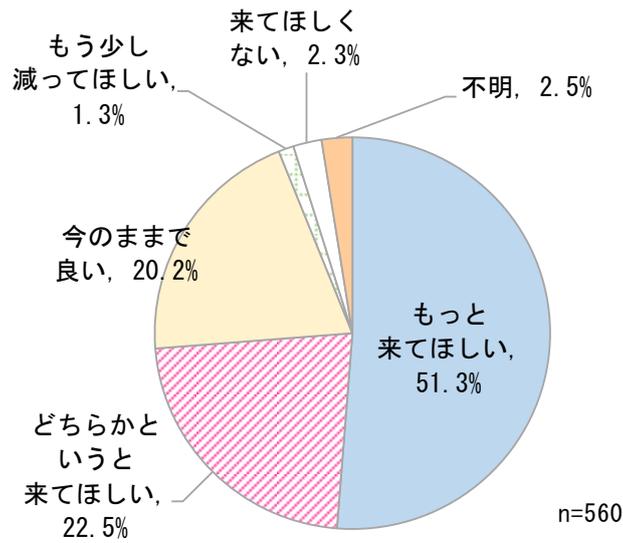
【Q16：山梨県の歴史・文化について興味がある分野（MA）】



Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）

県内の方は居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うかについては、「もっと来てほしい」が51.3%ともっとも高くなっている。

【Q17：居住地にもっと多くの旅行者が来てほしいと思うか（県内の方）（S A）】



3. アンケート調査分析（クロス集計分析）

アンケートの質問ごとに、性年代別、居住地別、圏域別のクロス分析を行った。

（1）性年代別クロス

Q4-2：観光の主な目的（複数回答）×Q2：性年代

男性

男性の年代別の観光の主な目的については、《30歳代》・《70歳代》が「自然を楽しむ」がもっとも高くなっている。

また、《10歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が65.2%ともっとも高くなっている。さらに、《60歳代》は「温泉を楽しむ」が35.8%と高くなっている。

【Q4-2：観光の主な目的×Q2：性年代（男性）】

男性 (%)	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
N値	2	46	224	233	266	308	226	98	12	1,415
自然を楽しむ	50.0	10.9	32.6	39.5	26.3	29.5	35.0	29.6	16.7	31.2
温泉を楽しむ	0.0	23.9	24.6	31.3	26.7	31.5	35.8	27.6	25.0	29.5
名所・旧跡・歴史	0.0	10.9	10.3	14.2	14.3	19.2	13.3	12.2	16.7	14.3
行楽(遊園地、観光施設等)	50.0	65.2	33.5	19.3	19.9	11.4	12.4	8.2	8.3	19.5
慰安旅行	0.0	6.5	1.8	4.7	3.0	2.3	2.2	3.1	0.0	2.9
登山・トレッキング	0.0	0.0	3.1	1.3	1.5	3.2	2.7	5.1	0.0	2.5
スポーツ・レクリエーション	0.0	0.0	3.1	3.0	6.0	3.6	1.8	3.1	8.3	3.5
収穫体験	0.0	2.2	0.0	1.3	1.9	2.9	3.5	2.0	0.0	2.0
ものづくり体験	0.0	0.0	0.0	0.9	1.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4
ショッピング	0.0	6.5	8.9	14.2	15.8	13.0	18.1	14.3	16.7	13.8
郷土料理	0.0	2.2	5.8	10.7	5.6	5.5	5.3	5.1	0.0	6.2
文化・芸術	0.0	4.3	2.7	3.0	3.8	6.2	7.1	14.3	25.0	5.4
祭り・イベント	0.0	6.5	1.3	0.9	0.4	1.6	1.3	3.1	0.0	1.4
保養・休養	0.0	0.0	2.2	5.2	3.0	3.6	6.2	7.1	0.0	4.0
旅行先での出会い・交流	0.0	6.5	0.4	0.9	0.4	0.3	0.9	1.0	0.0	0.8
目的地とは別の立ち寄り	0.0	0.0	0.4	0.9	2.3	2.6	1.3	0.0	0.0	1.4
その他	0.0	6.5	9.8	6.9	13.2	9.4	10.2	14.3	0.0	10.0

前年の調査と比較すると、《全体》を見てみると全体的に減少している。特に「名所・旧跡・歴史」が6.5ポイント、『保養・休養』が5.5ポイント減少している。

■ 前年対比

比較増減（ポイント）	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
自然を楽しむ	50.0	-7.0	0.2	4.4	-2.8	-7.0	-3.5	-9.8	-0.9	-3.1
温泉を楽しむ	-50.0	16.8	2.8	7.3	5.0	4.4	4.1	-2.3	1.5	4.0
名所・旧跡・歴史	-50.0	-3.4	-1.4	-4.4	-7.1	-9.3	-6.5	-9.7	-0.9	-6.5
行楽(遊園地、観光施設等)	0.0	0.9	-7.3	-4.3	-1.8	-4.2	2.1	-4.2	8.3	-1.3
慰安旅行	0.0	6.5	-2.1	-0.7	0.3	-1.5	-0.1	2.4	-5.9	-0.3
登山・トレッキング	0.0	-3.6	0.9	-0.4	-4.2	-1.0	-3.0	0.0	0.0	-1.6
スポーツ・レクリエーション	-50.0	-7.1	-5.8	-1.5	0.3	0.5	-1.6	-2.0	2.4	-1.5
収穫体験	0.0	2.2	-0.6	-0.4	-1.1	0.8	2.0	-2.4	0.0	-0.1
ものづくり体験	0.0	0.0	-0.6	0.5	0.8	0.3	-0.8	0.0	0.0	0.1
ショッピング	0.0	-7.8	-5.1	-6.0	-1.3	-0.5	2.5	7.0	4.9	-1.4
郷土料理	0.0	-1.4	-0.9	4.1	2.3	-0.4	1.1	0.7	-5.9	1.1
文化・芸術	0.0	4.3	-1.8	-7.3	-2.2	-1.8	-2.1	3.4	1.5	-2.6
祭り・イベント	0.0	2.9	-6.0	-0.3	-1.3	0.2	-1.0	1.6	0.0	-0.9
保養・休養	0.0	-3.6	-2.8	-4.3	-6.7	-4.4	-6.4	-6.8	-5.9	-5.5
旅行先での出会い・交流	0.0	6.5	-1.8	0.1	-0.6	-0.4	0.1	-1.9	0.0	-0.4
目的地とは別の立ち寄り	0.0	0.0	0.4	0.9	1.3	1.9	1.3	-2.2	0.0	0.8
その他	0.0	2.9	3.7	0.7	4.2	-0.3	-0.5	7.0	-29.4	1.4

女性

女性の年代別の観光の主な目的については、《30歳代》・《50歳代》・《70歳代》が「自然を楽しむ」がもっとも高くなっている（《30歳代》では「温泉を楽しむ」も同率）。また、《10歳代》《20歳代》では「行楽（遊園地、観光施設等）」が67.3%とっとも高くなっている。

【Q4-2：観光の主な目的×Q2：性年代（女性）】

女性（%）	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
N値	1	55	223	183	255	271	183	72	8	1,251
自然を楽しむ	0.0	14.5	39.0	30.1	25.9	33.6	31.1	26.4	25.0	30.8
温泉を楽しむ	0.0	9.1	23.3	30.1	27.1	29.9	38.3	25.0	62.5	28.4
名所・旧跡・歴史	0.0	3.6	8.5	4.9	8.2	9.6	8.7	9.7	12.5	8.1
行楽(遊園地、観光施設等)	100.0	67.3	39.9	28.4	24.7	13.3	9.3	6.9	0.0	24.0
慰安旅行	0.0	0.0	2.2	1.6	0.4	0.7	0.5	0.0	0.0	1.0
登山・トレッキング	0.0	1.8	0.9	3.8	1.6	0.7	1.6	4.2	0.0	1.8
スポーツ・レクリエーション	0.0	5.5	3.6	1.6	5.1	3.0	2.2	4.2	12.5	3.4
収穫体験	0.0	1.8	1.8	6.0	6.7	4.4	3.3	1.4	0.0	4.2
ものづくり体験	0.0	0.0	0.9	0.5	1.2	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6
ショッピング	0.0	5.5	10.8	14.8	15.7	19.9	17.5	19.4	25.0	15.7
郷土料理	0.0	3.6	9.4	8.2	6.3	7.0	4.4	5.6	0.0	6.8
文化・芸術	0.0	16.4	4.0	2.7	7.8	5.9	8.7	23.6	12.5	7.4
祭り・イベント	0.0	0.0	0.4	2.7	2.0	1.8	3.3	0.0	0.0	1.8
保養・休養	0.0	1.8	4.5	3.8	3.9	4.4	3.8	1.4	12.5	3.9
旅行先での出会い・交流	0.0	0.0	1.3	0.5	0.4	0.4	1.6	0.0	0.0	0.7
目的地とは別の立ち寄り	0.0	0.0	0.4	1.1	0.8	1.1	1.1	0.0	0.0	0.8
その他	0.0	0.0	2.7	6.6	9.0	12.9	9.8	16.7	12.5	8.6

前年の調査と比較すると、《全体》を見てみると「ショッピング」が12.1ポイント、「行楽（遊園地、観光施設等）が8.2ポイント増加している一方、「名所・旧跡・歴史」が17.5ポイント、「登山・トレッキング」が13.5ポイントなどと減少している。

■ 前年対比

比較増減（ポイント）	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
自然を楽しむ	0.0	5.6	3.9	-5.9	-2.6	1.7	-1.2	-15.6	-25.0	-1.9
温泉を楽しむ	0.0	2.4	3.4	7.8	-1.8	-1.1	0.7	-12.0	34.7	0.7
名所・旧跡・歴史	-33.3	-74.2	-32.3	-27.3	-13.9	-12.5	0.2	-0.3	6.9	-17.5
行楽(遊園地、観光施設等)	66.7	56.2	25.8	9.4	9.1	-3.6	-8.7	-3.1	0.0	8.2
慰安旅行	0.0	-2.2	-5.7	-3.4	-6.8	-4.5	-3.2	-8.0	-5.6	-4.9
登山・トレッキング	0.0	-4.9	-9.0	-11.5	-15.9	-14.3	-19.0	-12.8	0.0	-13.5
スポーツ・レクリエーション	-33.3	-1.2	-5.3	-5.4	-4.0	-5.0	-9.4	-9.8	-9.7	-6.0
収穫体験	0.0	-4.9	-5.0	-3.1	-0.1	-5.9	-7.8	-11.6	-22.2	-5.0
ものづくり体験	0.0	0.0	-0.1	-0.3	-1.5	-3.8	-1.6	-3.0	-5.6	-1.5
ショッピング	0.0	1.1	7.1	12.3	9.6	18.0	13.8	16.4	25.0	12.1
郷土料理	0.0	-0.8	2.6	3.6	5.9	3.7	2.8	3.6	0.0	3.7
文化・芸術	0.0	16.4	2.4	-1.8	4.0	3.1	5.5	18.6	12.5	4.2
祭り・イベント	0.0	0.0	0.4	2.3	2.0	1.3	2.8	0.0	0.0	1.6
保養・休養	0.0	-0.4	2.4	2.1	3.1	3.5	2.7	0.4	12.5	2.6
旅行先での出会い・交流	0.0	0.0	0.8	-0.3	-0.4	-1.0	1.1	-1.0	0.0	-0.1
目的地とは別の立ち寄り	0.0	-4.4	-1.7	-3.0	-3.0	-3.1	-1.5	-2.0	0.0	-2.5
その他	0.0	-2.2	-1.5	0.0	-0.1	-0.7	0.8	9.7	-15.3	0.1

Q9：旅行のきっかけ・動機（複数回答）×Q2：性年代

男性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、すべての年代で「家族・友人の話」がもっとも高くなっている。

《30歳代》では「インターネット」が3割を超えている。

【Q9：旅のきっかけ・動機×Q2：性年代（男性）】

男性 (%)	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
N値	2	47	243	244	290	327	238	108	12	1,511
家族・友人の話	100.0	66.0	51.0	46.7	43.1	38.8	39.1	37.0	58.3	43.9
観光案内所・情報センター	0.0	6.4	2.5	2.0	1.7	2.4	1.3	3.7	0.0	2.3
旅行業者	0.0	0.0	1.6	1.6	1.7	1.5	4.2	2.8	0.0	2.1
テレビ・ラジオの番組	0.0	0.0	6.2	2.9	1.4	3.1	2.5	4.6	0.0	3.1
テレビ・ラジオのCM	0.0	6.4	2.5	1.6	1.7	2.1	0.8	1.9	0.0	1.9
インターネット	0.0	14.9	26.3	32.4	27.6	24.8	17.6	9.3	8.3	24.1
新聞・雑誌の記事	0.0	0.0	0.4	0.8	1.0	1.5	0.4	3.7	8.3	1.1
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0	0.0	0.4	0.0	1.0	0.6	1.3	0.9	8.3	0.7
ガイドブック	0.0	2.1	1.6	3.7	1.7	2.8	3.4	1.9	0.0	2.5
旅行専門雑誌	0.0	2.1	0.4	1.6	0.0	1.5	2.9	3.7	8.3	1.5
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0	0.0	0.8	1.6	1.0	2.8	2.1	3.7	0.0	1.8
観光物産展、キャンペーン	0.0	4.3	2.5	2.0	1.7	2.4	2.9	1.9	0.0	2.3
パンフレット	0.0	4.3	0.8	3.7	3.8	3.7	5.0	11.1	0.0	4.0
駅・車内のポスター	0.0	2.1	1.2	0.4	0.3	0.6	0.4	0.9	0.0	0.7
その他	0.0	14.9	16.5	16.8	27.6	31.5	32.8	38.9	25.0	26.1

女性の年代別の旅行のきっかけ・動機については、男性同様にすべての年代で「家族・友人の話」がもっとも高くなっており、全ての年代で4割を超えている。また、《20歳代》・《30歳代》・《40歳代》・《50歳代》が「インターネット」の占める割合が2割を超えている。

【Q9：旅のきっかけ・動機×Q2：性年代（女性）】

女性 (%)	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
N値	1	58	231	195	272	295	193	84	12	1,341
家族・友人の話	100.0	77.6	59.7	48.7	40.8	42.0	47.7	47.6	41.7	48.5
観光案内所・情報センター	0.0	0.0	2.6	0.5	1.1	2.7	0.0	6.0	0.0	1.7
旅行業者	0.0	0.0	2.6	2.1	2.2	1.7	2.1	1.2	0.0	1.9
テレビ・ラジオの番組	0.0	1.7	1.3	4.1	3.3	3.7	1.0	4.8	16.7	3.0
テレビ・ラジオのCM	0.0	0.0	4.8	2.6	2.9	1.4	0.5	2.4	0.0	2.3
インターネット	0.0	3.4	26.4	23.6	25.7	20.7	12.4	1.2	0.0	19.8
新聞・雑誌の記事	0.0	0.0	1.3	1.0	2.6	0.7	2.6	10.7	0.0	2.1
新聞・雑誌の広告・チラシ	0.0	0.0	0.9	0.5	1.1	1.0	1.0	1.2	0.0	0.9
ガイドブック	0.0	0.0	1.3	3.1	1.5	2.4	2.1	4.8	0.0	2.1
旅行専門雑誌	0.0	0.0	2.2	1.0	1.5	1.7	3.6	1.2	0.0	1.8
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0	0.0	1.3	0.5	0.4	0.3	0.0	0.0	8.3	0.5
観光物産展、キャンペーン	0.0	1.7	1.3	3.6	3.3	4.7	2.1	3.6	8.3	3.1
パンフレット	0.0	1.7	0.9	1.0	2.6	4.1	6.2	9.5	0.0	3.3
駅・車内のポスター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	0.0	0.0	0.2
その他	0.0	13.8	9.5	22.1	23.5	26.8	31.6	29.8	25.0	22.7

Q10：県内観光に利用した交通機関（複数回答）×Q2：性年代

男性の年代別の県内観光に利用した交通機関については、すべての年代で「自家用車、社用・公用車」がもっとも高くなっている。特に、《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》・《70歳代》が8割を超えて高くなっている。

また、《10歳代》・《20歳代》・《30歳代》・《40歳代》が「JR在来線」がそれぞれ1割を超えて高くなっている。

女性の年代別の県内観光に利用した交通機関については、すべての年代で「自家用車、社用・公用車」が最も多くなっている。特に、《40歳代》・《50歳代》・《60歳代》・《70歳代》が8割を超えて高くなっている。また、《80歳以上》では「高速バス」が1割を超えて高くなっており、《10歳代》では「レンタカー」が13.8%と高くなっている。

【Q10：県内観光に利用した交通機関×Q2：性年代】

男性 (%)	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
N値	2	47	243	244	290	327	238	108	12	1,511
JR 新幹線	0.0	2.1	5.8	2.0	0.7	2.1	0.4	0.0	0.0	2.0
JR 在来線	0.0	14.9	14.0	13.9	10.7	8.3	4.2	6.5	8.3	10.0
私鉄・地下鉄	0.0	8.5	1.2	1.6	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.0
貸切バス・観光バス	0.0	2.1	1.6	1.2	2.1	1.2	4.2	5.6	0.0	2.3
高速バス	0.0	12.8	5.8	4.9	1.4	1.2	0.4	0.0	0.0	2.7
市内バス	0.0	4.3	2.9	4.9	2.1	1.8	1.3	0.0	0.0	2.4
タクシー・ハイヤー	0.0	0.0	1.2	1.2	1.4	0.9	0.4	1.9	8.3	1.1
レンタカー	0.0	0.0	9.1	5.7	1.7	1.8	1.7	0.0	0.0	3.4
自家用車、社用・公用車	100.0	70.2	65.4	72.5	82.8	84.4	86.1	87.0	75.0	79.1
その他	0.0	4.3	6.2	5.3	2.1	4.6	3.8	2.8	8.3	4.2

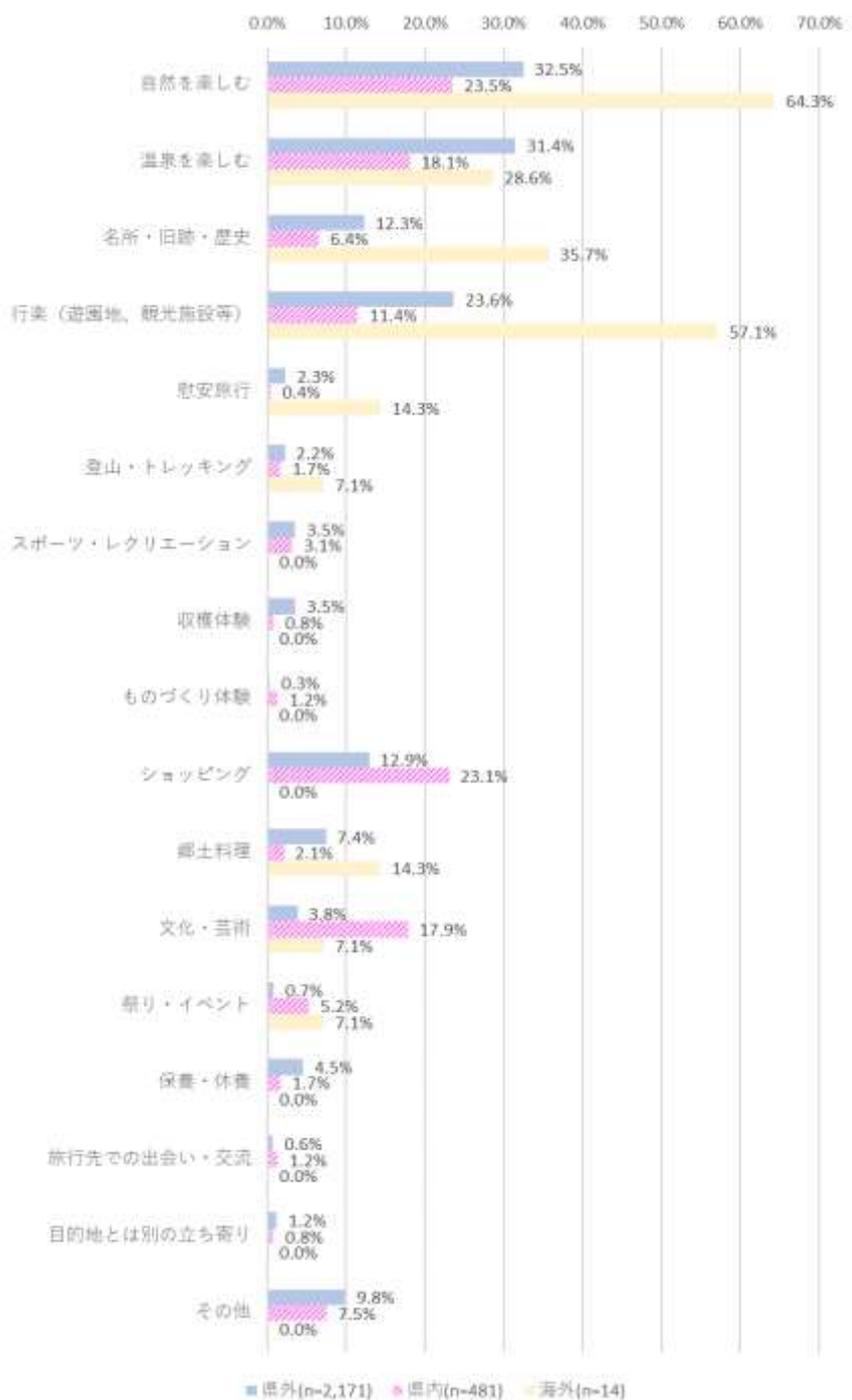
女性 (%)	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
N値	1	58	231	195	272	295	193	84	12	1,341
JR 新幹線	0.0	1.7	1.7	2.6	1.8	1.4	0.5	0.0	0.0	1.5
JR 在来線	0.0	10.3	11.3	14.4	10.7	10.5	7.3	1.2	0.0	10.1
私鉄・地下鉄	0.0	1.7	1.3	1.5	0.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.8
貸切バス・観光バス	0.0	1.7	4.3	1.0	2.9	4.7	4.1	9.5	8.3	3.9
高速バス	0.0	8.6	13.4	5.6	0.7	2.4	0.5	0.0	16.7	4.4
市内バス	0.0	1.7	3.5	3.1	1.8	3.7	1.0	0.0	0.0	2.5
タクシー・ハイヤー	0.0	0.0	3.0	1.5	2.6	2.4	3.6	0.0	8.3	2.4
レンタカー	0.0	13.8	9.1	2.6	1.5	1.0	0.5	0.0	0.0	3.1
自家用車、社用・公用車	100.0	65.5	63.6	77.9	82.0	80.0	84.5	85.7	66.7	77.6
その他	0.0	5.2	4.3	2.1	4.4	4.1	5.2	4.8	8.3	4.2

(2) 居住地別クロス

Q4-2：観光の主な目的（複数回答）×Q1：居住地

居住地別の観光の主な目的については、《県外》では「自然を楽しむ」が32.5%ともっとも高く、次いで「温泉を楽しむ」が31.4%となっている。

《県内》では「自然を楽しむ」が23.5%最も多く、次いで「ショッピング」が23.1%、「温泉を楽しむ」が18.1%となっている。



前年の調査と比較すると、《県外》では「温泉を楽しむ」が4.4ポイント増加している一方、「名所・旧跡・歴史」が6.8ポイント、「保養・休養」が4.7ポイント減少している。

《県内》では「ショッピング」が7.0ポイント増加している一方、「保養・休養」が9.4ポイント、「温泉を楽しむ」が6.0ポイント、「文化・芸術」が4.5ポイント、「名所・旧跡・歴史」が4.6ポイント、減少している。

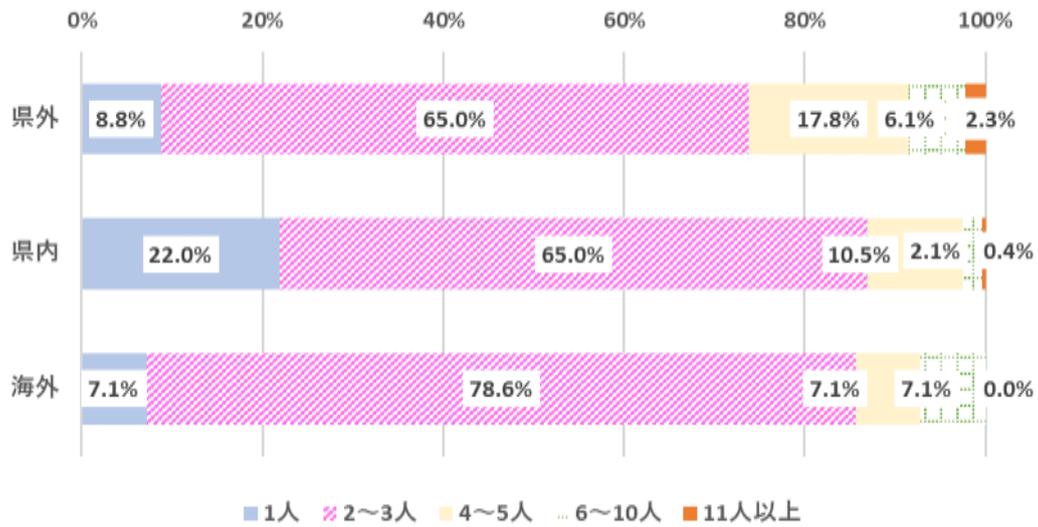
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
自然を楽しむ	-1.3	-2.9	-9.7
温泉を楽しむ	4.4	-6.0	-0.2
名所・旧跡・歴史	-6.8	-4.5	-5.4
行楽(遊園地、観光施設等)	-1.9	0.7	22.9
慰安旅行	-0.5	0.0	-17.2
登山・トレッキング	-1.1	-0.2	-2.5
スポーツ・レクリエーション	-0.7	-1.6	-6.8
収穫体験	0.3	0.8	-2.7
ものづくり体験	-0.3	1.0	-2.7
ショッピング	-2.1	7.0	-27.4
郷土料理	1.6	1.1	-9.0
文化・芸術	-1.5	-4.6	-10.7
祭り・イベント	-1.8	1.9	-1.1
保養・休養	-4.7	-9.4	-2.7
旅行先での出会い・交流	-0.5	0.6	-9.6
目的地とは別の立ち寄り	0.8	0.4	0.0
その他	1.8	-4.9	0.0

Q5-1：旅行人数×Q1：居住地

居住地別の旅行人数については、すべての居住地において「2～3人」がもっとも高くなっている。前年の調査と比較すると、《県外》では「2～3人」が5.3ポイント増加している。《県内》では「2～3人」が5.3ポイント、「1人」が4.6ポイント増加し、「4～5人」が5.8ポイント、「6～10人」が3.3ポイント減少している。

【Q5-1：旅行人数×Q1：居住地】



■ 前年対比

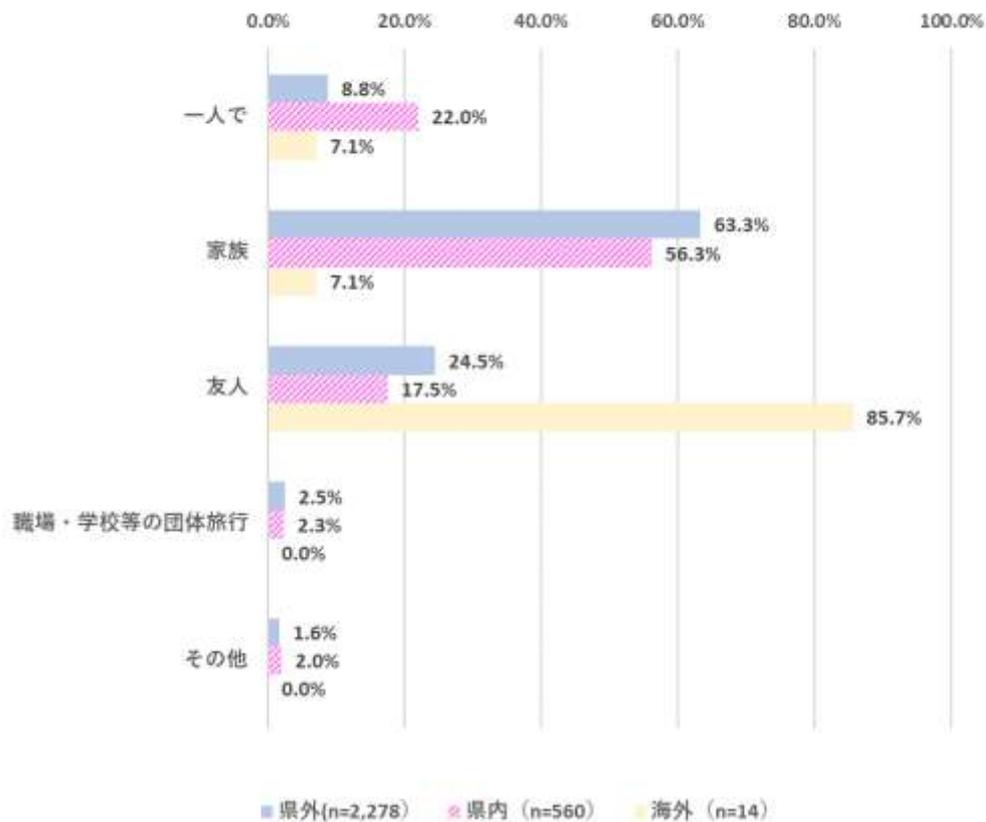
比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
1人	1.2	4.6	3.0
2～3人	5.3	5.3	16.4
4～5人	-4.0	-5.8	-17.2
6～10人	-0.7	-3.3	0.3
11人以上	-1.7	-0.9	-2.7

Q 5 - 2 : 同行者 (複数回答) × Q 1 : 居住地

居住地別の同行者については、《県外》・《県内》で類似した傾向がみられ、「家族」がもっとも高くなっている。

前年の調査と比較すると、《県外》では大きな差異は見られないが、《県内》では「一人で」が4.6ポイント増加し、「家族」が3.2ポイント減少している。

【Q 5 - 2 : 同行者 × Q 1 : 居住地】



■前年対比

比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
一人で	1.2	4.6	3.0
家族	-1.8	-3.2	-57.8
友人	2.7	-2.2	53.3
職場・学校等の団体旅行	-1.4	-0.6	0.0
その他	-0.5	0.7	-1.4

Q9：旅行のきっかけ・動機×Q1：居住地

居住地別の旅行のきっかけ・動機については、《県外》では「家族・友人の話」が45.1%ともっとも高く、次いで「インターネット」が25.1%となっている。

《県内》では「家族・友人の話」が49.6%ともっとも高く、次いで「その他」が34.3%となっている。

【Q9：旅行のきっかけ・動機×Q1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「家族・友人の話」が3.9ポイント減少している。
 《県内》では「家族・友人の話」が10.1ポイント、「テレビ・ラジオの番組」が5.0ポイント減少している。

■前年対比

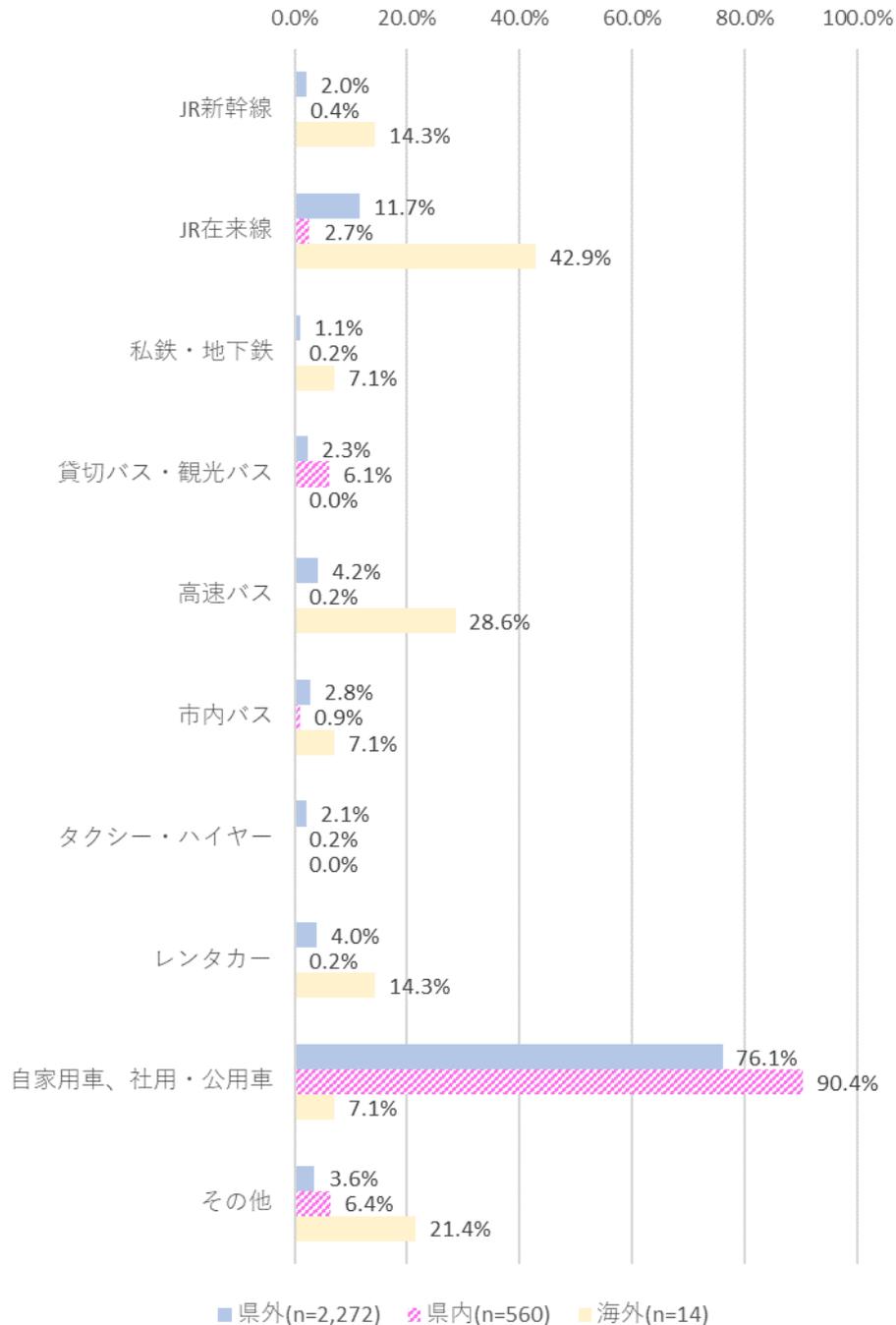
比較増減 (ポイント)	県外	県内	海外
家族・友人の話	-3.9	-10.1	18.4
観光案内所・情報センター	0.1	0.7	5.2
旅行業者	0.0	-0.2	-14.9
テレビ・ラジオの番組	-0.7	-5.0	3.5
テレビ・ラジオのCM	-0.1	1.1	-2.7
インターネット	-2.8	-1.3	-16.0
新聞・雑誌の記事	-0.1	1.5	-4.1
新聞・雑誌の広告・チラシ	-0.7	-1.9	-2.7
ガイドブック	-0.6	0.6	-14.5
旅行専門雑誌	-0.2	0.2	-10.8
旅行・歴史等に関する本・小説	0.0	0.2	11.6
観光物産展・キャンペーン	1.4	-0.2	-5.4
パンフレット	0.1	1.4	5.7
駅・車内のポスター	-0.2	-0.7	-1.4
その他	2.8	8.7	-1.4

Q10: 県内観光に利用した交通機関（複数回答） × Q1: 居住地

居住地別の県内観光に利用した交通機関については、《県外》では「自家用車、社用・公用車」76.1%と最も高く、次いで「JR在来線」が11.7%となっている。

《県内》では「自家用車、社用・公用車」が90.4%と最も高く、次いで「貸切バス・観光バス」が6.1%となっている。

【Q10：県内観光に利用した交通機関×Q1：居住地】



前年の調査と比較すると、《県外》では「自家用車、社用・公用車」が4.1ポイント増加している一方、「貸切バス・観光バス」が5.5ポイント減少している。

《県内》では、「貸切バス・観光バス」が5.7ポイント増加している。

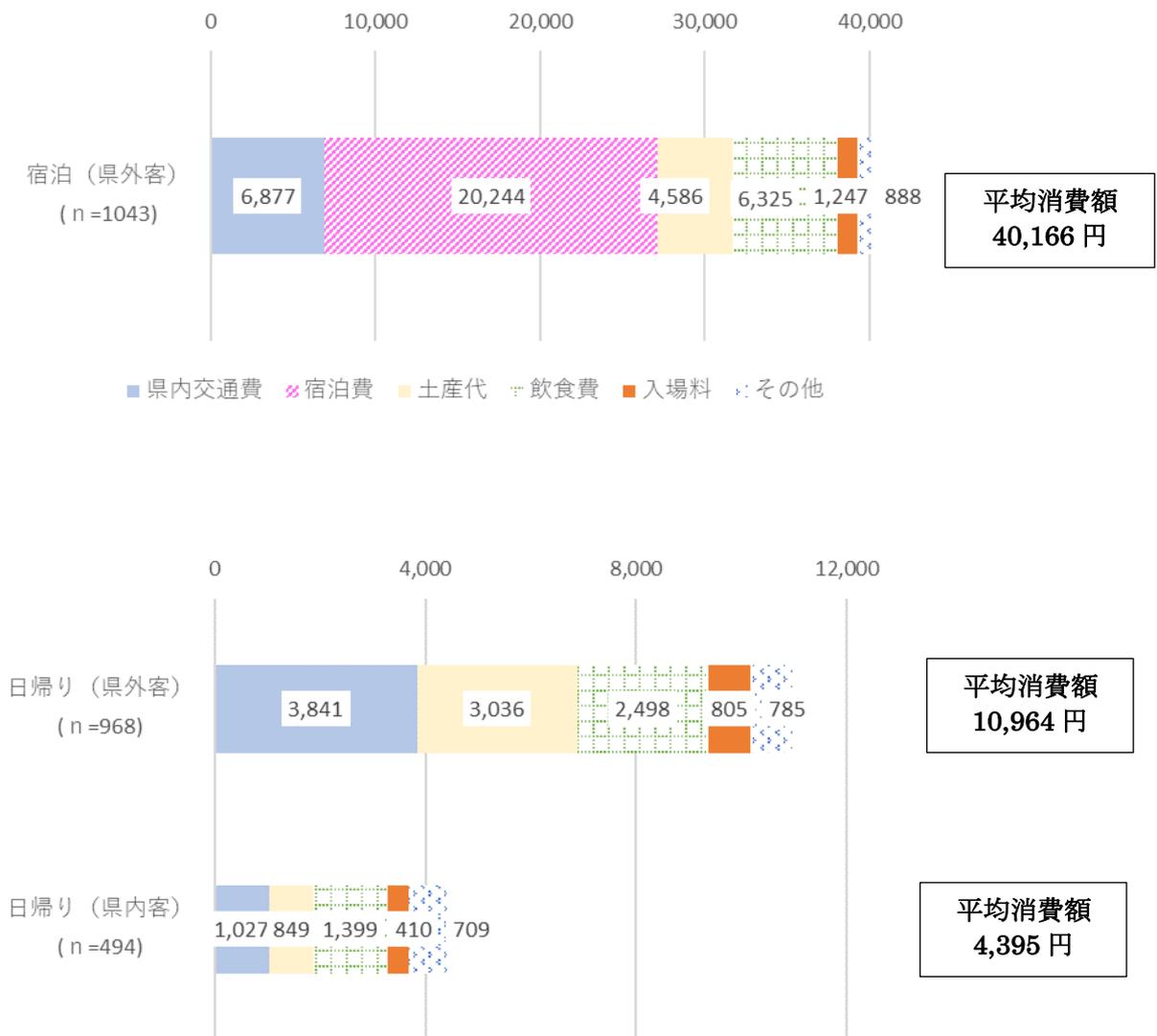
■ 前年対比

カテゴリ	県外	県内	海外
J R 新幹線	1.7	0.4	8.9
J R 在来線	-0.5	0.0	1.0
私鉄・地下鉄	0.8	-0.7	0.3
貸切バス・観光バス	-5.5	5.7	-16.2
高速バス	-1.0	0.2	-3.8
市内バス	0.8	-0.7	1.7
タクシー・ハイヤー	0.8	-0.5	0.0
レンタカー	1.7	0.0	3.5
自家用車、社用・公用車	4.1	0.6	7.1
その他	0.1	0.9	16.0

Q12：観光消費額（パッケージツアー利用者以外）× Q1：居住地

《宿泊（県外客）》における「宿泊費」を除いて比較すると、《宿泊（県外客）》が全ての費用において日帰りと比べて高くなっている。日帰りでも、《日帰り（県内客）》より《日帰り（県外客）》の方が全ての費用において高くなっている。

【Q12-2：総消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】



前年と比較すると、《日帰り（県内客）》の「土産代」「入場料」、《宿泊（県外客）》及び《日帰り（県外客）》の「その他」を除いて高くなっている。特に、平均消費額の《宿泊（県外客）》では15,323円高くなっている。

■前年対比

カテゴリ（円）		令和02年	令和元年	比較増減
平均消費量	宿泊（県外客）	40,166	24,843	15,323
	日帰り（県外客）	10,964	7,819	3,145
	日帰り（県内客）	4,395	3,622	773
県内交通費	宿泊（県外客）	6,842	2,852	3,990
	日帰り（県外客）	3,841	1,968	1,873
	日帰り（県内客）	1,027	645	382
宿泊費	宿泊（県外客）	20,244	12,438	7,806
土産代	宿泊（県外客）	4,586	3,721	865
	日帰り（県外客）	3,036	2,119	917
	日帰り（県内客）	849	940	-91
飲食費	宿泊（県外客）	6,325	4,239	2,086
	日帰り（県外客）	2,498	2,241	257
	日帰り（県内客）	1,399	1,173	226
入場料	宿泊（県外客）	1,247	683	564
	日帰り（県外客）	805	533	272
	日帰り（県内客）	410	419	-9
その他	宿泊（県外客）	888	911	-23
	日帰り（県外客）	785	958	-173
	日帰り（県内客）	709	444	265

居住地・滞在状況別の総消費額については、《宿泊（県外客）》では「3万円以上」が49.0%、《日帰り（県外客）》では「5千円以上1万円未満」が31.0%、《日帰り（県内客）》では「1千円以上3千円未満」が31.8%ともっとも高くなっている。

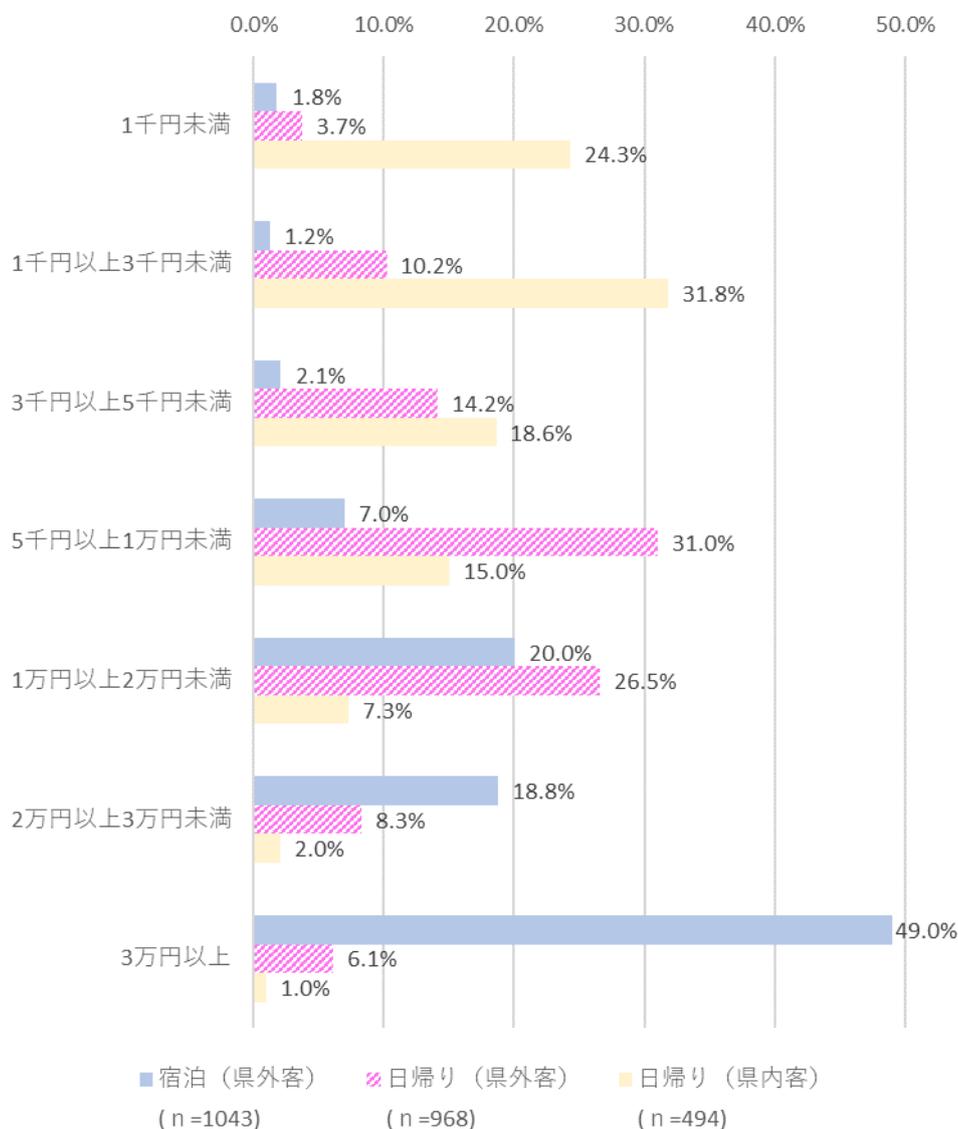
県内交通費については、《宿泊（県外客）》では「1千円以上3千円未満」「5千円以上1万円未満」がそれぞれ19.8%、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が33.5%、《日帰り（県内客）》では「1千円未満」が42.9%ともっとも高くなっている。

《宿泊（県外客）》の宿泊費については、「1万円以上2万円未満」が24.3%ともっとも高くなっている。

土産代については、全ての属性において「なし」がもっとも高くなっている。

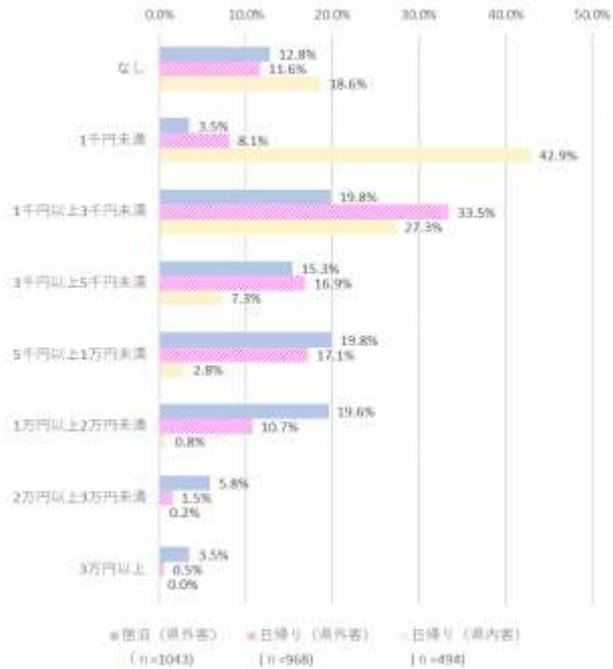
飲食費については、《宿泊（県外客）》では「5千円以上1万円未満」が21.7%、《日帰り（県外客）》では「1千円以上3千円未満」が34.5%、《日帰り（県内客）》は「なし」が47.4%ともっとも高くなっている。

【Q12-2：総消費額×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

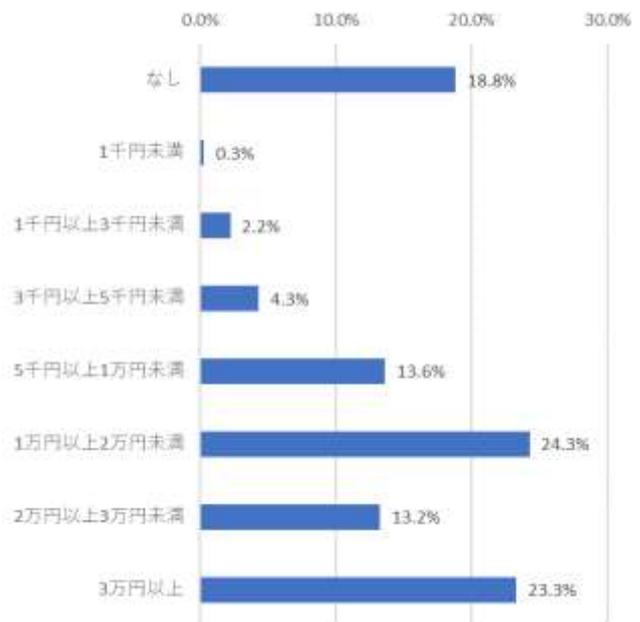


【Q12-3：使途別費用×Q1：居住地×Q3-1a：滞在状況】

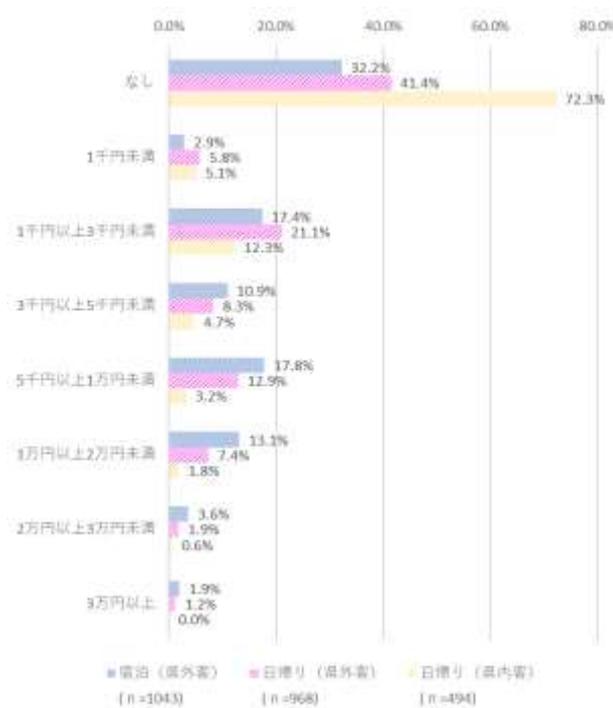
《県内交通費》



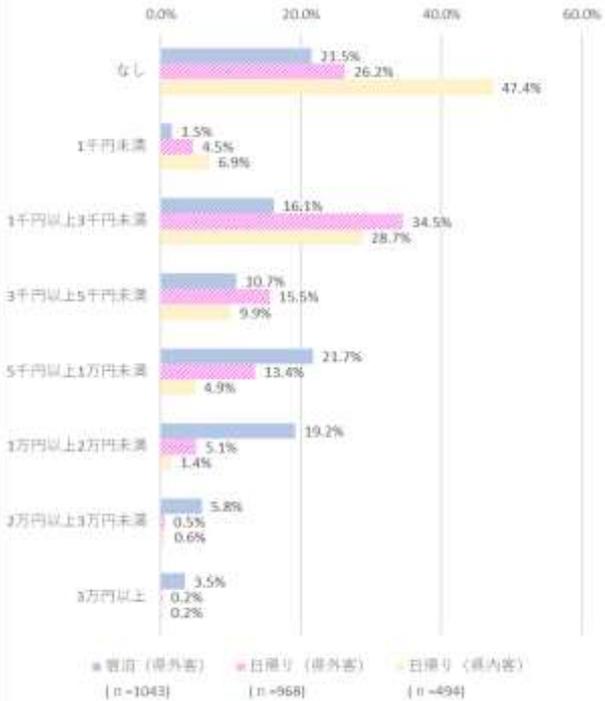
《宿泊費》



《土産代》



《飲食費》



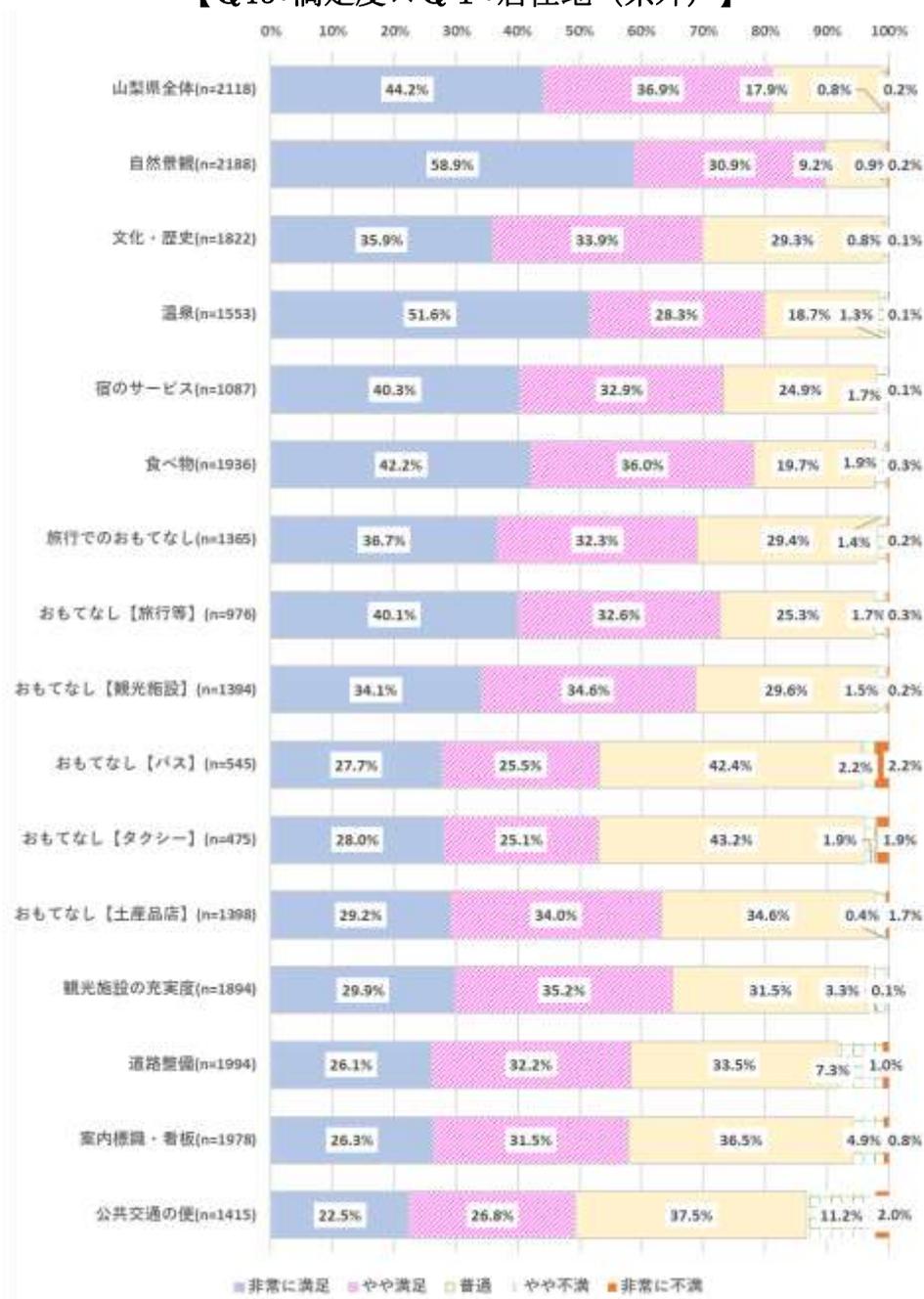
Q13:満足度×Q1:居住地

県外居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が81.1%と、満足度が高いことがわかる。

項目別に見た場合、『満足』が最も高いのは《自然景観》が89.8%となっており、次いで《温泉》が79.9%、《食べ物》が78.2%となっている。

一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』がもっとも高いのは《「公共交通の便」》が13.2%で、次いで《道路整備》が8.3%となっている。

【Q13:満足度×Q1:居住地（県外）】



県内居住者の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が69.1%と、満足度が高いことがわかる。項目別に見た場合、『満足』がもっとも高いのは《自然景観》が86.8%となっており、次いで、《温泉》が82.0%、《文化・歴史》が69.5%となっている。

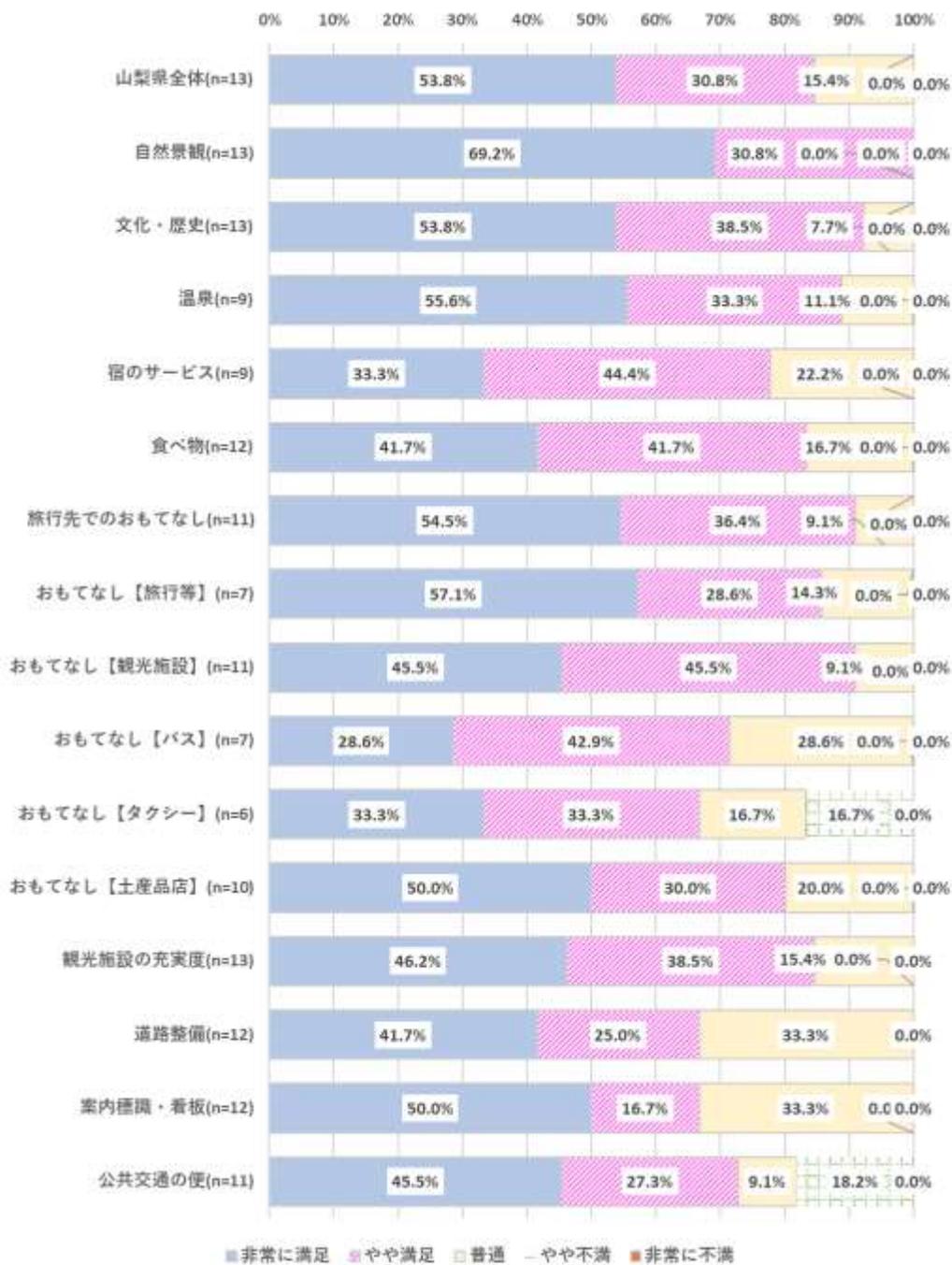
一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も高いのは《公共交通の便》42.8%となっており、次いで《おもてなし【バス】》19.5%となっている。

【Q13:満足度×Q1:居住地（県内）】



海外居住者については以下のとおりとなっている。

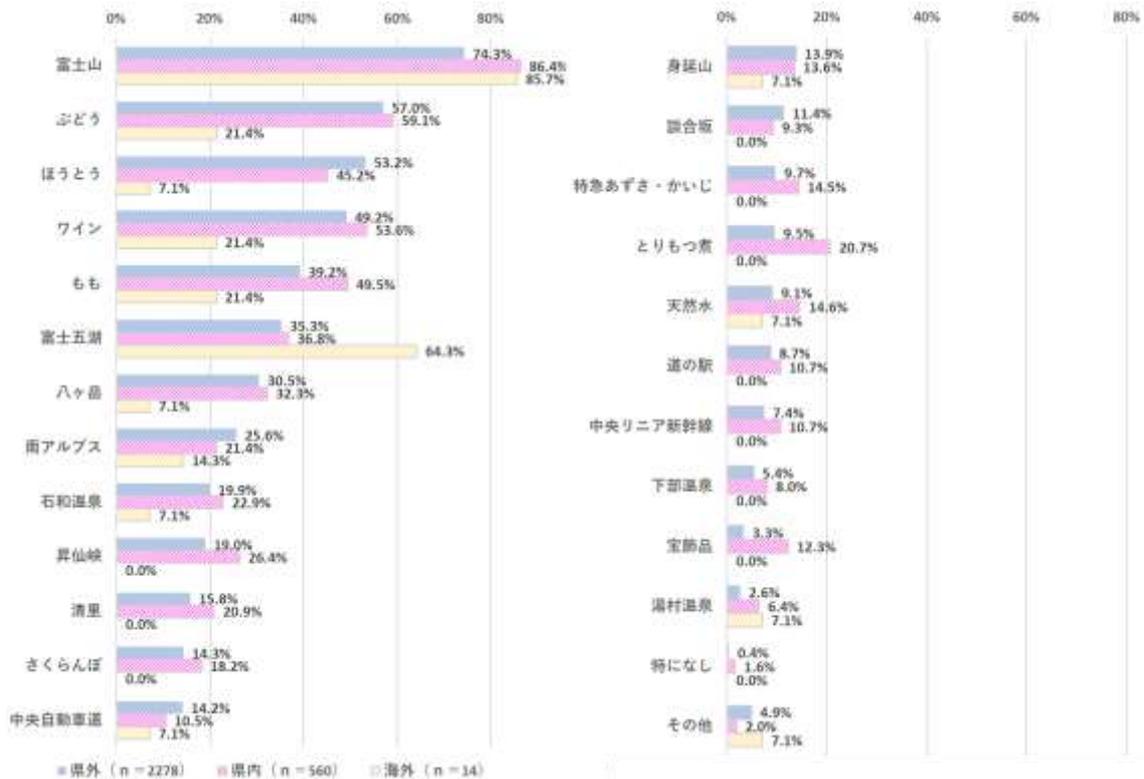
【Q13:満足度×Q1:居住地（海外）】



Q15:山梨県と聞いてイメージするもの（複数回答）×Q1:居住地

居住地別の山梨県と聞いてイメージするものについては、《県外》では「富士山」が74.3%と最も高く、次いで「ぶどう」(57.0%)、「ほうとう」(53.2%)などとなっている。《県内》では「富士山」が86.4%と最も高く、次いで「ぶどう」(59.1%)、「ワイン」(53.6%)などとなっている。

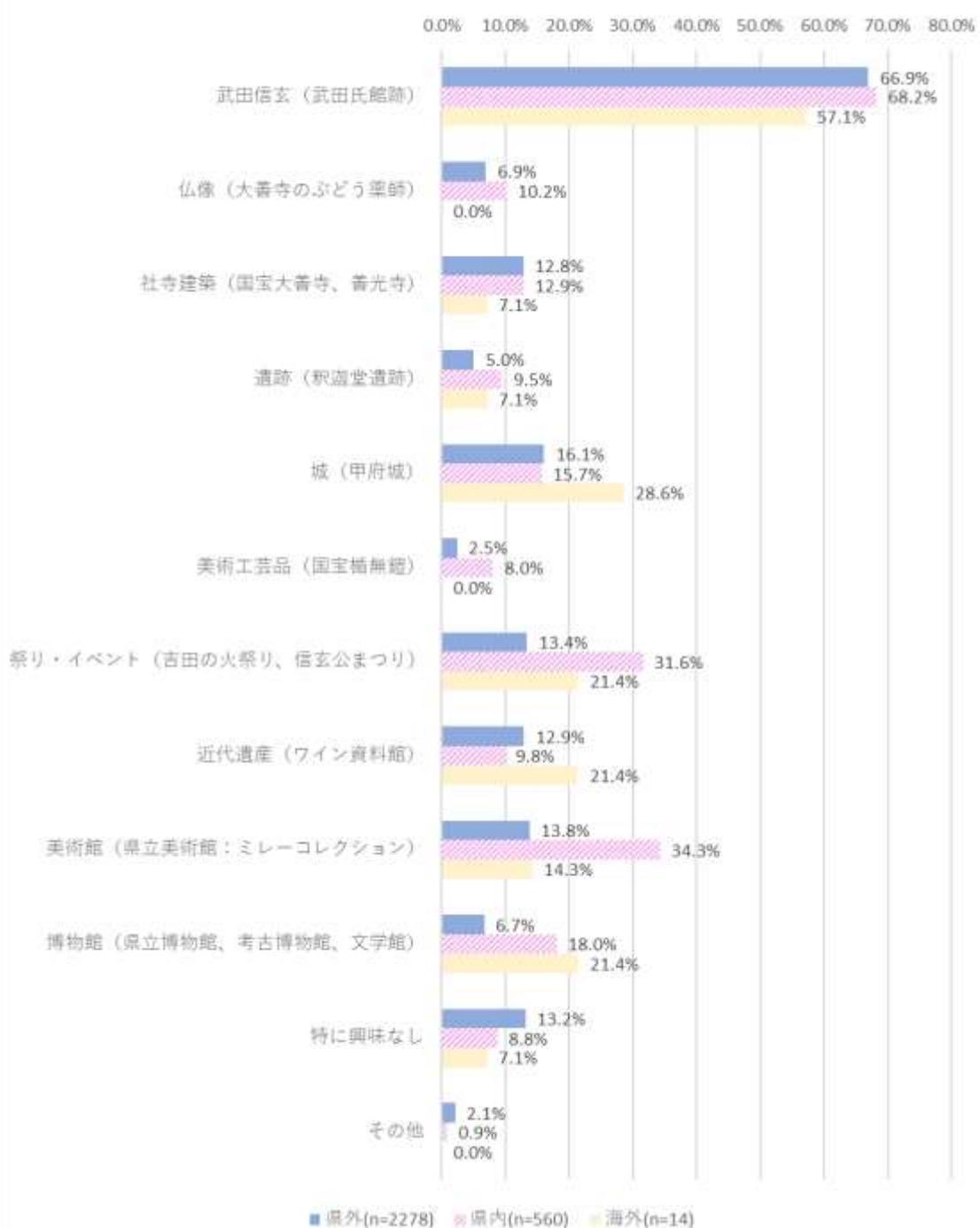
【Q15:山梨県と聞いてイメージするもの×Q1:居住地】



Q16:山梨県の歴史・文化について興味がある分野（複数回答）×Q1:居住地

居住地別の山梨県の歴史・文化について興味がある分野については、《県外》・《県内》では「武田信玄（武田氏館跡）」がもっとも高くなっている。

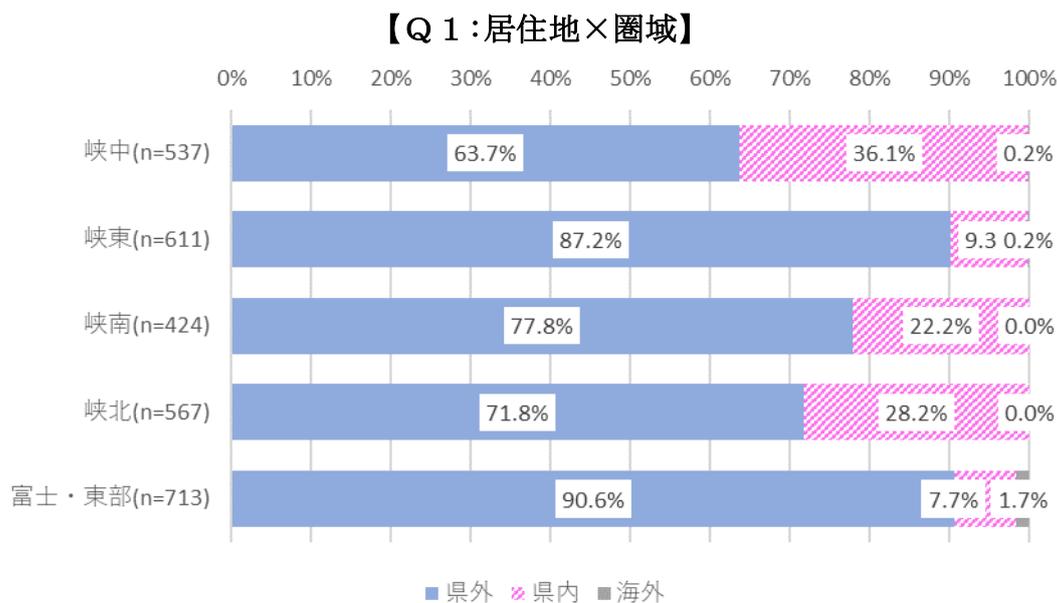
【Q16:山梨県の歴史・文化について興味がある分野×Q1:居住地】



(3) 圏域別クロス

Q 1:居住地×圏域

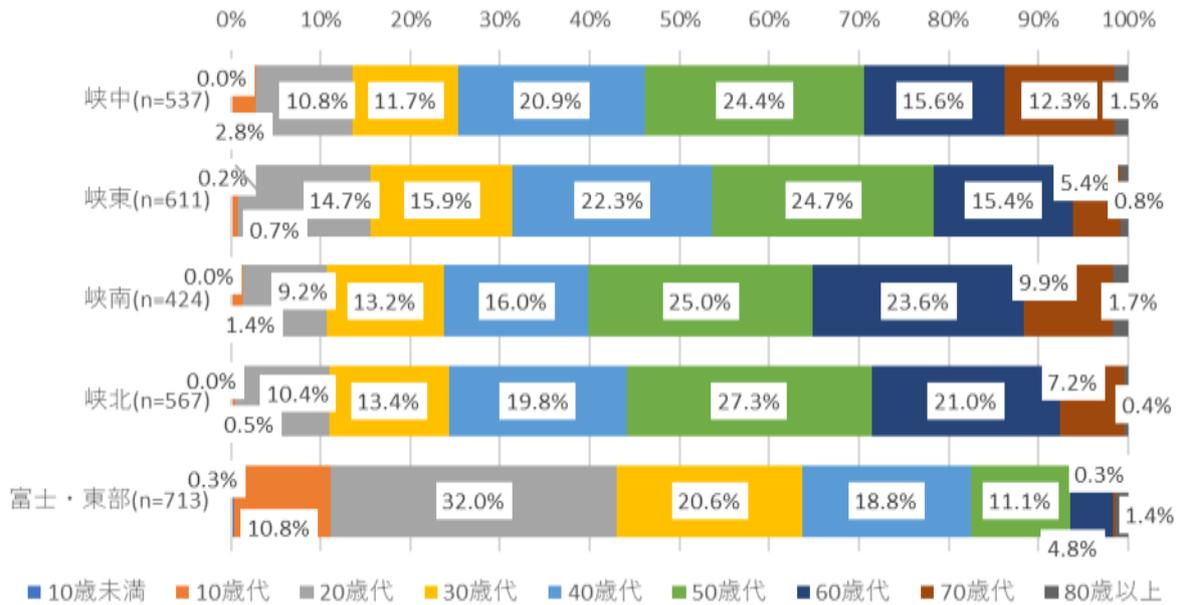
圏域別の居住地については、すべての圏域で「県外」が最も多くなっている一方で、《峡中》では「県内」が36.1%と高くなっている。



Q 2 - 2 : 年代 × 圏域

圏域別の年代については、《峡中》が「40 歳代」、「50 歳代」、《峡東》では「40 歳代」、「50 歳代」、《峡南》では「50 歳代」、「60 歳代」、《峡北》では「50 歳代」、「60 歳代」、《富士・東部》では「20 歳代」、「30 歳代」が 2 割を超えて高くなっている。

【Q 2 - 2 : 年代 × 圏域】



前年の調査と比較すると、
 ≪峡中≫では「50歳代」が3.7ポイント増加し、「60歳代」が3.7ポイント減少している。
 ≪峡東≫では「50歳代」が4.8ポイント増加し、「70歳代」が3.1ポイント減少している。
 ≪峡南≫では「30歳代」が3.5ポイント増加し、「70歳代」が3.4ポイント減少している。
 ≪峡北≫では「50歳代」が6.6ポイント、「20歳代」が3.8ポイント増加し、「30歳代」が5.8ポイント、「40歳代」が3.3ポイント減少している。
 ≪富士・東部≫では「30歳代」が4.1ポイント減少している。

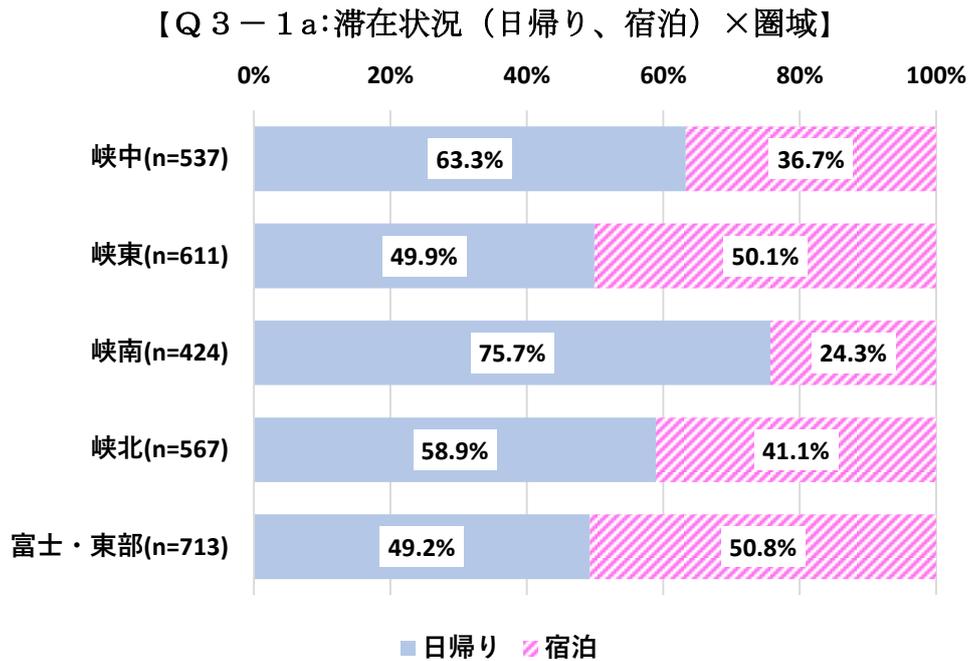
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
10歳未満	-0.2	-0.2	0.0	0.0	0.0
10歳代	1.7	0.3	0.7	-0.9	2.3
20歳代	2.7	0.7	2.7	3.8	1.9
30歳代	-2.8	-2.1	3.5	-5.8	-4.1
40歳代	-1.2	1.7	-2.6	-3.3	0.2
50歳代	3.7	4.8	1.3	6.6	2.0
60歳代	-3.7	-2.2	-1.9	1.8	-0.5
70歳代	0.5	-3.1	-3.4	-1.8	-2.9
80歳以上	-0.8	0.2	-0.3	-0.6	1.1

Q 3 - 1 a:滞在状況（日帰り、宿泊）×圏域

圏域別の滞在状況（日帰り、宿泊）については、《峡南》で「日帰り」が7割を超えて多くなっている一方で、《峡東》・《富士・東部》では「宿泊」が半数を超えている。

前年の調査と比較すると、《峡中》・《峡北》・《峡南》・《富士・東部》で「宿泊」が増加し、《峡東》で「日帰り」が増加している。



■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
日帰り	-10.2	0.5	-3.2	-14.8	-11.2
宿泊	10.2	-0.5	3.2	14.8	11.2

Q 4 - 2 : 観光の主な目的 (複数回答) × 圏域

圏域別の観光の主な目的については、《峡中》では「自然を楽しむ」、「文化・芸術」、《峡東》で「温泉を楽しむ」、《峡南》では「温泉を楽しむ」、《峡北》では「自然を楽しむ」、「ショッピング」、《富士・東部》では「自然を楽しむ」、「行楽 (遊園地、 観光施設等)」が3割を超えて高くなっている。

【Q 4 - 2 : 観光の主な目的 × 圏域】

カテゴリ	峡中 (n=474)	峡東 (n=587)	峡南 (n=391)	峡北 (n=510)	富士・東部 (n=704)
自然を楽しむ	30.6%	27.4%	20.5%	35.7%	36.8%
温泉を楽しむ	17.9%	42.2%	59.3%	16.7%	17.5%
名所・旧跡・歴史	24.1%	5.6%	26.9%	1.8%	6.0%
行楽 (遊園地、 観光施設等)	10.3%	9.9%	5.6%	6.5%	58.8%
慰安旅行	1.7%	2.9%	1.3%	0.6%	2.8%
登山・トレッキング	1.5%	1.7%	1.5%	4.1%	1.8%
スポーツ・レクリエーション	2.1%	1.9%	2.8%	5.3%	4.7%
収穫体験	0.2%	11.4%	1.3%	0.4%	0.7%
ものづくり体験	1.3%	0.7%	0.0%	0.2%	0.3%
ショッピング	2.1%	18.9%	4.6%	44.3%	3.7%
郷土料理	7.8%	11.6%	3.6%	2.7%	5.7%
文化・芸術	31.2%	0.9%	2.0%	0.8%	0.7%
祭り・イベント	3.4%	1.5%	1.3%	0.8%	1.1%
保養・休養	2.7%	4.9%	1.5%	6.7%	3.4%
旅行先での出会い・交流	0.8%	1.0%	0.8%	0.6%	0.6%
目的地とは別の立ち寄り	1.1%	1.0%	0.8%	2.7%	0.3%
その他	5.3%	16.5%	16.9%	8.0%	2.8%

Q5-1: 旅行人数×圏域

圏域別の旅行人数については、すべての圏域で「2～3人」が最も高くなっている。また、《峡中》・《峡南》・《峡北》では「1人」が1割を超えている。また、《富士・東部》では「4～5人」が2割を超えている。

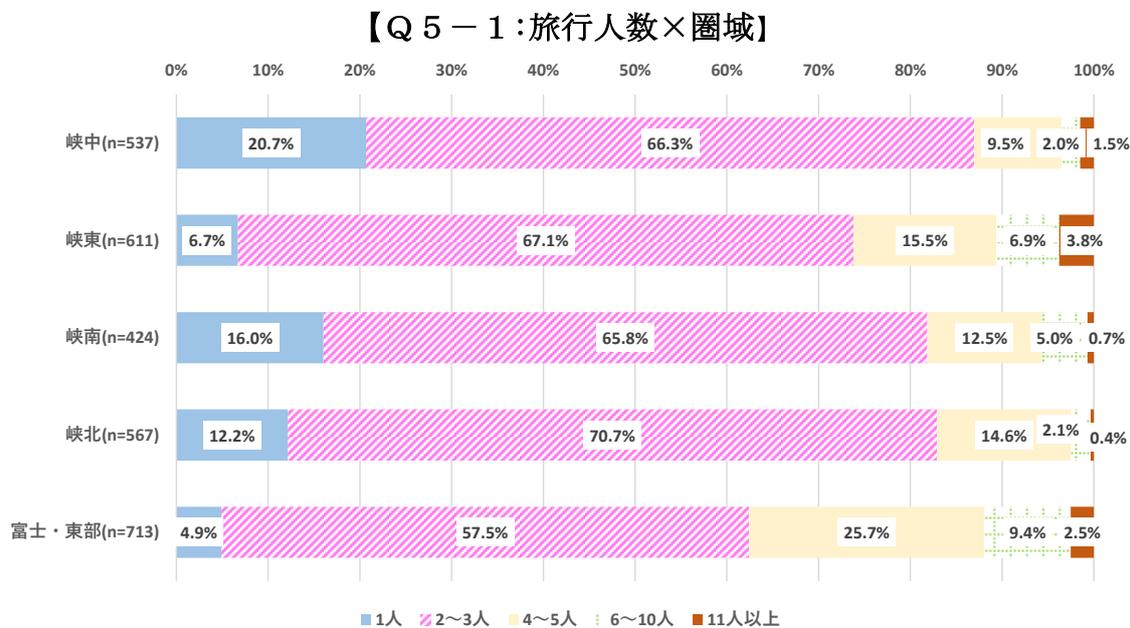
前年の調査と比較すると、《峡中》では「2～3人」が7.5ポイント増加し、「4～5人」が5.5ポイント減少している。

《峡東》では「2～3人」が6.3ポイント増加し、「11人以上」が4.0ポイント減少している。

《峡南》では前年と大きな差異は見られない。

《峡北》では「1人」が4.6ポイント、「2～3人」が4.1ポイント増加し、「4～5人」が4.7ポイント減少している。

《富士・東部》では「1人」が4.0ポイント、「2～3人」が7.0ポイント増加し、「4～5人」が9.5ポイント減少している。



前年対比

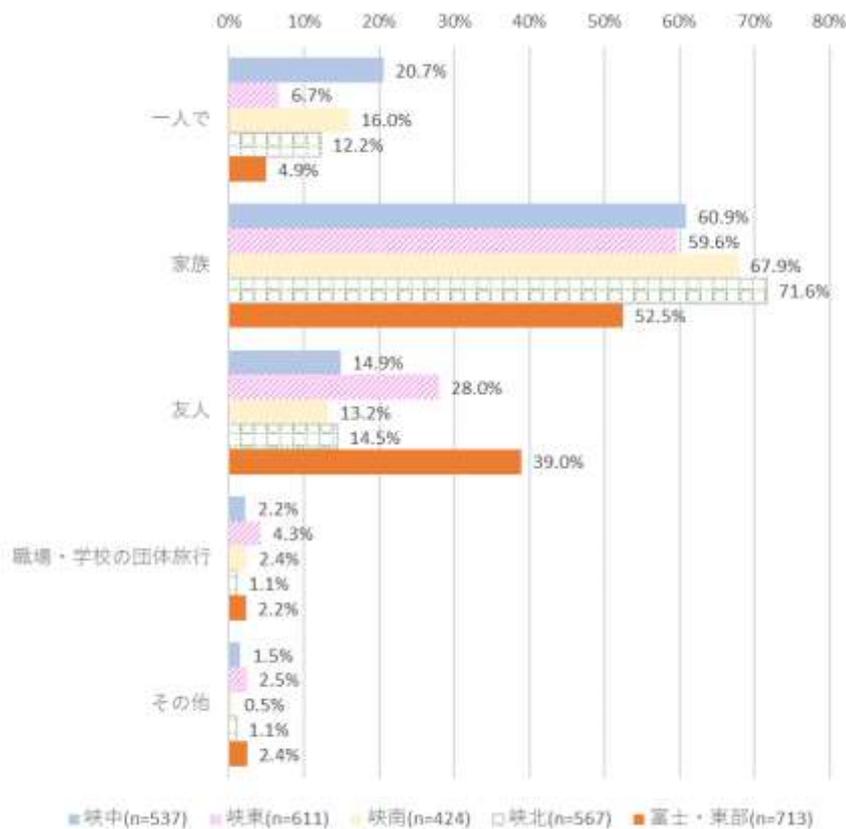
比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
1人	2.0	0.3	1.7	4.6	4.0
2～3人	7.5	6.3	2.4	4.1	7.0
4～5人	-5.5	-1.0	-2.4	-4.7	-9.5
6～10人	-2.8	-1.6	-0.2	-2.5	-0.3
11人以上	-1.2	-4.0	-1.5	-1.5	-1.1

Q5-2：同行者（複数回答）×圏域

圏域別の同行者については、全ての圏域で「家族」がもっとも高くなっている。特に《峡北》では「家族」が71.6%と高くなっている。また、《富士・東部》では「友人」が39.0%と高くなっている。

前年の調査と比較すると、《峡東》では「友人」が4.1ポイント増加、「職場・学校等の団体旅行」が3.3ポイント減少、《峡南》では「家族」3.1ポイント増加、「友人」が4.9ポイント減少、《峡北》では「一人で」が4.6ポイント、「友人」が3.1ポイント増加、「家族」が7.6ポイント減少、《富士・東部》では「一人で」が4.0ポイント増加、「家族」が3.6ポイント減少となっている。

【Q5-2：同行者×圏域】



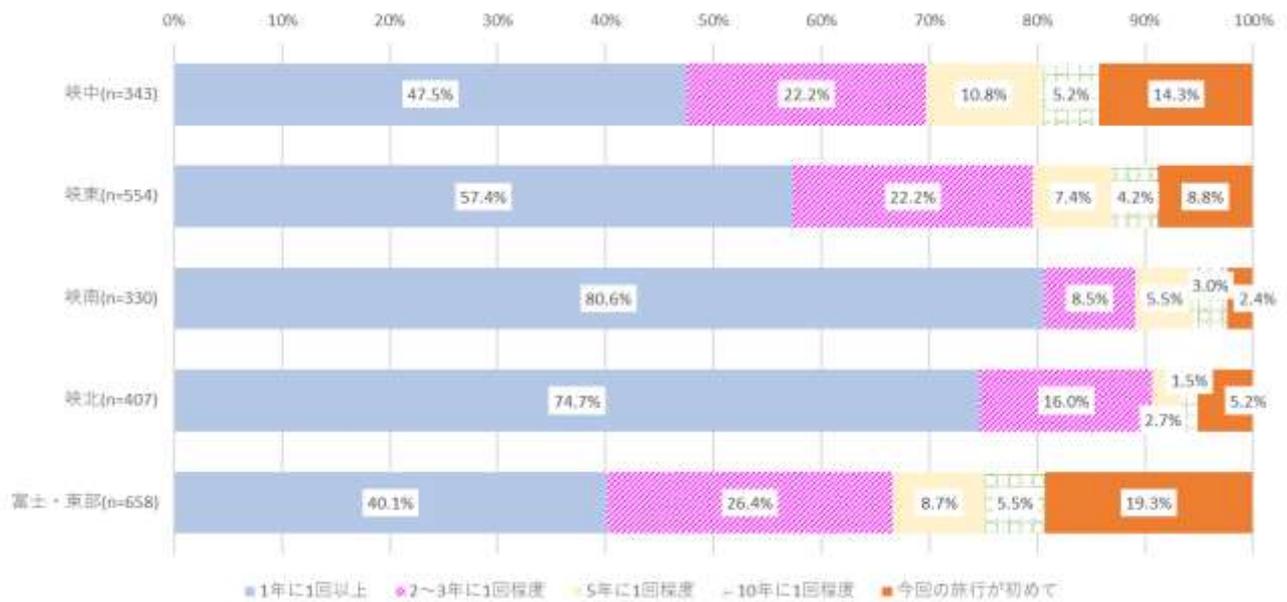
■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
一人で	2.0	0.3	1.7	4.6	4.0
家族	-0.2	1.1	3.1	-7.6	-3.6
友人	-0.1	4.1	-4.9	3.1	1.0
職場・学校等の団体旅行	-1.9	-3.3	0.6	-0.6	-1.4
その他	0.1	-1.5	-1.0	0.8	-0.2

Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外の方) × 圏域

圏域別の県外の方が山梨県を訪れる頻度については、すべての圏域で「1年に1回以上」がそれぞれ3割以上となっている。特に「峡南」が80.6%ともっとも高くなっている。

【Q 7 : 山梨県を訪れる頻度 (県外の方) × 圏域】

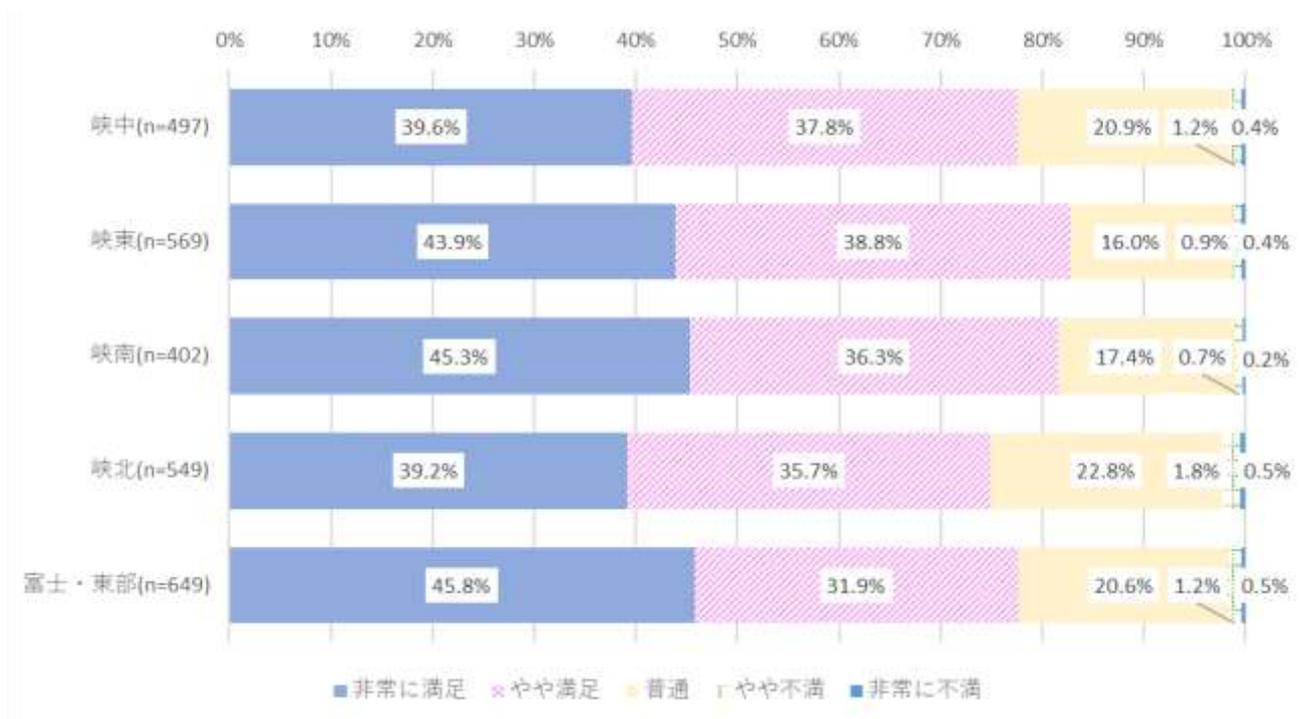


Q13：満足度×圏域

圏域別の山梨県全体の満足度については、すべての圏域で「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が7割を超えて高くなっている。特に《富士・東部》では「非常に満足」が45.8%ともっとも高くなっている。

前年の調査と比較すると、「非常に満足」は、《峡中》が11.2ポイント増加した一方、《富士・東部》では3.1ポイント減少している。「やや満足」では《峡中》で3.7ポイント、《峡東》で4.4ポイント、《峡北》で6.0ポイント減少している。「普通」では《峡東》で4.6ポイント、《峡北》で4.1ポイント増加している一方、《峡中》で6.0ポイント減少している。

「やや不満」「非常に不満」では大きな差異は見られない。【Q13-1：山梨県全体の満足度×圏域】

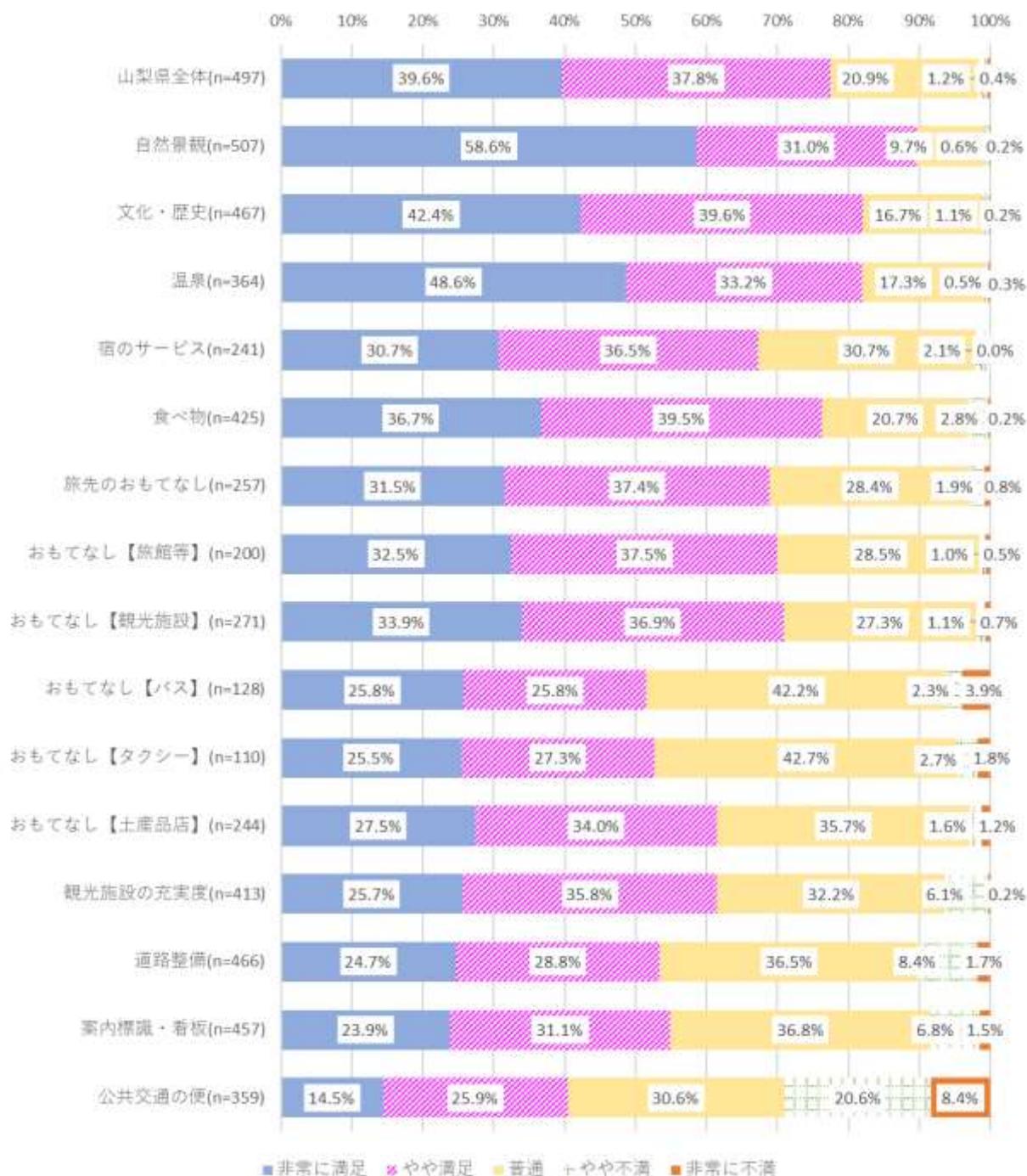


■ 前年対比

比較増減 (ポイント)	峡中	峡東	峡南	峡北	富士・東部
非常に満足	11.2	-0.4	1.3	0.8	-3.1
やや満足	-3.7	-4.4	-0.3	-6.0	2.5
普通	-6.0	4.6	-0.1	4.1	-0.3
やや不満	-1.7	-0.2	-0.7	0.7	0.9
非常に不満	0.0	0.4	-0.3	0.3	0.0

峡中の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が 77.4% となっている。項目別に見た場合、『満足』がもっとも高いのは《自然景観》(89.6%) となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』がもっとも高いのは《公共交通の便》(29.0%) となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡中）】



前年の調査と比較すると、『満足』は、全体的に増加している。特に「公共交通の便」が21.1ポイントでもっとも増加している。

一方、『不満』は、全体的に減少している。特に「公共交通の便」が26.8ポイント減少している。

■ 前年対比

カテゴリ (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	11.2	-3.7	-6.0	-1.7	0.0
自然	9.8	-9.0	8.5	0.6	0.2
文化・歴史	6.1	-0.3	-5.0	-0.4	-0.4
温泉	12.7	-7.5	-4.9	-0.4	0.0
宿のサービス	-3.6	2.2	3.2	-0.8	-1.0
食べ物	7.1	-0.8	-6.4	0.0	0.0
旅先でのおもてなし	8.5	8.6	-18.1	0.3	0.8
おもてなし【旅館等】	-0.8	8.2	-4.8	-2.0	-0.5
おもてなし【観光施設】	8.0	12.1	-16.7	-3.8	0.3
おもてなし【バス】	10.9	9.6	2.9	-4.5	-8.9
おもてなし【タクシー】	12.2	8.1	-15.6	-5.6	1.0
おもてなし【土産品店】	7.3	11.0	-15.9	-2.0	-0.4
観光施設の充実度	5.2	3.5	-7.3	-0.4	-1.1
道路整備	10.0	7.5	-3.1	-11.9	-2.5
案内標識・看板	6.3	11.9	-10.7	-6.3	-1.1
公共交通の便	6.3	14.8	5.6	-7.3	-19.5

県全体と比較すると、16項目中8項目で『満足』と答えた割合が県平均に比べて高くなっており、特に《文化・歴史》が12.0ポイント高くなっている。

一方、『不満』と答えた割合は、6項目が県平均と比べて高くなっており、《公共交通の便》では8.7ポイント高くなっている。

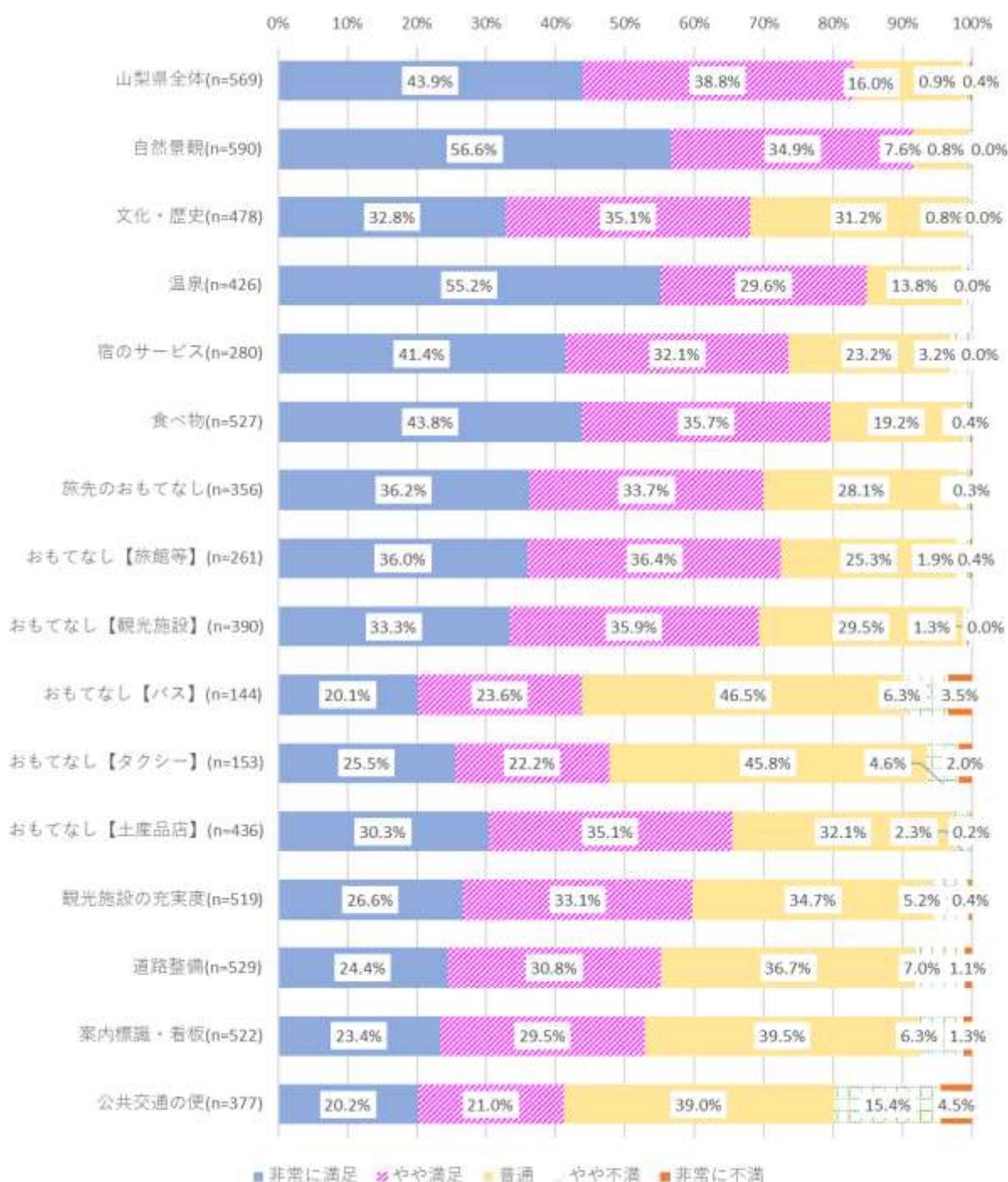
【峡中】県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-1.3	-3.2	1.9	1.3	0.0	0.0	0.0
自然景観	0.4	-0.1	0.5	0.1	-0.4	-0.4	0.0
文化・歴史	12.0	6.5	5.5	-12.1	0.1	0.1	0.0
温泉	1.5	-2.7	4.2	-0.8	-0.7	-0.8	0.1
宿のサービス	-4.6	-7.9	3.3	4.8	-0.3	0.1	-0.4
食べ物	0.5	-3.9	4.3	-1.0	0.6	0.7	-0.2
旅先でのおもてなし	1.9	-3.8	5.7	-2.4	0.5	0.1	0.4
おもてなし【旅館等】	-1.1	-7.0	5.9	2.1	-1.0	-1.0	0.1
おもてなし【観光施設】	4.4	1.0	3.3	-3.5	-0.9	-1.1	0.2
おもてなし【バス】	0.2	-0.9	1.1	1.7	-1.9	-1.9	0.0
おもてなし【タクシー】	2.0	-1.2	3.2	0.4	-2.3	-1.3	-1.0
おもてなし【土産品店】	-0.1	-1.6	1.5	0.2	-0.2	-0.5	0.4
観光施設の充実度	-1.0	-2.6	1.6	0.0	1.0	1.3	-0.3
道路整備	-1.8	0.0	-1.8	2.0	-0.2	-0.4	0.2
案内標識・看板	-0.1	-1.3	1.2	-1.0	1.2	1.0	0.2
公共交通の便	-4.3	-5.6	1.3	-4.4	8.7	6.3	2.4



峡東の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が82.7%となっている。項目別に見た場合、『満足』がもっとも高いのは《自然景観》(91.5%)となっている。

一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』がもっとも高いのは《公共交通の便》(19.9%)となっており、次いで《おもてなし《バス》》(9.8%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡東）】



前年の調査と比較すると、『満足』は、《食べ物》が5.2ポイント、《公共交通の便》が3.1ポイント増加している一方、《おもてなし【バス】》が7.7ポイント、《おもてなし【土産品店】》が5.0ポイント減少している。

『不満』は、《おもてなし【バス】》が11.7ポイント、《おもてなし【タクシー】》が11.4ポイント減少している。

■ 前年対比

カテゴリ (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-0.4	-4.4	4.6	-0.2	0.4
自然	1.7	-0.7	-1.3	0.2	0.0
文化・歴史	-4.9	2.5	2.9	-0.6	0.0
温泉	-5.8	2.7	2.8	0.3	0.0
宿のサービス	-10.3	6.6	4.4	0.5	-1.3
食べ物	2.2	3.2	-3.6	-1.7	-0.1
旅先でのおもてなし	-6.3	5.1	1.4	0.6	-0.8
おもてなし【旅館等】	-12.2	7.3	5.4	-0.2	-0.3
おもてなし【観光施設】	-6.8	5.2	3.4	-1.5	-0.3
おもてなし【バス】	-5.1	-2.6	19.3	-3.5	-8.2
おもてなし【タクシー】	3.8	-4.3	12.1	-3.8	-7.6
おもてなし【土産品店】	-3.9	-1.1	6.5	-0.9	-0.7
観光施設の充実度	-2.0	-1.1	4.1	-1.2	0.2
道路整備	-0.5	1.9	-0.6	-0.3	-0.5
案内標識・看板	-1.7	3.4	-2.4	0.4	0.3
公共交通の便	3.8	-0.7	-1.3	2.1	-3.9

県全体と比較すると、16項目中の9項目で『満足』と答えた割合が県平均と比べて高くなっているが、大きな差異がみられなかった。

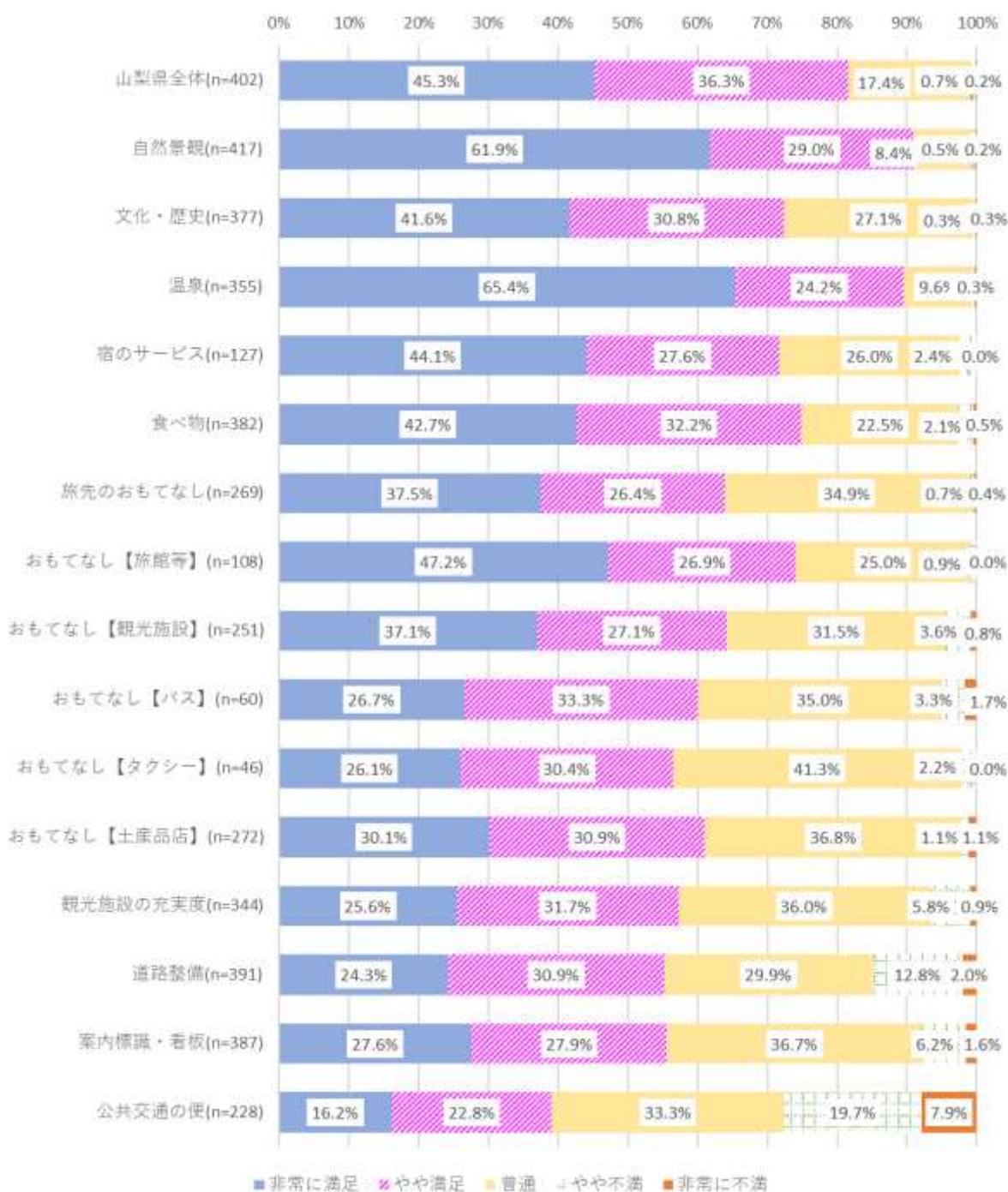
一方、『不満』と答えた割合は、4項目が県平均と比べて高くなっているが、大きな差異がみられなかった。

【峡東】県全体との比較	満足			普通	不満	不満	
	満足	非常に満足	やや満足			やや不満	非常に不満
山梨県全体	4.0	1.1	3.0	-3.7	-0.4	-0.3	-0.1
自然景観	2.3	-2.1	4.4	-1.9	-0.4	-0.2	-0.2
文化・歴史	-2.0	-3.1	1.1	2.4	-0.3	-0.1	-0.2
温泉	4.4	3.8	0.6	-4.2	-0.2	0.0	-0.2
宿のサービス	1.8	2.8	-1.1	-2.7	0.9	1.3	-0.4
食べ物	3.7	3.3	0.5	-2.6	-1.2	-1.1	0.0
旅先でのおもてなし	2.9	0.9	2.0	-2.7	-0.2	-0.2	-0.1
おもてなし【旅館等】	1.3	-3.5	4.8	-1.2	-0.2	-0.1	-0.1
おもてなし【観光施設】	2.7	0.4	2.3	-1.3	-1.5	-0.9	-0.5
おもてなし【バス】	-7.6	-6.6	-1.1	6.0	1.6	2.0	-0.5
おもてなし【タクシー】	-3.0	-1.2	-1.9	3.4	-0.4	0.5	-0.9
おもてなし【土産品店】	3.8	1.3	2.5	-3.3	-0.5	0.1	-0.6
観光施設の充実度	-2.8	-1.6	-1.1	2.5	0.3	0.4	-0.1
道路整備	-0.1	-0.3	0.2	2.2	-2.1	-1.8	-0.3
案内標識・看板	-2.2	-1.8	-0.4	1.7	0.5	0.5	0.0
公共交通の便	-3.6	0.0	-3.6	3.9	-0.3	1.1	-1.4



峡南の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が 81.6% となっている。項目別に見た場合、『満足』がもっとも高いのは「自然景観」(90.9%) となっている。一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』がもっとも高いのは「公共交通の便」(27.6%) となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡南）】



前年の調査と比較すると、『満足』は、《おもてなし【バス】が14.7ポイント、《おもてなし【タクシー】》が13.6ポイント、《公共交通の便》が7.9ポイント増加している。

一方、『不満』は、《道路整備》で5.3ポイント増加している。

■ 前年対比

カテゴリ (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	1.3	-0.3	-0.1	-0.7	-0.3
自然	1.2	-1.0	-0.2	0.2	-0.1
文化・歴史	-4.0	-4.3	8.3	0.1	-0.1
温泉	-0.9	3.7	-2.9	0.0	0.3
宿のサービス	-7.0	1.0	3.7	2.4	0.0
食べ物	-2.8	1.5	0.2	1.0	0.1
旅先でのおもてなし	-5.8	3.8	1.2	0.2	0.4
おもてなし【旅館等】	-3.4	-1.8	5.5	-0.2	0.0
おもてなし【観光施設】	-4.4	-5.2	6.9	2.2	0.6
おもてなし【バス】	7.8	6.9	-5.6	-5.2	-4.0
おもてなし【タクシー】	1.6	12.0	-1.6	-3.9	-8.2
おもてなし【土産品店】	-7.4	1.5	4.8	0.0	1.1
観光施設の充実度	-10.3	2.3	4.6	2.7	0.7
道路整備	-8.6	2.2	0.3	4.7	0.6
案内標識・看板	-4.9	2.0	1.4	1.3	0.2
公共交通の便	2.1	5.8	-7.3	2.7	-3.3

県全体と比較すると、16項目中8項目で『満足』（「非常に満足」＋「やや満足」）と答えた割合が県平均と比べて高くなっており、《温泉》では9.2ポイント、《おもてなし【バス】》では8.6ポイント、《おもてなし【タクシー】》で5.8ポイント高くなっている。

一方、『不満』（やや不満＋非常に不満）と答えた割合は7項目が県平均と比べて高くなっており、《公共交通の便》が7.4ポイント、《道路整備》が4.6ポイント高くなっている。

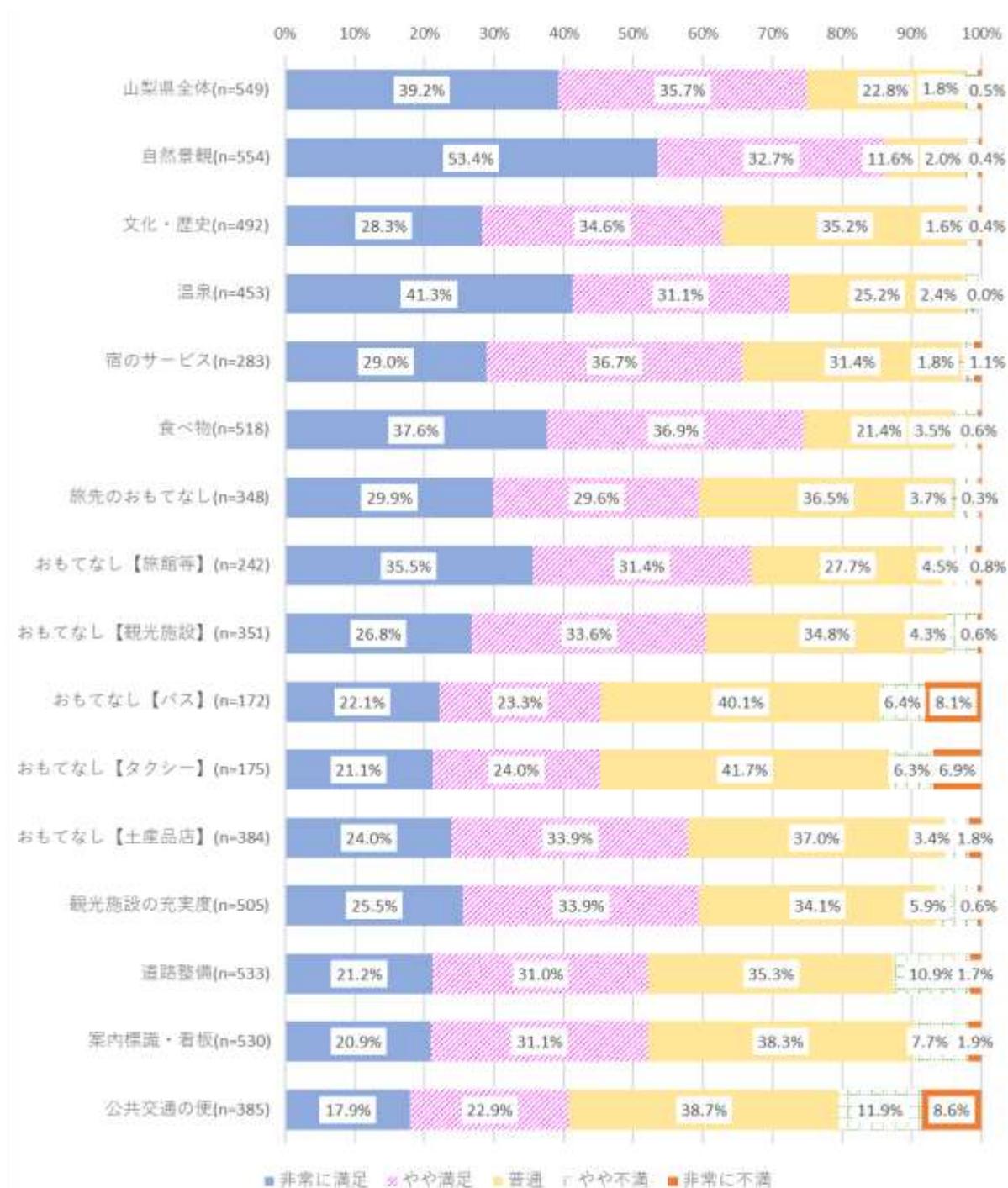
【峡南】県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	2.9	2.4	0.4	-2.2	-0.6	-0.5	-0.2
自然景観	1.7	3.2	-1.5	-1.2	-0.5	-0.5	0.0
文化・歴史	2.4	5.7	-3.3	-1.8	-0.7	-0.7	0.1
温泉	9.2	14.0	-4.8	-8.5	-0.7	-0.8	0.1
宿のサービス	-0.1	5.5	-5.6	0.1	0.0	0.4	-0.4
食べ物	-0.9	2.1	-3.0	0.8	0.1	0.0	0.1
旅先でのおもてなし	-3.1	2.2	-5.3	4.2	-1.1	-1.1	0.0
おもてなし【旅館等】	3.0	7.7	-4.7	-1.4	-1.6	-1.1	-0.4
おもてなし【観光施設】	-2.3	4.1	-6.5	0.7	1.6	1.4	0.3
おもてなし【バス】	8.6	0.0	8.7	-5.5	-3.1	-0.9	-2.3
おもてなし【タクシー】	5.8	-0.6	6.3	-1.1	-4.7	-1.9	-2.8
おもてなし【土産品店】	-0.5	1.1	-1.7	1.4	-0.8	-1.0	0.2
観光施設の充実度	-5.2	-2.6	-2.6	3.8	1.4	1.0	0.4
道路整備	0.0	-0.4	0.4	-4.5	4.6	4.0	0.6
案内標識・看板	0.5	2.5	-2.0	-1.1	0.6	0.4	0.2
公共交通の便	-5.7	-3.9	-1.8	-1.7	7.4	5.4	2.0



峡北の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が74.9%となっている。項目別に見た場合、『満足』が最も高いのは「自然景観」(86.1%)でもっとも高くなっている。

一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』がもっとも高いのは「公共交通の便」(20.5%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（峡北）】



前年の調査と比較すると、『満足』では《おもてなし【バス】》が6.5ポイント、《公共交通の便》が5.4ポイント増加している。

一方で、『不満』は、《おもてなし【タクシー】》が4.5ポイント増加している。

■ 前年対比

カテゴリ (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	0.8	-6.0	4.1	0.7	0.3
自然	-4.0	-1.4	4.1	1.5	-0.1
文化・歴史	-1.2	-3.4	3.2	1.1	0.4
温泉	0.0	-6.0	4.9	1.3	-0.3
宿のサービス	-14.0	0.1	12.0	1.8	0.0
食べ物	3.8	-2.7	-2.9	1.6	0.0
旅先でのおもてなし	2.1	-2.8	-2.7	3.1	0.3
おもてなし【旅館等】	-3.1	-1.6	1.6	2.2	0.8
おもてなし【観光施設】	-13.1	-0.6	3.0	0.8	0.1
おもてなし【バス】	11.4	-4.9	-6.5	-0.4	0.3
おもてなし【タクシー】	10.2	-5.3	-9.4	0.9	3.6
おもてなし【土産品店】	-3.2	0.0	2.3	-0.1	1.1
観光施設の充実度	2.6	-4.0	5.6	-3.3	-0.9
道路整備	-3.8	-1.1	3.9	1.8	-0.6
案内標識・看板	-4.2	-1.9	4.7	1.1	0.3
公共交通の便	4.0	1.4	-0.9	-0.6	-3.9

県全体と比較すると、16項目中全ての項目で『満足』（「非常に満足」＋「やや満足」）と答えた割合が県平均と比べて低くなっており、特に《温泉》（7.9ポイント）がもっとも低くなっている

一方、『不満』（やや不満＋非常に不満）と答えた割合は全ての項目が県平均と比べて高くなっており、《おもてなし【バス】》が6.4ポイント、《おもてなし【タクシー】》が6.3ポイント高くなっている。

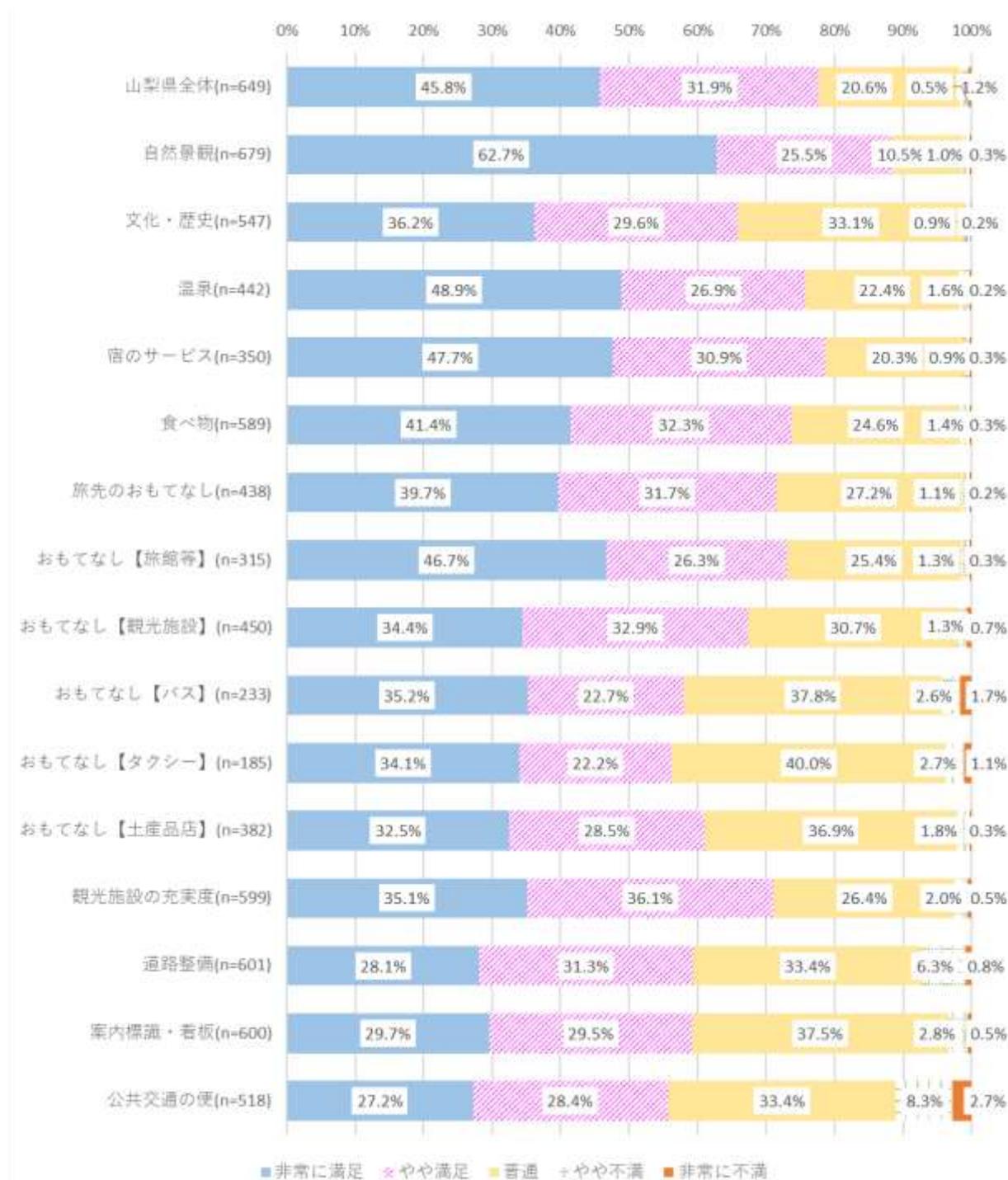
【峡北】県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-3.9	-3.7	-0.2	3.1	0.8	0.6	0.1
自然景観	-3.1	-5.3	2.2	2.0	1.1	1.0	0.1
文化・歴史	-7.2	-7.7	0.5	6.3	0.8	0.7	0.2
温泉	-7.9	-10.1	2.1	7.1	0.9	1.1	-0.2
宿のサービス	-6.1	-9.6	3.5	5.6	0.5	-0.2	0.7
食べ物	-1.3	-2.9	1.7	-0.3	1.6	1.4	0.2
旅先でのおもてなし	-7.5	-5.4	-2.1	5.7	1.8	1.9	-0.1
おもてなし【旅館等】	-4.1	-3.9	-0.2	1.2	2.9	2.5	0.4
おもてなし【観光施設】	-6.1	-6.1	0.1	4.0	2.1	2.1	0.0
おもてなし【バス】	-6.0	-4.6	-1.4	-0.4	6.4	2.2	4.2
おもてなし【タクシー】	-5.6	-5.5	-0.1	-0.7	6.3	2.2	4.0
おもてなし【土産品店】	-3.8	-5.1	1.3	1.6	2.2	1.2	1.0
観光施設の充実度	-3.1	-2.7	-0.4	1.8	1.2	1.2	0.1
道路整備	-3.1	-3.5	0.4	0.8	2.3	2.1	0.2
案内標識・看板	-3.0	-4.2	1.2	0.5	2.5	1.9	0.6
公共交通の便	-3.9	-2.2	-1.7	3.6	0.3	-2.3	2.6



富士・東部の山梨県全体の満足度については、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が77.7%となっている。項目別に見た場合、『満足』が最も高いのは《自然景観》(88.2%)となっている。

一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も高いのは《公共交通の便》(11.0%)となっている。

【Q13：満足度×圏域（富士・東部）】



前年の調査と比較すると、「非常に満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、《おもてなし【タクシー】》が5.6ポイント、「公共交通の便」が4.9ポイント増加している。
一方で、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、大きな差異は見られない。

■ 前年対比

カテゴリ (ポイント)	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-3.1	2.5	-0.3	0.9	0.0
自然	-6.2	3.7	2.3	0.5	-0.3
文化・歴史	1.7	-0.1	-1.6	0.3	-0.2
温泉	9.1	-6.8	-3.2	1.0	-0.1
宿のサービス	-0.8	0.8	2.3	-2.5	0.3
食べ物	3.6	-5.2	1.8	0.3	-0.6
旅先でのおもてなし	1.5	-1.0	-0.8	0.6	-0.3
おもてなし【旅館等】	-2.3	-7.2	9.9	-0.8	0.3
おもてなし【観光施	-6.3	-1.8	7.7	0.3	0.0
おもてなし【バス】	2.0	-4.6	2.3	-0.1	0.3
おもてなし【タク	5.5	0.1	-4.3	-0.9	-0.3
おもてなし【土産	4.3	-3.8	0.2	-0.3	-0.5
観光施設の充実度	-1.5	0.6	0.9	0.4	-0.2
道路整備	0.6	1.5	0.4	-1.2	-1.3
案内標識・看板	1.0	0.1	2.5	-2.5	-0.8
公共交通の便	-1.0	5.9	-1.3	-2.3	-1.2

県全体と比較すると、16項目中10項目で『満足』（「非常に満足」＋「やや満足」と答えた割合が県平均と比べて高くなっており、特に「公共交通の便」が10.9ポイント高くなっている。一方、『不満』（やや不満＋非常に不満）と答えた割合は、3項目が県平均と比べて高くなっている。

【富士・東部】県全体との比較	満足			普通	不満		
	満足	非常に満足	やや満足		不満	やや不満	非常に不満
山梨県全体	-1.1	2.9	-4.0	1.0	0.1	0.0	0.0
自然景観	-1.0	4.1	-5.0	0.9	0.1	0.0	0.1
文化・歴史	-4.2	0.3	-4.5	4.3	-0.1	-0.1	0.0
温泉	-4.6	-2.5	-2.1	4.3	0.2	0.2	0.0
宿のサービス	6.8	9.1	-2.3	-5.6	-1.2	-1.1	-0.1
食べ物	-2.1	0.9	-2.9	2.9	-0.8	-0.7	-0.1
旅先でのおもてなし	4.5	4.4	0.1	-3.6	-0.8	-0.7	-0.1
おもてなし【旅館等】	1.9	7.2	-5.2	-1.0	-0.9	-0.8	-0.1
おもてなし【観光施設】	0.8	1.5	-0.7	-0.1	-0.7	-0.9	0.1
おもてなし【バス】	6.6	8.5	-1.9	-2.7	-3.8	-1.6	-2.2
おもてなし【タクシー】	5.5	7.4	-1.9	-2.4	-3.1	-1.3	-1.8
おもてなし【土産品店】	-0.6	3.4	-4.0	1.5	-0.9	-0.3	-0.6
観光施設の充実度	8.6	6.8	1.8	-5.8	-2.8	-2.8	0.0
道路整備	4.1	3.4	0.7	-1.0	-3.1	-2.5	-0.6
案内標識・看板	4.1	4.5	-0.4	-0.3	-3.8	-3.0	-0.8
公共交通の便	10.9	7.1	3.8	-1.7	-9.2	-6.0	-3.2



4. 調査票

アンケート調査票

調査票A

- Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、山梨県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名: _____) 海外の場合(国名: _____)
 ↳ 山梨県内の場合(市町村名: _____)

- Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性
 年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代
 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

- Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ
 宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。また、県内ではどこのエリアのどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. 宿泊
 ↳ 宿泊数(泊) → そのうち県外(泊) ⇒ 宿泊県名()
 ↳ そのうち県内(泊) ⇒ 県内宿泊施設数(施設)
 ↳ 宿泊した施設の数 ↑

↓

<宿泊エリア>
 1. 甲府市内・界仙峡・甲斐 2. 山梨・石和・勝沼・塩山
 3. 富士吉田・忍野・山中湖・富士山 4. 河口湖・西湖・精進湖・本栖湖
 5. 身延・下部温泉 6. 韭崎・南アルプス
 7. 八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉 8. その他()

<県内宿泊施設>
 1. 実家や知人・親戚宅 2. 旅館 3. ホテル 4. ペンション・民宿
 5. 保養所・研修所 6. キャンプ場 7. (キャンプ場以外の)車中泊・交通機関内での宿泊
 8. 別荘・リゾートマンション 9. 会員制の宿泊施設 10. その他()

- Q4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ
 また、観光の場合、その目的は何ですか(複数回答可)。

1. ビジネス 2. 観光 3. 帰省 4. (1~3のどれでもない) その他
 ↳ <観光目的> ←

<観光目的>
 1. 自然を楽しむ 2. 温泉を楽しむ 3. 名所・旧跡・歴史
 4. 行楽(遊園地、観光施設等) 5. 慰安旅行 6. 登山・トレッキング
 7. スポーツ・レクリエーション 8. 収穫体験 9. ものづくり体験
 10. ショッピング 11. 郷土料理 12. 文化・芸術
 13. 祭り・イベント 14. 保養・休養 15. 旅先での出会い・交流
 16. 目的地とは別の立ち寄り 17. その他()

Q5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

()人 $\xrightarrow{\text{2人以上の場合}}$ 1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

↓

大人 ()人 大学生 ()人 高校生 ()人
 中学生 ()人 小学生 ()人 0～6才 ()人

Q6. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 ()人、2回目の人数 ()人
 3回目の人数 ()人、4回目以上の人数 ()人

Q7. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)

あなたの山梨県への訪問割合はどれくらいですか。

1. 1年に1回以上 2. 2～3年に1回程度 3. 5年に1回程度 4. 10年に1回程度
 5. 今回の旅行が初めて

Q8. (県外又は外国にお住まいの方のみお答え下さい)

ご一緒のみなさん全員の、当県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 ()人、2回目の人数 ()人
 3回目の人数 ()人、4回目以上の人数 ()人

Q9. 今回、旅行を計画されたきっかけ・動機は何ですか。また、具体的な名称を教えてください。

(複数回答可)

1. 家族・友人の話 2. 観光案内所・情報センター 3. 旅行者
 4. テレビ・ラジオの番組 5. テレビ・ラジオのCM 6. インターネット
 7. 新聞・雑誌の記事 8. 新聞・雑誌の広告・チラシ 9. ガイドブック
 10. 旅行専門雑誌 11. 旅行・歴史等に関する本・小説 12. 観光物産展、キャンペーン
 13. パンフレット 14. 駅・車内のポスター 15. その他 ()

具体的な名称 (例：山梨観光ネット、るるぶ、ロンリープラネット、テレビ番組名、ブログ名等)

[]

Q10. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。

これから行く予定の場所が決まっていない場合は [] 決まっていない にチェックを入れて下さい。

[] → [] → [] → [] → [] → [] → []

[] [] [] [] [] [] []

決まっていない

【表】交通機関
 ①JR新幹線 ②JR在来線 ③私鉄・地下鉄 ④貸切バス・観光バス
 ⑤高速バス ⑥市内バス ⑦タクシー・ハイヤー ⑧レンタカー
 ⑨自家用車、社用・公用車 ⑩その他

Q11. 当県を訪れる前・後に立ち寄った（立ち寄る予定の）都道府県があれば記入下さい。

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい

Diagram illustrating travel routes. It shows a sequence of boxes: 居住地 (Residence) → 県 (Prefecture) → 県 (Prefecture) → 当県 (Target Prefecture) → 県 (Prefecture) → 県 (Prefecture) → 居住地 (Residence). Above the first two prefecture boxes is a box labeled 'ここに来る前にいた県' (County visited before coming here), and above the last two is 'これから行く予定の県' (County planned to visit). Below the arrows are boxes for '交通機関' (Transportation mode). Below the diagram is a table of transportation modes.

① J R 新幹線	② J R 在来線	③ 私鉄・地下鉄	④ 貸切バス・観光バス
⑤ 高速バス	⑥ 市内バス	⑦ タクシー・ハイヤー	⑧ レンタカー
⑨ 自家用車、社用・公用車	⑩ その他		

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。不明な場合は×印をご記入下さい。

※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
 ※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択

表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用	
①交通費	(県内分)	円	(県外分)	円
②宿泊費	(県内分)	円	/	
③土産代	(県内分)	円		
④飲食費	(県内分)	円		
⑤入場料	(県内分)	円		
⑥その他	(県内分)	円		
⑦バック料金				

↑ 県内分のみ もしくは 県外分含む

Q13. 今回の山梨県内の旅行での満足度をお答え下さい。(該当するものに○印をつけて下さい)

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	わからない
1. 山梨県全体の満足度	1	2	3	4	5	6
2. 自然景観	1	2	3	4	5	6
3. 文化・歴史	1	2	3	4	5	6
4. 温泉	1	2	3	4	5	6
5. 宿のサービス	1	2	3	4	5	6
6. 食べ物	1	2	3	4	5	6
7. 旅先でのおもてなし	1	2	3	4	5	6
①旅館等	1	2	3	4	5	6
②観光施設	1	2	3	4	5	6
③バス	1	2	3	4	5	6
④タクシー	1	2	3	4	5	6
⑤土産品店	1	2	3	4	5	6
8. 観光施設の充実度	1	2	3	4	5	6
9. 道路整備	1	2	3	4	5	6
10. 案内標識・看板	1	2	3	4	5	6
11. 公共交通の便	1	2	3	4	5	6

Q14. (県外又は外国にお住まいの方に伺います。)
また山梨に来てみたいと思いますか。

1. すごく思う	2. やや思う	3. どちらでもない
4. あまり思わない	5. 全く思わない	

<山梨県の印象について>

Q15. 山梨県とイメージするものをお選び下さい。(いくつでも)

1. 富士山	2. ハヶ岳	3. 南アルプス	4. 富士五湖	5. 昇仙峡	6. 清里
7. 身延山	8. 石和温泉	9. 下部温泉	10. 湯村温泉	11. ぶどう	12. もも
13. さくらんぼ	14. ワイン	15. ほうとう	16. とりもつ煮	17. 宝飾品	18. 天然水
19. 特急あずさ・かいじ	20. 中央自動車道	21. 談合坂	22. 中央リニア新幹線		
23. 道の駅	24. 特になし	25. その他()			

<山梨県の歴史・文化について>

Q16. 山梨県の歴史・文化について、興味がある分野をお選び下さい。(いくつでも)

1. 武田信玄(武田氏館跡)	2. 仏像(大善寺のぶどう薬師)	3. 社寺建築(国宝大善寺、善光寺)
4. 遺跡(釈迦堂遺跡)	5. 城(甲府城)	6. 美術工芸品(国宝播磨鍾)
7. 祭り・イベント(吉田の祭り、信玄公まつり)	8. 近代遺産(ワイン資料館)	
9. 美術館(県立美術館:ミレーコレクション)		
10. 博物館(県立博物館、考古博物館、文学館)		
11. 特に興味なし	12. その他()	

<県民満足度>

Q17. (山梨県内にお住まいの方のみお答え下さい)
お住まいの地域に、もっと多くの旅行者が来てほしいと思いますか。※1つだけ

1. もっと来てほしい	2. どちらかという来てほしい	3. 今のままで良い
4. もう少し減ってほしい	5. 来てほしくない	

<自由記述>

Q18. 山梨県では、皆さまに気軽に何度でも訪れていただける観光地づくりを目指しています。ご意見を自由にご記入下さい。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

調査員記入欄

地点名:	調査日: 令和 年 月 日	調査時刻:	調査員名:
------	---------------	-------	-------